お問い合わせ先 〒386-0498 長野県上田市上丸子1078 シナノケンシ株式会社 プレクストークお問い合わせ窓口 電話 0570-064-177 (月~金 9:30~12:00 13:00~17:00)
ファクシミリやE-mailは、常時 受け付けております。 FAX 0268-42-2923 E-mail plextalk@skcj.co.jp
ホームページ http://www.plextalk.com/jp/

PTR1



お買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意 事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全に お使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



〒386-0498 長野県上田市上丸子 1078 127-2563-07 2012/08

目次

取扱診	^説 明書に関するご注意	13
安全に	お使いいただくために	14
1 は	ことめに	20
1 - 1	入っているものを確認しましょう	2 0
1-2	プレクストークポータブルレコーダでできること	2 3
1-3	この取扱説明書について	2 6
1-4	各部の名称と働き	2 7
1-4-	- 1 本体の形状	2 7
1-4-	- 2 上面	
1-4-	- 3 正面	
1-4-	- 4 左側面	
1-4-	- 5 右側面	3 7
1-4-	- 6 背面	3 8
1-4- 1-4-	- 6 背面 - 7 底面	3 8 3 9
1-4- 1-4- 2 ک	-6 背面 -7 底面 たかく使ってみよう	3 8 3 9 . 4 0
1-4- 1-4- 2 ک 2-1	-6 背面 -7 底面 注 にかく使ってみよう 準備をしましょう	38 39 40 42
1-4- 1-4- 2 ک 2-1 2-1-	-6 背面 -7 底面 だ いく使ってみよう 準備をしましょう -1 バッテリーを入れる	38 39 40 42
1-4- 1-4- 2 ک 2-1 2-1- 2-1- 2-1-	-6 背面 -7 底面 だ たかく使ってみよう 準備をしましょう -1 バッテリーを入れる -2 電源を接続する	38 39 40 42 42 42
1-4- 1-4- 2 ک 2-1 2-1- 2-1- 2-1- 2-1-	-6 背面 -7 底面 -7 底面 -7 底面 -7 底面 -7 底面 -7 ボッテリーを入れる -1 バッテリーを入れる -2 電源を接続する -3 本機を置く	38 39 40 42
1-4- 1-4- 2 ک 2-1 2-1- 2-1- 2-1- 2-2	-6 背面 -7 底面 たかく使ってみよう 準備をしましょう -1 バッテリーを入れる -2 電源を接続する -3 本機を置く バッテリーについて	3 8 3 9 4 0 4 2 4 2 4 3 4 3 4 5
1-4- 1-4- 2 ک 2-1 2-1- 2-1- 2-1- 2-2 2-2	 -6 背面	3 8 3 9 4 0 4 2 4 2 4 3 4 3 4 5 4 5
1-4- 1-4- 2 2 2-1 2-1- 2-1- 2-1- 2-1- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2-	-6 背面 -7 底面 にかく使ってみよう ² 備をしましょう -1 バッテリーを入れる -2 電源を接続する -3 本機を置く バッテリーについて -1 バッテリーの充電について	38 39 40 42 42 43 43 45 45
1-4- 1-4- 2 ٤ 2-1 2-1- 2-1- 2-1- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2-	 -6 背面	3 8 3 9 4 0 4 2 4 2 4 3 4 3 4 5 4 5 4 5 4 5
1-4- 1-4- 2 2 2-1 2-1- 2-1- 2-1- 2-1- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2- 2-2-	 -6 背面	3 8 3 9 4 0 4 2 4 2 4 3 4 3 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5
1-4- 1-4- 2 2 2-1 2-1- 2-1- 2-1- 2-2-	 -6 背面	3 8 3 9 4 0 4 2 4 3 4 3 4 4 4 5 4 5

2-3-2	自動電源OFFについて	47
2-4 時	持刻を合わせましょう	4 8
2-4-1	日時を聞く	48
2-4-2	時刻を合わせる	4 8
2-5 耳	Q扱説明書DAISY版を聞きましょう	5 1
2-5-1	付属の取扱説明書DAISY版を入れる	5 1
2-5-2	再生/停止する	5 2
2-5-3	音量/ガイド音量を変える	53
2-5-4	再生スピード/トーンを変える	5 5
2-5-5	スリープタイマーを設定/キャンセルする	57
2-5-6	CDを取り出す	59
2-5-7	電源を切る	59
2-6 昆	聞きたい場所に移動しましょう	6 0
2-6-1	送り、戻しで移動する	60
2-6-2	DAISY図書の使い方を聞く	6 1
2-6-3	見出しの情報を聞き、見出し番号で移動する	62
2-6-4	ページの情報を聞き、ページ番号で移動する	64
2-6-5	レベルを選択して移動する	66
2-6-6	フレーズ単位で移動する	7 0
2-6-7	簡単しおりを付ける	7 1
2-6-8	簡単しおりに移動する	72
2-6-9	しおりの情報を聞く	73
2-7	录音しましょう	74
2-7-1	C D – Rを入れる	74
2-7-2	録音の準備をする	75
2-7-3	録音する	76
2-7-4	録音を停止する	76
2-7-5	録音したものを聞く	77
2-7-6	CDファイナライズをする	77
2-8 >	✓ニューを選択してみましょう	7 8
2-8-1	メニューを選択する	78
2-8-2	メニューのヘルプ情報を知りたいときは	79
2-8-3	メニューを終了する	79

2-9 =	キーの操作を知りたいときは	
2-9-1	キーをロックする	
2-9-2	キー説明の一覧	
2-9-3	キーロックを解除する	
3 D A	ISY図書を聞きましょう	
3-1 ∓	再生しましょう	
3-1-1	電源を入れる	
3-1-2	DAISY図書CDを入れる	
3-1-3	再生/停止する	
3-1-4	音量/ガイド音量を変える	
3-1-5	再生スピード/トーンを変える	
3-1-6	CDを取り出す	
3-1-7	電源を切る	
3-2 D	AISY図書の情報を調べましょう	
3-2-1	本機の時間の情報を調べる	
3-2-2	現在の見出し、見出し合計数を調べる	
3-2-3	現在のページ、最大ページ番号を調べる	
3-2-4	現在のしおり、総しおり数を調べる	
3-2-5	現在のタイトルの時間を調べる	
3-3 🖡	聞きたい場所に移動しましょう	
3-3-1	送り、戻しで移動する	
3-3-2	フレーズで移動する	
3-3-3	見出し番号で移動する	
3-3-4	レベルを選択して移動する	
3-3-5	ページ番号で移動する	
3-3-6	時間で移動する	
3-3-7	前後のページへ移動する	
3-3-8	移動する前の場所に移動する(アンドゥ)	
3-3-9	アンドゥで移動する前の場所に移動する(リドゥ)	
3-3-1	0 前後のタイトルに移動する	1 0 0
3-3-1	1 タイトル番号で移動する	1 0 0
3-4	しおりを付けましょう	1 0 1
3-4-1	簡単しおりを付ける	

3-4-2	しおりを付ける	
3-4-3	音声しおりを付ける	
3-4-4	音声しおりの再生の設定をする	
3-4-5	しおりを指定して削除する	
3-4-6	選択中タイトルのしおりを全て削除する	
3-4-7	全てのしおりを削除する	
3-5 L	、おりを付けた場所に移動しましょう	1 0 6
3-5-1	しおりの情報を聞く	
3-5-2	簡単しおりに移動する	
3-5-3	番号でしおりに移動する	
3-5-4	前後のしおりに移動する	
3-6 4	特殊な再生設定をしましょう	1 0 8
3-6-1	再生方法一覧	
3-6-2	フレーズ毎の再生に設定する(編集再生)	
3-6-3	設定した再生方法と通常の再生を切り替える	
3-6-4	しおり区間リピート再生に設定する	
3-6-5	セクションリピート再生に設定する	
3-6-6	タイトルリピート再生に設定する	
3-6-7	オールタイトルリピート再生に設定する	
3-6-8	ランダムリピート再生に設定する	
3-6-9	カスタム再生に設定する	
3-7	スリープタイマーを使いましょう	114
3-7-1	スリープタイマーの時間(分)を設定する	114
3-7-2	スリープタイマーをキャンセルする	
3-8	ONタイマーを使いましょう	1 1 5
3-8-1	ONタイマーを登録する	
3-8-2	ONタイマーの設定(ON、OFF)を切り替える	
3-8-3	ONタイマーの時間を変更する	
3-8-4	ONタイマーを削除する	
4 音楽	ĕC Dを聞きましょう	
4-1 i	再生しましょう	1 2 0
4 - 1 - 1	音楽CDを入れる	
4 - 1 - 2	再生/停止する	

4-1-3	送り、戻しをする	
4-2 昆	聞きたい曲に移動しましょう	1 2 2
4-2-1	トラック(曲)数を調べる	
4-2-2	前後のトラック(曲)に移動する	1 2 2
4-2-3	トラック(曲)を指定して移動する	1 2 3
4-3 ‡	寺殊な再生設定をしましょう	1 2 4
4-3-1	再生方法一覧	
4-3-2	トラックリピート	
4-3-3	設定した再生方法と通常の再生を切り替える	
4-3-4	アルバムリピート	
4-3-5	ランダムリピート	1 2 6
4-3-6	しおり区間リピート	1 2 6
5 M P	3CDを聞きましょう	1 2 7
5-1 N	ΛΡ3ディスクの制限	1 2 8
5-1-1	MP3ファイルの再生順序	
5-1-2	MP3ファイルの作成	
5-1-3	MP3ファイルと著作権	1 2 9
5-2 ₮	9生しましょう	1 3 0
5-2-1	C Dを入れる	
5-2-2	再生/停止する	1 3 0
5-2-3	送り、戻しをする	
5-3 間	聞きたい曲に移動しましょう	1 3 2
5-3-1	アルバム数、ファイル(曲)数を調べる	
5-3-2	ファイル(曲)を移動する	
5-3-3	アルバムを移動する	
5-4 ‡	寺殊な再生設定をしましょう	1 3 3
5-4-1	再生方法一覧	
5-4-2	ファイルリピート	
5-4-3	設定した再生方法と通常の再生を切り替える	
5-4-4	アルバムリピート	
5-4-5	ランダムリピート	

6 朗誘	や会議を録音しましょう	1 3 6
6-1 [DAISY形式の録音の種類	1 3 8
6 - 1 - 1	録音設定と用途	
6-1-2	設定の詳細	
6-1-3	録音音質と録音時間	141
6-1-4	録音シーンと推奨メディア	141
6-2 釒	录音の準備をしましょう	1 4 2
6-2-1	用意するもの	142
6-2-2	内蔵マイクで録音する場合	143
6-2-3	外付けマイクで録音する場合	144
6-2-4	ラインインで録音する場合	145
6-3録	音しましょう	1 4 6
6-3-1	新しいCD-R/RWを入れる	146
6-3-2	録音音量の確認をする	147
6-3-3	録音設定をする	148
6-3-4	録音する	149
6-3-5	録音中に録音時間、録音可能時間を確認する	149
6-3-6	録音中に録音を一時停止する	149
6-3-7	録音を停止する	150
6-3-8	録音したものを確認する	150
6-4 錡	諸しながら見出し、ページ、グループを付けましょう	1 5 1
6-4-1	見出しを設定する	151
6-4-2	見出し設定を取り消す	151
6-4-3	ページを設定する	152
6-4-4	ページ設定を取り消す	152
6-4-5	グループを設定する	153
6-4-6	グループ設定を取り消す	
6-5 間	違えた部分をすぐに修正しましょう	1 5 4
6-5-1	間違えた場所を上書き録音する	154
6-6 糸	扁集メニューで編集しましょう	1 5 5
6-6-1	フレーズ切り取りをする	
6-6-2	フレーズコピーをする	156

6-6-3 フレーズ貼り付けをする	1 5 7
6-6-4 フレーズを分割する	1 5 8
6 - 6 - 5 フレーズを結合する	1 5 9
6-6-6 セクション切り取りをする	1 6 0
6-6-7 セクションコピーをする	1 6 1
6-6-8 セクション貼り付けをする	1 6 2
6-6-9 セクション結合をする	162
6-6-10 セクションレベル設定をする	
6-6-11 直前編集取り消しをする	
6-6-12 編集準備	
6-6-13 新規タイトル作成	
6-6-14 選択中ダイトル削除	
6-7 見出し、クルーフ、ページを設定しましょう	168
6 - 7 - 1 見出しを設定する	168
6-7-2 見出しの設定を取り消す	169
6-7-3 グループ設定をする	
6-7-4 クルーフ設定を取り消す	
6-7-5 ヘーン設定をする	170
6-8 録音モートの選択をしましょう	1 / 1
6-8-1 挿入録音する	
6-8-2 パンチイン録音する	172
6-9 CDファイナライズをしましょう	1 7 3
6-9-1 CDファイナライズをする	1 7 4
6-10 録音したCDをバックアップしましょう	1 7 5
6 - 1 0 - 1 バックアップの方法、時間	
6-1 0-2 録音されたCDを新しいCD-R/RWにバックアップする	1 7 7
6-11 CD-RWの全消去しましょう	1 7 9
6-11-1 CD-RWの内容を全消去する	1 7 9
6-12 PCカードに録音しましょう	180
$6_{-1}2_{-1}$ $P($	1 2 0
- 1 2 - 1 - F C / F C	
し 「 ム ム 『永日 ヺ つ	

6-12-3 編集する	
6 - 1 2 - 4 録音したものを聞きましょう	
6-1 2-5 PCカードに録音した内容を、CD-R/RWにバックアップする	181
6 - 1 2 - 6 P C カードの内容を全消去する	
6 - 1 2- 7 PCカードの不要な音声ファイルを削除する	
6-1 2-8 PCカードを取り出す	
6 - 1 3 保存情報の検索をしましょう	1 8 5
7 音楽CD形式で録音しましょう	1 8 7
7-1 音楽CD形式の録音の種類	
7-1-1 音楽CD形式での録音設定	
7 - 1 - 2 録音時間	189
7-2 録音の準備	
7-2-1 ラインインに接続する	
7-2-2 CD-R/RWを入れる	
7 - 2 - 3 録音音量の設定、録音設定をする	
7-3 録音しましょう	
7-3-1 録音する	
7-3-2 録音しながら新しいトラックを作る	
7 - 3 - 3 録音中に録音時間、録音可能時間を確認する	
7-3-4 録音を停止する	
7-3-5 追加の録音	
7-4 CDファイナライズをしましょう	
ファロー・安安とり形式のブラックセイバックフップレオレット	
/-5 百栄しし形式のディスクをハックアップしましょう	
7-5-1 バックアップの方法	
 7-5 百栄しし形式のディスクをハックアップしましょう 7-5-1 バックアップの方法	
 7-5 百栄CD形式のディスクをハックアップしましょう 7-5-1 バックアップの方法	
 7-5 音楽CD形式のディスグをバッグアップしましょう	
 7-5 音楽CD形式のディスグをバッグアップしましょう	
 7-5 音楽CD形式のディスグをバッグアップしましょう	
 7-5 音楽しし形式のディスグをバッグアップしましょう	

8-4 >	くモリ使用量を設定しましょう	
8-5 ジ	ノリアル番号とバージョンを確認しましょう	2 0 3
9 便利	Jな機能を使いましょう	2 0 4
9-1 >	Κモ録を使いましょう	
9-1-1	メモを登録する	
9-1-2	メモを確認する	
9-1-3	メモを予定として登録する	
9-1-4	メモを削除する	
9-1-5	メモ録をCD-R/RWまたは、PCカードに保存する	
9-2計算	算しましょう	
9-2-1	足し算をします	
9-2-2	計算の結果をクリアする	
9-2-3	計算機を終了する	
9-3 C[Ŋ− R / R W ドライブとして使いましょう	
9-3-1	主な特長	2 1 4
9-3-2	CD-R/RWドライブについて	
9-3-3	CDフォーマットについて	
9-3-4	書き込み方式について	
9-3-5	消去方式について(CD-RW使用時のみ)	
9-3-6	CD-R作成の方法	
9-3-7	C D – R / R Wについて	
9-3-8	ドライバーをインストールする	
9-3-9	パソコンと接続されたUSBケーブルを本機から外す	
9-3-1() ドライバーをアンインストールする	
9-4 7	ピレクストークレコーディングソフトウェアを使いましょう	
9-4-1	インストールする	
10 用]語解説	
11 主	な仕様、オプション	
11-1	主な仕様	
11-2	オーディオ特性	2 3 6

11-3	主な機能	
11-4	バッテリー	
11-5	CD-R/RWドライブ仕様	
11-6	オプション	
11-6-	1 バッテリー	
11-7	推奨する外付けマイク	
11-7-	1 朗読録音用推奨マイク	
11-7-	2 会議、講習会、授業など録音推奨マイク	
11-8	推奨するメディア	
1 1-8-	1 PCカード	
11-8-	2 ディスク	
12 故	牧障かなと思ったら	2 4 4
12-1	症状と対応のしかた	
12-2	音声ガイドと対応のしかた	
12-3	CD-R/RWドライブ 症状と対応のしかた	
13 係	柔証とアフターサービス	2 5 4
13-1	保証について	
13-2	修理依頼の時に必要な情報	
13-3	商品の問い合わせについて	
13-4	プレクストークホームページについて	
14 >	、ニュー階層一覧と索引	2 5 8
14-1	メニュー階層一覧	
「メニュ	—」	
「編集」		
「バック	アップ」	
「録音設	定」	
「再生設	定」	

「しおり」
「ONタイマー」
「メモ録」
「計算機」
「メディア管理」 2 6 8
「管理」
14-2 こんな時には、この機能
1 4-3 用語索引 2 7 1

取扱説明書に関するご注意

- 本機及び本書はシナノケンシ株式会社の著作物です。したがって、本機及び本書の一部または全部を無断で複製・複写・転写・転載・改変することは法律で禁止されています。
- 2. 本機及び本書に記載されている内容に関しては、改良のため予告なしに変更する ことがあります。
- 3. 本機及び本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点 や誤り、記載漏れなどがありましたら、弊社までご連絡ください。
- 4. 本機及び付属品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上 記に関わらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 5. 本機は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物等輸出規制製品に該当す る場合があります。国外に持ち出す際は、日本政府の輸出許可申請などの手続き が必要になる場合があります。
- 6. 本アプリケーションCDの使用においては、バックアップの目的に限り、各一部 だけ複写できるものとします。
- 7. 本アプリケーションCDに含まれる著作権等の知的財産は、いかなる場合におい てもお客様に移転されることはありません。
- 本アプリケーションCDのソースコードについては、いかなる場合においてもお 客様に開示、使用許諾をいたしません。また、ソースコードを解明するために本 ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや逆コンパイル、またはその他のリバース エンジニアリングを禁止いたします。
- 書面による事前承諾を得ずに、本アプリケーションCDをタイムシェアリング・ リース・レンタル・販売・サブライセンスすることを禁止いたします。
- 10.本機は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に 関わる設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されて おりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本機を使用され、本機の 故障により人身事故、火災事故、社会的損害などが生じても、弊社ではいかなる 責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災 延焼対策設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 11. 本機は日本国内仕様です。本機を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任 を負いかねます。また、弊社は本機に関し、日本国外への技術サポート及びアフ ターサービス等を行なっておりません。予めご了承ください。
- 12. 本アプリケーションCDは一時に一台のパソコンにおいてのみ使用できます。
- 13. 本機または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転等の処分を行うことを禁止いたします。
- 14. 弊社はお客様が上記のいずれかに違反されたときは、いつでも本機のご使用を終 了させることができるものとします。
- ライセンスと商標はすべて、各々の所有者がその所有権を保持します。

安全にお使いいただくために

本機は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使 い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故 を防ぐために次のことを必ずお守りください。

警告及び注意事項について

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると「人体に重大な損傷
	を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると「人が損傷を負う可能性及
	び物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

絵表示の内容について

<u> 1</u> 注意	この表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。
	この表示は、禁止(してはいけないこと)の内容を示しています。
① _{厳守}	この表示は、必ず行なっていただく厳守事項の内容を示しています。
♪ ポイント	この表示は、ポイント、アドバイス、ヒントの内容を示しています。

警告

	勝手に修理しない
	本機を開けて勝手に修理しないでください。
(\setminus)	カバーを取ると電流やレーザー光線が放射
	されることがあり危険です。安全のため、修
禁止	理は「プレクストークお問い合わせ窓口」に
	ご依頼ください。
	水に注意
$\mathbf{\Lambda}$	本機を濡らしたり、お風呂での使用はしない 🛛 🛅 🎧
$\overline{\langle 1 \rangle}$	でください。また、濡れた手で電源プラグを
注意	抜き差ししないでください。 感電の原因にな
	ります。
	電源について
	本電源コードの電源プラグは100V専用です。他の電圧で使用
	する場合は、そのコンセントに合った電源プラグに交換してくだ
	さい。なお、本ACアダプタの仕様は100V〜240V(50
	/60Hz)です。
	火災に注意
	電源コードの電源プラグについたほこりは
$\mathbf{\Lambda}$	定期的にお取りください。 付属のACアダプ
$\overline{\langle 1 \rangle}$	タ、電源コード以外は、使用しないでくださ
注意	い。たこあし配線をしないでください。コー
	ド類の接続は、根元までしっかりと差し込ん
	でください。
	レーザーに関する安全について
	指定された以外の方法で操作部、調節部、運転部を使用すると、
	有害な光線が放射される危険があります。光ピックアップから放
	射されるレーザー光線は目など人体に有害です。内部をのぞきこ
	まないでください



•	必ず水平の状態で使用する
\triangle	本機は傾いた場所や不安定な場所を避け、必
	ず水平な状態でご使用ください。また、垂直
注意	に立てかけたりしないでください。
	物を置かない
(\mathbf{N})	本機の上に物を置かないでください。
•	置き場所に注意する
	本機を直射日光の当たる場所や暖房器具に近い場所、携
	帯電話、オーディオアンプ、電子レンジ、トースター、
注意	ヘアードライヤなど電気製品の近くに置かないでくだ
	さい。
	お手入れに注意する
	本機にちりやほこりなど汚れが付着しないようにご注
A	意ください。もし、汚れを拭き取る場合は、柔らかい清
	潔な布をご使用ください。水や洗剤、溶剤などの液体が
	本機にかからないようにご注意ください。シンナーやべ
汪恴	ンジン、アルコールの入った溶剤などは本機の表面を痛
	めますのでご使用にならないでください。また、市販の
	CDレンズクリーナーはご使用にならないでください。
٨	移動の際などに注意する
\square	本機の中にメディアを入れた状態及びACアダプタを付けたままでの持ち歩き、
	移動運搬はおやめください。故障の原因となります。また、本機を落としたり、
汪怠	揺らしたりしないでください。
Δ	低温やけどに注意する
	本機は長時間使用すると温かくなることがあります。長時間皮膚の同じ個所に触
	れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても低温やけどのおそれがありま
注意	す。



	動作中に振動を与えない	
$\mathbf{\wedge}$	本機が動作している際に振動等を与えると、故障	
(\mathbf{n})	の原因になります。	
本正		
示止		
	レンズに触れない	
$\langle \rangle$	本機内部にあるレンズには触れないでください。	
V	故障の原因になります。	X
禁止		(Õ)
	CDの取り扱い	Ϋ́
	・CDに汚れが付着しないようにしてください。	
	 ・CDは指で中央の穴と外線を挟むように持ちま 	
	す。	
	・CDを落とす、重ねる、CDの上に重いものを	
	のせる等、強い衝撃を与えないでください。	Ver-IV
(1)	・データを記録する面には触らないでください。	
	・CDのレーベル面に、ラベル(全面タイプ、部	
厳守	分タイプ)などを貼らないでください。次のよう	
	な故障・不具合の原因になります。	
	CDの読み出しかできない。	
	CDの記録面に傷かつく。 一てた。 日本バーキャン	
	用生、録音かできない。 このの何葉のため、このパッケージやケースた	
	・ししの保護のため、元のハッケーシやケースな	
	ここのたけ、ことが	
	ほこりが付着している場合は、エアースプレーや	19-
	付属のクリーニングクロス(布)柔らかい布等を	
 厳守	使って中心から放射状方向に向かってCDを傷	
	つけないようにクリーニングしてください。	



	キャリングケースの取り扱い	
	完全防水ではありませんので、雨天等でのご使用	
	の際は十分ご注意ください。万一ぬれた時は、布	
	で拭き取り陰干しをして乾かしてください。	
	湿気の多い所でのご使用はおやめください。カビ	
	等が生じる場合があります。	
	ファスナーを開閉する時は、スライダー(引き手	$\overline{}$
<u>/!</u> \	部)をファスナーと平行に正しく引いてくださ	
注意	い。異物が入ると損傷の原因になります。ご注意	
	ください。	
	本機および付属品以外の収納はおやめください。	
	故障や損傷の原因になります。	
	ショルダーストラップはプラスチックフックに	
	よりワンタッチで取り外しが可能ですが、ご使用	
	の際は落とさないようにご注意ください。	
	電波障害自主規制について	
	本機はテストを受けた結果、住宅内での設置による電	
	波障害からの保護を目的として定められたFCC規	
	格の15章に準じ、分類Bデジタル装置向けに設けら	
	れた規制に合ったものと認定されました。本機は無線	
	通信の妨害となる恐れがあります。本機の使用により	
注意	ラジオやテレビの受信が妨害されるような場合は、次	
	の方法をお試しください。ただし、どのような装置に	
	よっても電波妨害かまったく生じないという保証は	
	ありません。	
	・▽1言//ノナナの1型直、めるいは方回を发える。 → 撚し妥信燃の時離た離去	
	▶・本機と受信機のコンセントを別々にする。	

バッテリーについての安全上の注意とお願い

漏液、発熱、発火、破裂による大けがややけど、火災などを避けるため、下記の注意事項を 必ずお守りください。

1)万一、異常が起きたら。バッテリーから液がもれたら。

・すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂の恐れがあ ります。

・目に入った場合は、きれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。

液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。

2) バッテリーは、間違ったタイプと交換した場合、破裂の危険があります。必ず指定 されたバッテリーをご使用ください。

3) 使用済みバッテリーは取扱指示に従って処分してください。

安全上のご注意

⚠ 危険

・火の中にいれない。ショートさせたり、分解しない。電子レンジやオーブンな どで加熱しない。コインやヘヤーピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、 保管するとショートすることがあります。

・火のそばや炎天下、高温になった車などで放置したりしない。

・バッテリーは水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡れた状態で使用しない。

⚠ 警告

・指定されたバッテリーを使用する。

・バッテリー内の危険防止の保護回路が壊れることがありますので火のそばや炎
 天下、高温になった車などで放置しない。

・ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの強い衝撃を与えない。

・水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡らさない。

⚠ 注意

・端子の向きを正しく入れる。

・バッテリーを使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。

1 はじめに

1-1 入っているものを確認しましょう

本機をご使用になる前に、まず以下のものがそろっているか□チェックしながら お確かめください。万一不足しているものがありましたら、お手数ですが本製品 を購入した販売店までご連絡下さい。

お願い: 梱包箱や梱包材は、修理などのために本機を安全に輸送する際に必要 となることがありますので、大切に保管しておいてください。







1-2 プレクストークポータブルレコーダでできること

このたびは、プレクストークポータブルレコーダをお買い上げいただき、誠にあ りがとうございます。

「プレクストークポータブルレコーダ」を使って次のようなことができます。

1) DAISY図書を聞く 83ページ

CD-ROMに記憶されたDAISY形式の録音図書を再生します。 長時間再生や、読みたい場所がすぐ探せるCDならではの優れた検索機能、自由 な場所にしるしを付けられるしおり機能、聞き取りやすい音程での再生速度の変

更機能、音声で動作を明確に知らせる音声ガイド機能などがあります。



2) 音楽CDを聞く 119ページ

一般のCDショップで販売されている音楽CDを多彩な再生方法で楽しめます。



3) 朗読や会議をDAISY形式で録音する 136ページ

朗読や会議、講習会などをCD-R/RWやPCカードにDAISY形式で録音することができます。また、テープからDAISY形式倍速で効率良く変換できます。



便利な機能 204ページ 4)

音楽CDやDAISY図書をバックア パソコンと接続して外付けのCD-R/R ップできます。 Wドライブとして利用できます。





お休み前にCDを聞きたい時など、設定し 目覚まし時計の代わりに利用できま た時間で自動的に電源が切れます。



す。



メモ録で当日あったでき事や、スケジ ュールを録音することができます。



音声ガイドつきの計算機として利用で きます。



1-3 この取扱説明書について

この取扱説明書は、プレクストークポータブルレコーダをお使いになるお客様を 対象に、ユニバーサルデザインを取り入れ作成しました。

音声の取扱説明書

基本的な操作習得のための「とにかく使ってみよう」カセットテープと、本書を 音訳した「取扱説明書DAISY版」を付属しています。

文章表現

各操作は、キーの場所、音声によるガイド、視覚によるガイドで説明しています。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
キーを押すなどの操作や、	操作をしたことにより、本機か	動作を表示する
操作したことによる本機	らガイドされる音声ガイドや、	LEDについて
の動作の状態が書かれて	C Dなどが再生される内容が書	書かれていま
います。	かれています。	す。

操作によっては、音声ガイドまたは視覚ガイドが書かれていない場合があります。

文字、イラスト

できるだけ大きく、太くしました。

コントラストがはっきりするように、網点印刷は行なわず、黒ベタ印刷としました。

内容、形状がわかるように、強調されているため実際とは多少異なります。

章立て

お客様の使用シーン毎に章を作りました。お客様のご使用になるシーンから、必 要な章をご覧ください。

各動作、機能の説明に際し、役立つ応用例や知っておくと便利なことを、 ♪ポイント 注意が必要なことを ▲ 上ので付け加えています。

1-4 各部の名称と働き

各部の名称と働きについてご説明します。

付属の「とにかく使ってみよう」カセットテープを、カセットプレーヤで聞きな がら「各部の名称と働き」を確認しましょう。

1-4-1 本体の形状

プレクストークの本体は左開きの1冊の本の形状をしています。左側が背表紙で ふくらみがあり、右側は少しへこんでいます。ふくらみのある側を左にして置く ようにしてください。手前側にCD挿入/排出口があります。

プレクストークの寸法は、縦18センチ、横15センチ、高さ3.8センチです。 重量は約860gです。

本体各面の呼び方について説明します。

CD挿入/排出口のある面を「正面」と呼び、この部分を手前にして、その上の 表紙に当たる部分(20個のキーがある)を「上面」、左側の背表紙に当たる部分 を「左側面」、右側のへこんだ部分を「右側面」、正面と反対側部分を「背面」、 裏表紙にあたる部分を「底面」と呼びます。



1-4-2 上面

上面には背面側よりの網目の形状をしたスピーカパネルがあり、右側に内蔵マイ ク、左側に内蔵スピーカがあります。

スピーカパネルの右下に録音レベルLED^^^、左下に電源LED^業、その 右にバッテリーLED^〇があり、上面中央に12個のテンキー、その下に左から 横1列に戻しキー⁽¹⁾、再生/停止キー¹、送りキー⁽¹⁾があります。 上面左寄りに縦1列の4個のキーが、上から情報キー⁽²⁾、見出しキー⁽¹⁾、ペ ージキー⁽¹⁾、しおりキー⁽¹⁾です。

上面左下端に大きな録音キー
●、その左に録音LED●があります。



テンキー

テンキーは上面の中央にある12個のキーです。プッシュ式電話機と同じ配列で 「5」キーには、指先で位置を知るための凸があります。基本的に0〜9までは 数字入力として使います。また、テンキーは数字入力以外に、次のような時にも 使います。

し、メニューキーとして、いろいろな設定をするときに使います。 メニューに入った後に、この5キーのを押し続けることで現在、選択されてい る項目名の、その項目についての詳しい説明を聞くことができます。 >≠− ♀は、メニューでの「キャンセル」に使います。 4キー 4まー は、戻しキー、6キー 6は送りキーとして使います。 しは、挿入録音、パンチイン録音の切り替えに使います。 3は、通常再生、特殊再生の切り替えに使います。 **8**は、メニューでの「決定」に使います。 9キー 9は、リドゥキーとして使います。 * キー ひは、取り消しキーとして、入力中の数字の取り消しなどに使います。 #キーのは、決定キーとして、メニュー等の移動場所の決定をする時使います。 情報キー🎯

上面左側の縦1列の4個のキーの1番上のキーで、時間情報など各種情報の取得 に使います。



上面左側の縦1列の4個のキーの2番目で、見出しやタイトルの情報を知るとき や、テンキーで指定した見出しやタイトルへ移動するときに使います。



上面左側の縦1列の4個のキーの3番目で、再生中のページ情報を知るときやテ ンキーで指定したページへ移動するときに使います。



上面左側の縦1列の4個のキーの4番目で、しおりを付けたり、テンキーで指定 したしおりへ移動するときに使います。

録音キー🖸

上面左下端の丸い凹みの中の大きな丸いキーで、録音のときに使います。

戻しキー◀

上面右下端に3個並んだキーの左側、三角形のキーで、再生位置を戻すときに使 います。

再生/停止キー▶

上面右下端に3個並んだキーの中央の四角いキーで、再生するとき、停止すると きに使います。

送りキー₽

上面右下端に3個並んだキーの右側、三角形のキーで、再生位置を進ませるとき に使います。

電源LED(ランプ)業

上面上部のスピーカパネル左下に2個並んだ表示ランプの左側で、電源が入ると 緑色に点灯します。

バッテリーLED(ランプ)[□]○

上面上部のスピーカパネル左下に2個並んだ表示ランプの右側で、バッテリーの 充電中は赤く点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。 バッテリーの異常や、ACアダプタの異常時には赤く点滅します。

録音LED(ランプ)🗮

上面左下、録音キーのの左側の赤いLEDで、音量確認の状態では[※]点滅し、 録音状態になると点灯します。

録音レベルLED(ランプ)

上面上部のスピーカパネル右下に3個並んだLED表示で、録音レベルを調整す るときに使います。LEDの点灯は次の状態を知らせます。

「小さい」ときは左のLEDだけが点灯します。 * • • • 「大きい」ときは3つのLEDが全部点灯します。 * * * 「良い」ときは左から2つのLEDが点灯します。 * * * 録音は「良い」のレベルで録音してください。 また、再生中は音量に応じて点灯します。

内蔵スピーカ、内蔵マイク

上面の背面側のスピーカパネルの左側に内蔵スピーカ、右側に内蔵マイクがあり ます。



1-4-3 正面

正面には上部にCD挿入/排出口があります。 正面下部には、左から、3個のシャトル: 録音レベル/モニタ音量シャトル ^{の」} 再生スピード/トーンシャトル *** ***、 音量/ガイド音量シャトル ^{の」} があります。 3個のシャトルの右には、左から

ロックキー **ロ IIII ロ**、ビジーLED ^{III}、イジェクトキー **IIIII Δ**があります。



C D 挿入/排出口

正面上部にあり、CDの挿入は、DAISY図書CDや音楽CDを裸の状態で記録面を下にしてCD挿入/排出口に差し込みます。全体の約1/3を差し込むと後は自動的に入ります(スロットイン方式)。正しくCDが読み込まれるとDAIS Y図書のタイトル名が音声でガイドされます。再生対象でないCDを挿入した場合や、表裏を逆に挿入した場合は「再生できないディスクです」という音声ガイドがあります。

CDの排出はイジェクトキー **上**を押し取り出します。

録音レベル/モニタ音量シャトル如

正面下部の3個のシャトルの左端で「録音レベル」の調整と、録音するときの「モニタ 音量」の調整をします。

シャトルを奥側に押すことで「録音レベル」と「モニタ音量」を切り替えます。



奥側に押す

シャトルを右に押すと音量が大きくなり、 左に押すと音量が小さくなります。 右または左に押し続けることで連続して 調整ができます。



右または左に押す

モニタ音量は、現在録音している音を聴くための調整で、録音中の音楽の音量チェック や、外付けマイクで録音中の音声をヘッドホンなどで聴くための音量です。

♪ポイント シャトルの使い方

シャトルとは、小さなレバーのようなスイッチです。右、左および奥側の3つの方向 に動かすことができ、指を放すと中央の位置に戻ります。シャトルを右に動かし指を 放すと、音量などの値が1段階大きくなります。左に動かし指を放すと、音量などの 値が1段階小さくなります。右または左に動かし、そのまま指を放さずにいると、そ の間、値が連続的に変化します。また、1個のシャトルを「音量」と「ガイド音量」 のように2つの値の調整に使います。両者の切り替えは、シャトルを奥方向へ押すこ とで行ないます。

再生スピード/トーンシャトル・・・

正面下部の3個のシャトルの中央で、再生の「スピード」の調整と、内蔵スピー カまたはヘッドホンの「トーン」(音質)の調整をします。シャトルを奥側に押 すことで、「スピード」と「トーン」を切り替えます。

再生速度は、シャトルを右に押すと早く、左に押すと遅くなります。

音質は、シャトルを右に押すと高音域を強調し、左に押すと低音域を強調します。 押し続けることで連続して調整ができます。

音量/ガイド音量シャトルの

正面下部の3個のシャトルの右端で、内蔵スピーカまたはヘッドホンの再生の 「音量」の調整と、「音声ガイド」の音量の調整をします。 シャトルを奥側に押すことで、「音量」と「ガイド音量」を切り替えます。 シャトルを右に押すと音量が大きく、左に押すと音量が小さくなります。 押し続けることで連続して調整ができます。

ロックキー 🖬 🔒

明をします。

ビジーLED(ランプ)

正面下部のロックキー **G** の右にあり、CDがない時、CDが停止している時は消灯。CDの再生中、録音中などCDが動作しているときに点滅します。この点滅中はCDのイジェクトキー **C** 金を押してもお待ちいただく必要があります。

イジェクトキー 🔳 📥

正面下部右端にあり、CDを本体から取り出す時に使います。押し続けると、C Dが強制排出されます。

1-4-4 左側面

左側面には、奥側に電源スイッチ (電源のON/OFF)があります。手前 @____ 側に3個のジャックがあり、手前から、ヘッドホンジャック ◎、外付けマイク ◎____ ジャック ◎、ラインジャック ◎ と並んでいます。



左側面の奥側にあり、スイッチを奥側にスライドするとON、手前側にスライド するとOFFになります。

OFFの状態から奥側に約2mm程スライドしたところがスタンバイ状態です。 ONタイマーや、メモ録お知らせ機能を使う場合は、このスタンバイ状態に設定 してください。

(スタンバイの位置が判りにくい場合は、一度ONした後、OFFにします。その後すぐに再びONにするとスタンバイ状態になります。)

左側面にある3個のジャックの一番手前の緑色のジャックで、ヘッドホンの端子 を挿入します。接続すると「ヘッドホン」と音声でガイドされます。ステレオ出 力です。他の音響機器との接続にも使用できます。

外付けマイクジャック◎

左側面にある3個のジャックの中央の青色のジャックで、外付けマイクの端子を 挿入します。接続すると「外付けマイク」と音声でガイドされます。モノラル入 力です。

ラインインジャック⊸

左側面にある3個のジャックの一番奥側の黒色のジャックで、付属の録音用接続 ケーブルの端子を挿入します。接続すると「ラインイン」と音声でガイドされま す。ステレオ入力です。
1-4-5 右側面

右側面手前下部にPCカード挿入口があります。挿入口の奥側にPCカード排出 レバーがあります。本体からPCカードを取り出すときに使います。



PCカード挿入口

PCカードを使用するときは、ここに挿入します。カードを挿入すると「カード」 「しばらくお待ちください・・・」と音声でガイドされ、PCカードが選択され た状態になります。

PCカード排出レバー

PCカード挿入口の奥側にあります。PCカードを取り出すときは、排出レバー の頭部を奥側に深く押すとレバーの頭部が本機から突き出ます。もう一度レバー を奥側に押すと、PCカードの端が本体から出るので、PCカードをつまんで引 き出します。PCカードを取り出した後、PCカード排出レバーを押して本体内 に収めておきます。

⚠注意

●PCカードを取り出す時は、必ず「メディア選択」でディスクを選択するか、 あるいは電源を切ってから行ってください。「カード」が選択されたまま取り 出すと故障の原因になることがあります。また、録音やバックアップしたもの が、再生できなくなることがあります。

1-4-6 背面

背面右寄りに、2個のコネクタがあり、背面から見て右端にUSBケーブルコネ クタ ●●● があり、その左にDC入力端子^{●●}があります。



USBケーブルコネクタ 🗖 🔄

背面の右端の四角い穴がUSBケーブルコネクタです。付属のUSBケーブルの 四角い側のコネクタを接続します。USBケーブルの反対側をパソコンのUSB コネクタに接続し、本機をCD-R/RWドライブとして使用するときに使いま す。



背面の中央左の丸い穴です。付属のACアダプタを接続します。

⚠注意

●付属のACアダプタ以外を使用すると本機の故障の原因になります。必ず、 付属のACアダプタを使用してください。

1-4-7 底面

底面には、背面側にバッテリー蓋、中央にシリアルラベルがあります。 バッテリー蓋



バッテリー蓋

底面の奥左側にバッテリーの蓋があります。

バッテリーの装着や交換は、両手で2ヶ所のツメを押しながら外します。



シリアルラベル

底面の中央にシリアルラベルが貼られています。 型番、シリアル(製造)番号などが記入されています。

2 とにかく使ってみよう

この章の内容が録音されている、付属の「とにかく使ってみよう」カセットテー プを、カセットプレーヤで聞きながら、付属の「取扱説明書DAISY版」を本 機で操作して、基本的な操作を、以下の順番でご説明します。

- 2-1 準備をしましょう
 - 2-1-1 バッテリーを入れる
 - 2-1-2 電源を接続する
 - ▼ 2-1-3 本機を置く
- 2-2 バッテリーについて
 - 2-2-1 バッテリーの充電について
 - 2-2-2 バッテリーの保管方法について
 - 2-2-3 バッテリーの寿命とリサイクルについて
 - ▶ 2-2-4 バッテリーの充電状態を調べる
- 2-3 バッテリーでの動作について
 - 2-3-1 バッテリーでの再生、録音時間の目安
 - 2-3-2 自動電源OFFについて
- 2-4 時刻を合わせましょう
 - 2-4-1 日時を聞く
 - 2-4-2 時刻を合わせる
- 2-5 取扱説明書DAISY版を聞きましょう
 - 2-5-1 付属の取扱説明書DAISY版を入れる
 - 2-5-2 再生/停止する
 - 2-5-3 音量/ガイド音量を変える
 - 2-5-4 再生スピード/トーンを変える
 - 2-5-5 スリープタイマーを設定/キャンセルする
 - 2-5-6 CDを取り出す
 - 2-5-7 電源を切る

2-6 聞きたい場所に移動しましょう

2-6-1 送り、戻しで移動する

- 2-6-2 DAISY図書の使い方を聞く
- 2-6-3 見出しの情報を聞き、見出し番号で移動する
- 2-6-4 ページの情報を聞き、ページ番号で移動する
- 2-6-5 レベルを選択して移動する
- 2-6-6 フレーズ単位で移動する
- 2-6-7 簡単しおりを付ける
- 2-6-8 簡単しおりに移動する
- 2-6-9 しおりの情報を聞く
- 2-7 録音しましょう
 - 2-7-1 CD-Rを入れる
 - 2-7-2 録音の準備をする
 - 2-7-3 録音する
 - 2-7-4 録音を停止する
 - 2-7-5 録音したものを聞く
 - 2-7-6 CDファイナライズをする
- 2-8 メニューを選択してみましょう
 - 2-8-1 メニューを選択する
 - 2-8-2 メニューのヘルプ情報を知りたいときは
 - ♥ 2-8-3 メニューを終了する
- 2-9 キーの操作を知りたいときは
 - 2-9-1 キーをロックする
 - 2-9-2 キー説明の一覧
 - 2-9-3 キーロックを解除する

2-1 準備をしましょう

2-1-1 バッテリーを入れる



▲注意
 ●バッテリーを誤って落下させると故障の原因になります。
 ●長時間(1ヶ月以上)使用しないときは、バッテリーを外しておいてください。
 ●バッテリーを入れなければ使用できません。
 ●バッテリーを交換する時は、電源をOFFにして、ACアダプタを外してから行なってください。

2-1-2 電源を接続する







2-1-3 本機を置く



⚠注意

●縦の状態で動作させないでください。外部からの衝撃や振動でディスクにキ ズが付く恐れがあります。

2-2 バッテリーについて

2-2-1 バッテリーの充電について

本機をご使用になる前には、必ずバッテリーを充電してください。 フル充電には約4時間かかります。充電しながら、使用することができます。 バッテリーの交換は、ACアダプタを本機から抜いてから行なってください。 はじめて電源を接続する時や、1ヶ月以上使用しなかったときは、内部の時計 | C用のバッテリーの充電のため、AC電源を接続し電源ONの状態で24時間以 上通電してください。通電中も使用することができます。

⚠注意

●本体、ACアダプタ、電源コード、コンセントは、確実に接続してください。

2-2-2 バッテリーの保管方法について

バッテリーを長期間使用しない場合でも、性能を維持するために6ヶ月に1回程 度、満充電にして本機で使いきり、約30分~1時間充電し、本機から取り外し て、湿度の低い涼しい場所で保管してください。

2-2-3 バッテリーの寿命とリサイクルについて

バッテリーは、消耗品です。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテ リーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、 寿命です。新しいものと交換してください。寿命は、保管方法、使用状況や環境 により異なります。

交換して不要になったバッテリーは、ショートによる発煙、発火の恐れがありま すので、端子に絶縁するためにテープを貼るか、ポリ袋に入れてください。また、 水に濡らした場合、発熱の恐れがありますので、水気のある場所は避けてくださ い。



使用済みバッテリーの回収方法については、リサイクル対象ですので、 プレクストークお問い合わせ窓口03-3278-1777までお問 い合わせください。

2-2-4 バッテリーの充電状態を調べる

持ち運んでバッテリー動作で再生する場合、事前に充電状態を確認します。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
電源を入れる。 左側面の背面側の電源スイッチ 奥方向にスライドさせる。	「♪」 「♪~」 「ディスク しばらく お待ちください」 「ディスクがありませ ん」	電源LED [≩] 点灯
上面の左側の縦の列のキーの一番上の 情報キー を押し続ける。 (1) (2) (3) (3) (2) (3) (3) (2) (3) (3) (3) (2) (3) (3) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3	「2002年・・月・・ 日・・時・・分」 「AC電源」 「バッテリー充電 中・・」 または 「バッテリー充電完 了」	バッテリー LED 東赤点灯 バッテリー LED 東緑点灯

♪ポイント

- ●電源コードを接続していないときは、バッテリーレベルがガイドされます。
- バッテリーレベル3:満充電の状態です。
- バッテリーレベル2:充電が半分以上ある状態です。
- バッテリーレベル1:充電が半分以下の状態です。充電することをお薦めします。

⚠注意

●バッテリーを入れないで電源コード、ACアダプタを接続しても動作しません。「バッテリーを取り付けてください」と音声ガイドがあります。

2-3 バッテリーでの動作について

2-3-1 バッテリーでの再生、録音時間の目安

バッテリーは、DAISY図書のCDの再生で約4時間、録音で約2時間の動作 が可能です。

メモリタイプのPCカードの場合は、再生・録音とも約6時間の動作が可能です。

⚠注意

●充電時間、使用時間は、周囲の温度や使用条件によって異なります。

♪ポイント

●バッテリーが終了した場合は、電源が切れる約1分前と約30秒前に「バッ テリーがなくなりました。アダプタを取り付けてください。」とガイドします。 この間に AC アダプターを接続することで、続けてご使用いただけます。

2-3-2 自動電源OFFについて

バッテリーで動作している時、30分間動作や操作をしなかった場合、自動的に 電源が切れます。再生中、録音中は電源は切れません。 音声ガイドで「自動電源OFF残り1分」、「自動電源OFF残り15秒」、「電 源OFF」とガイドします。

2-4 時刻を合わせましょう

工場出荷時に時刻を合わせていますが、ご使用の前にもう一度確認し、時刻を合 わせてください。

2-4-1 日時を聞く

手順	音声ガイド
上面左側縦の列のキーの一番上の情報 キー を押し続ける。 () () () () () () () () () ()	「・・時・・分」 「2002年」
	「・・月・・日」 「AC電源」 「バッテリー 充電完了」
指を放す。	ГЪГ

2-4-2 時刻を合わせる

♪ポイント
●間違えた場合は、*キーでで、クリア・キャンセルができます。
●年、月日など音声ガイドの内容が合っていれば、テンキーでの入力は必要あ
りません。#キーのを押して、決定してください。
●12時間、24時間の切り替えが可能です。工場出荷時は24時間の設定で
す。設定方法は、「8-3 時間の12時間、24時間を切り替えましょう」201ページ
を参照してください。

例:2002年7月7日15時10分に修正する。

手順	音声ガイド
上面左側縦の列のキーの一番上の	
情報キー	「日付設定」 「年を入力」 「2002年」
修正の必要がないので、#キーのを押 す。	
	「決定」 「月日を4桁で入力」
7月7日は、「0」「7」「0」「7」と	
なります。はじめの「0」は省略できます	
ので、7キー て を押す。	
	۲ 7
(4-) 5□ -6)	
1 1 <td></td>	

手順	音声ガイド
0キーのを押す。	
	٢ 0]
(1)	
7キーフを押す。	۲ 7 _
	「決定」
	「時刻を4桁で入力」
#キー♥を押す。	「送りキー戻しキーで午前午後を
	選択」
	1」 5」 1」 0」
○キー●と押す。	
	「決定」
	「2002年7月7日15時10
	分」
#キー●を押す。	「設定しました」
	ГЪЛ
	「ディスクがありません」

♪ポイント ●情報キー ●を押すことで、「スリープタイマー」と「日付設定」とが切り 替わります。*キーででキャンセルできます。

2-5 取扱説明書DAISY版を聞きましょう

詳しくは、「3 DAISY図書を聞きましょう」83ページ を参照してくだ さい。

2-5-1 付属の取扱説明書DAISY版を入れる

手順	音声ガイド	視覚ガイド
手順 正面のCD挿入口に、付属の取 扱説明書DAISY版を入れ る。	 音声ガイド 「♪」 「ディスク」 「しばらくお待ちください」 「♪ ♪、・・・」 「DAISY図書です」 「プレクストークポータブル レコーダ取扱説明書DAIS Y版」 	視覚ガイド ビジーLED 「美 点滅
	ר ָ ָ ר ָּ	

∕∧注意

●円形のCDのみ対応。名刺型などの異形のCDは故障の原因になりますので 使用しないでください。

●ラベルを貼ったCDは使用しないでください。次のような故障・不具合の原 因になります。「CDの取り出しができない」「CDの記録面に傷がつく」「再 生、録音ができない」

♪ポイント

●「♪♪、・・・」は処理中の状態です。

●CDの約1/3を挿入すると自動的に入ります。

●記録面は下(印刷面を上)にして挿入してください。逆に入れると「再生でき ないディスクです」とガイドされます。記録面を確認して、もう一度挿入して ください。

●CDの記録面は、中央の穴から外周方向に約1 c mの所に凸があります。逆の印刷面のほぼ同様の位置は凹んでいます。

●取扱説明書DAISY版は、DAISY2.0形式で録音されています。

2-5-2 再生/停止する

再生する。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
上面の手前側の四角いキーの再生 /停止キーを押す。 ・	「♪」 「プレクストークポー タブルレコーダ取扱説 明書DAISY版」 「~本文~」	ビジーLED ② 第 点滅

停止する。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生中に、再生/停止キー▲●を押 す。 ● ● ● ● ● ● ●	۲ ٫ ٫	ビジーLED <i>"</i> ● " □ 消灯

2-5-3 音量/ガイド音量を変える

音量を変える。



▶ ポイント ●0~20まで1刻みで、音量の調整ができます。0のときは音が出ません。 ●停止中に操作した場合は、操作音の後に「音量○○」とガイドがあります。 ●音量の工場出荷設定は「10」です。



♪ポイント

●0~20まで1刻みで、音声ガイドの音量の調整ができます。0のときは音が出ま せん。

●シャトルを奥側に押すことで、音量とガイド音量が交互に切り替わります。電源を OFFにしても、状態を記憶します。

●音声ガイドの音量の工場出荷設定は「10」です。

2-5-4 再生スピード/トーンを変える

再生スピードを変える。



♪ポイント

●-2、-1、標準、+1、+2、+3、+4、+5、+6、+7、+8の11段階で
0.25倍刻みで再生スピードが選択できます。-2が0.5倍速、+4が2倍速、+8が3倍速です。

●再生スピードの工場出荷設定は「標準」です。

●音声ガイドも再生スピードと同様にスピードが変わります。

手順	音声ガイド
正面の左から2番目の再生スピード/トーンシャトル	
▶▶₩ ●●◆ ■■●を奥側に押す。	
	「スヒート 標準」
\checkmark	
現在の設定がガイドされる。	
続けて、再生スピード/トーンシャトル•••	
押す。	
	「トニ丶/
トーンに切り替わる。	
▶▶₩ 再生スピード/トーンシャトル●●◆ ■■●を右に押す。	
	「トーン+1」
より高音が強調されるようになる。	
再生スピード/トーンシャトル●●● ■■●を左に押す。	
	「トーン標準」
Ĭ III	
より低音が強調されるようになる。	
▶ポイント	

アルコント

●-6、-5、-4、-3、-2、-1、標準、+1、+2、+3、+4、+5、+6の1 3段階でトーンの調整ができます。

●トーンの工場出荷設定は「標準」です。

●シャトルを奥側に押すことで、再生スピードとトーンが交互に切り替わりま す。電源を OFF にしても、状態を記憶します。

2-5-5 スリープタイマーを設定/キャンセルする

お休み前にCDを聞きながら眠りたいときに設定しておくと便利です。 例:DAISY図書を聞きながら、30分後に電源がOFFするように設定する。

手順	音声ガイド
情報キー を1回押す。 1 2 3 1 2 3 1 2 6 4 5 0 6 1 7 8 9 く 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	「スリープタイマー」 「設定時間を分単位で入力」
3キー ³ 、0キー ⁰ を押し、#キー	「3」「0」 「決定」 「30分 設定しました」



スリープタイマーの設定をキャンセルする。

手順	音声ガイド
情報キー 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	「スリープタイマー」 「ON 残り・・分」 「設定時間を分単位で入力」 「0で中止」
0キーのを押し、#キーのを押す。	「0」 「キャンセルしました」



2-5-6 CDを取り出す

手順	音声ガイド
正面の右端のイジェクトキー	רֻ⟩ן
押す。	「排出します」
	「しばらくお待ちください」
	۲٫٫٫۰۰۰]
CDが排出される。	「ディスクがありません」

♪**ポイント** ●イジェクトキー**■■■ ▲**を押し続けると強制排出されます。

2-5-7 電源を切る

手順	音声ガイド	視覚ガイド
左側面の奥側の電源スイッチ ●● を 手前にスライドさせる。	「電源OFF」 「♪♪・・」 「♪♪」	電源LED 荼 点滅→消灯

▶ボイント
 ●電源スイッチ ● がOFFのときは、ONタイマーやメモ録のメモお知ら
 せ機能は動作しません。
 ●ONタイマーやメモ録を動作させるときは、電源OFFしてから、奥へ2mm程スライドさせて、スタンバイ状態にしてください。

2-6 聞きたい場所に移動しましょう

2-6-1 送り、戻しで移動する

手順	音声ガイド
上面の手前側の右端にある右向き三角の 送りキー ひを押し続ける。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「キュルキュルキュル」
指を放す。 移動した場所から本文が再生される。	「~本文~」
上面の手前側の右から3番目の左向き三角の 戻しキー を押し続ける。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「キュルキュルキュル」
指を放す。 移動した場所から本文が再生される。	「~本文~」

▶ポイント
 ●再生中でも停止状態でも、送り、戻しができます。
 ●停止状態から操作した場合、移動した場所から再生が始まります。
 ●押し続けることで4倍、8倍、16倍と次第に速くなり、16倍になると手を離してもそのまま16倍で送り、または戻し続けます。聞きたい場所で再生
 停止キーを押すことで聞くことができます。

2-6-2 DAISY図書の使い方を聞く

ほとんどのDAISY図書には、図書のはじめに使い方、DAISY図書凡例が 録音されています。レベルやページなどから、検索のしかたなどを理解します。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
上面左側の縦の列の上から2番目の見 出しキー を1回押す。 (4-) (4-) (4-) (5) (6) (4-) (5) (6) (4-) (5	「移動先の見出し番 号を入力」 「番号なしでタイト ル先頭に移動」 「0番で最後に移動」	ビジーLED 第 点滅
 テンキーの右下の#キーを押す。 ① 1 2 3 ① 4 5 1 6 ① 7 8 9 ② 2 3 ① 4 5 1 6 ① 7 8 9 ③ 4 5 1 6 ① 7 8 9 ③ 5 1 6 ① 5 1 7 ② 5 1 7 ③ 5 1 7 ○ 5 1 7 <li< td=""><td>「決定」 「先頭です」 「~本文~」</td><td></td></li<>	「決定」 「先頭です」 「~本文~」	

♪ポイント

●しばらくすると、このCDの使い方の説明があります。

●この取扱説明書DAISY版の使い方

見出しのレベルは3階層です。レベル1は章にあたる大きな見出しで、「1は じめに」「2とにかく使ってみよう」のように読んでいます。全部で14まで あります。レベル2は、その中の節にあたる見出しで「2の1」、「2の2」 のように読んでいます。レベル3は、さらにその中の項にあたる見出しで「2 の1の1」「2の1の2」のように読んでいます。グループは、項目内に小見 出しがある場合、および目次・索引の中の区切りに付けています。ページは、 墨字版のページ数に従っています。

2-6-3 見出しの情報を聞き、見出し番号で移動する

現在の見出し番号を聞く。

手順	音声ガイド
 見出しキー を押し続ける。 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (2) (3) (1) (2) (3) (3) (4) (5) (6) (4) (7) (8) (9) (9) (4) (9) (1) (1) (1) (2) (3) (3) (4) (5) (6) (6) (6) (7) (8) (9) (「現在の見出し 1」 「見出し合計・・」 「著作権情報 DAISY」 「プレクストークポータブルレコーダ 取扱説明書DAISY版」
見出しキー	ר ל ע

♪ポイント

●音声ガイドは、キーを押し続けている間だけガイドされます。必要な情報が 聞き取れたらキーを放すとガイドが途中で終了します。 見出し番号を指定して移動する。

手順	音声ガイド
見出しキー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「移動先の見出し番号を入力」 「番号なしでタイトル先頭に移動」 「0番で最後に移動」
テンキーの3キー ② 1 2 3 ① 4 5 $\overline{1}$ 6 ① 7 8 9 ◇ 2 0 4	۲3]
#キー●を押す。	「決定」 「見出し 3」 「〜見出し〜」 「〜本文〜」

2-6-4 ページの情報を聞き、ページ番号で移動する

現在のページ番号を聞く。

手順	音声ガイド
ページキー を押し続ける。 (************************************	「現在のページ・・」 「最大ページ番号・・」
ページキーのから指を放す。	ГЪЛ



例:2ページへ移動する場合。

手順	音声ガイド
ページキー $ \overset{()}{\overset{()}}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}{\overset{()}}{\overset{()}}{\overset{()}{\overset{()}}{\overset{()}}{\overset{()}{\overset{()}}{\overset{()}}{\overset{()}}{\overset{()}}}}}}}}}}$	「移動先のページ番号を入力」
2キー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	「 2 」
#キー●を押す。	「決定」 「ページ2」 「目次・・・」

♪ポイント

●DAISY図書によって、ページ数が抜けている(飛んでいる)場合がありま す。録音図書のはじめの使い方を聞いて、ページの付け方を確認してください。

2-6-5 レベルを選択して移動する

この取扱説明書DAISY版は、「レベル1」が章、「レベル2」が節、「レベ ル3」が項、「グループ」が小見出しに付けてあり、ページは墨字の取扱説明書 のページと同じになっています。

レベルを選択する。

手順	音声ガイド
8キー 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	「レベル2」
8キーを数回押す。	「レベル3」、「グループ」、「ペー ジ」、「時間」「メディア選択・・」 「レベル1」、・・・
2キー を数回押す。 ② 1 2 3 ① 4 5 0 -6 ① 7 8 9 ◇ 2* 0 #J	・・・ 「レベル1」、「メディア選択・・」、 「時間」、「ページ」、「グループ」、 「レベル3」、「レベル2」 ・・・

♪ポイント

●「メディア選択」では、「ディスク」か「カード」に移動できます。

レベル1を選択して「4 音楽CDを聞きましょう」に移動する。

手順	音声ガイド
2キー または、8キー で	
レベル1を選択する。	
6キーを数回押す。	••
\bigcirc (1) (2) (3)	「1はじめに」
	「2とにかく使ってみよう」
	「3DAISY図書を聞きましょう」
	「4音楽CDを聞きましょう」
	「~本文~」
4キー 4を2回押す。	
	「3DAISY図書を聞きましょう」
	「2とにかく使ってみよう」
	「~本文~」
レベル1で前に移動しました。	



レベル2を選択して「4 音楽CDを聞きましょう」の節のレベルを移動する。

手順	音声ガイド
2キー ジ または、8キー 多 で レベル2を選択する。	・・「レベル2」
6キー を3回押す。 レベル2で後ろへ移動しました。	「4-1 再生しましょう」 「4-2 聞きたい曲に移動しましょう」 「4-3 特殊な再生設定をしましょう」 「~本文~」
4キー を3回押す。 レベル2で前に移動しました。	「4-2 聞きたい曲に移動しましょう」 「4-1 再生しましょう」 「4音楽CDを聞きましょう」 「~本文~」

♪ ポイント

●この取扱説明書DAISY版では、レベル2は節単位の移動になります。

●レベル2での移動は、レベル2以上の見出しにも移動します。

グループのレベルで移動する。

この取扱説明書DAISY版では、項目内に小見出しがある場合グループになっています。グループの移動では、全ての見出しを含めて移動します。



2-6-6 フレーズ単位で移動する

聞き損じてしまったときなど、フレーズ単位で移動ができます。





2-6-7 簡単しおりを付ける

あとでもう一度聞きたい場所などに、しおりを付けることができます。

手順	音声ガイド
再生中に簡単しおりを付けたい場所で、	
しおりキー・を2回押す。	
	「設定するしおり番号を入力」
	۲ • • ۲ • • ۲
#キーのを押す。	
(\bigcirc) (1) (2) (3)	「決定」
	「設定しました」
	「簡単しおり」
	רֻ⟩

⚠注意

●簡単しおりを新たに付けると、前に付けた簡単しおりは削除されます。



2-6-8 簡単しおりに移動する

簡単しおりを付けたところに移動します。

手順	音声ガイド
しおりキー を押す。 (で) 1 2 3 (1 2 3) (1 5 $-$ 7 (5 $-$ 6) (1 7 8 9) (1 7 9) (1 9) (1 7 9) (1 7 9) (1 9) (1 7 9)	「移動先のしおり番号を入力」 「♪♪」
#キーを押す。 (1) (2) (3) (3) (1) (2) (3) (3) (3) (4) (4) (5) (7) (5) (7) (5) (7) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	「決定」 「簡単しおり」 「~本文~」


2-6-9 しおりの情報を聞く

手順	音声ガイド
しおりキー を押し続ける。 (************************************	「現在のしおり」 「簡単しおり」 「しおり合計 1」 「音声しおり合計 0」 「音声しおり総時間 0秒」

♪ ポイント

●現在のしおり番号とは、再生されているところに最も近いしおりの番号のこ とです。

●しおり合計は、簡単しおり、しおり、音声しおりの合計の数です。

2-7 録音しましょう

▶ ポイント
 ●詳しくは、「6 朗読や会議を録音しましょう」136ページ、
 「7 音楽CD形式で録音しましょう」187ページを参照してください。

2-7-1 CD-Rを入れる

手順	音声ガイド	視覚ガイド
正面のCD挿入口に付属のCD	「ディスク」	
-Rを入れる。	「しばらくお待ちください」	
	「新しいCDです」	ビジーLED
	「DAISY図書がありま	
	せん」	^{「売} 点滅
	「録音キーで新規タイトル	
	作成」	

♪ポイント

●記録面は下(印刷面を上)にして挿入してください。逆に入れると「再生でき ないディスクです」とガイドされます。記録面を確認して、もう一度挿入して ください。

●CDの記録面は、中央の穴から外周方向に約1 c mの所に凸があります。逆の印刷面のほぼ同様の位置は凹んでいます。

2-7-2 録音の準備をする

内蔵マイクにより、工場出荷時の録音設定(朗読)で録音します。録音設定の詳細については、「6-1 DAISY形式の録音の種類」138ページを参照してください。 新規タイトル作成と音量確認をする。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
	 「♪♪」「DAISY図書を 作成しています」「♪♪」 「実行しました」 「録音キーで録音開始」 「録音先 ディスク」 「現在の設定 DAISY形 式」「朗読」 「入力 内蔵マイク」 	録音LED ☀ [★] 点滅
声を出して、録音の音量確認を する。 例:「テスト」	「小さい」 または「良い」 または「大きい」	録音レベル LED ★ ○ ○ ★ ★ ○ ★ ★ ● ★ ★ ★
音量確認の音声ガイドが「良い」 となるように、本機の置く場所 を変えるか、声の大きさを変え てください。	「良い」	録音レベル LED ↓●▲ ★★○

♪ポイント

●内蔵マイクでの録音の場合は、自動調整のため録音音量の調整は必要ありません。 モニタ音量は0になります。

●「DAISY図書を作成しています」では、録音をするための新しいタイトルを作 成しています。

●音量確認の途中で録音を中止する場合は、*キーでまたは再生/停止キーを 押してください。

2-7-3 録音する

「2-7-2 録音の準備をする」の手順に続けて行います。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
録音キー●を押す。 ● ● ● ► ► 録音がはじまる。	ГЪЛ	録音LED ☀ ▲点灯
声を出して録音する。	_	録音LED ☀ ★ _{点灯}

♪ポイント ●録音中に録音キー●を押すことで、「ポーズ」とガイドされ、録音ポーズ の状態になります。もう一度、録音キーのを押すことで、録音が再開されま す。

2-7-4 録音を停止する

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生/停止キー	۲ ۲ ۰ ۰ ۲ ۲	録音LED
	Г♪」	○消灯

2-7-5 録音したものを聞く

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生/停止キー と を押す。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「♪」 「〜最終フレーズを 再生〜」「最後です」 「♪♪」	ビジーLED 第 点滅
聞きたい部分を戻す。	「キュルキュル」	
例:戻しキー 🌱 を押し続ける。 指を放すと再生がはじまる。	「~録音内容~」	—
再生/停止キー ● 停止します。	۲ ٫۱	

アボイント タイトルの先頭への移動は、見出しキー を押して、#キー を押しま す。「3-3 聞きたい場所に移動しましょう」94ページを参照してください。 録音したものを編集する場合は、「6-5 間違えた部分をすぐに修正しましょう」154ページ、「6-6 編集メニューで編集しましょう」155ページ、「6-7 見出し、グループ、ページを設定しましょう」168ページ、「6-8 録音モードの選択をしましょう」171ページを参照してください。

2-7-6 CDファイナライズをする

CDファイナライズを行うことで、本機以外のDAISY図書再生機や再生用ア プリケーションソフトで再生可能なディスクになります。

「6-9 CDファイナライズをしましょう」173ページを参照してください。

2-8 メニューを選択してみましょう



2-8-1 メニューを選択する

手順	音声ガイド
5キーちつを押す。	「メニュー」「編集」 「♪・・」
6キーを押す。	「バックアップ」 「♪・・」
6キーを数回押す。	「録音設定」、「再生設定」、 「しおり」、「ONタイマー」、 「メモ録」、「計算機」、 「メディア管理」、「管理」・・
4キーを数回押す。	・・「管理」、「メディア管理」、 「計算機」、「メモ録」、 「ONタイマー」、「しおり」、 ・・・

♪**ボイント** ●メニューの階層は、「14-1 メニュー階層一覧」258ページを参照して ください。

2-8-2 メニューのヘルプ情報を知りたいときは

メニューを選択し、操作がわからない時に、5キー 「シンクトン・シンクトン・シンクトン・ がガイドされます。 例:「編集」を選択中にヘルプ情報を聞く

手順	音声ガイド
5キー50を押す。	「メニュー」
	「編集」
	Г þ • • ј
5キーを押し続ける。	「メニュー」
	「編集」
	「DAISY図書の編集をしたいときに使
	います」
指を放す。	۲ ٫ • • ۱

2-8-3 メニューを終了する

▶ ─ 送扒を於」9 るには、*+─ ●	を押してください。
手順	音声ガイド
メニューを選択中	۲Ъ٦
*	「キャンセル」
*キー●を押す。	ГЪЛ

メニュー選択を終了するには、*キーのを押してください。

2-9 キーの操作を知りたいときは

キーロックの状態で、キーやシャトルを押し続けると、キーの説明を音声でガイドしま す。

2-9-1 キーをロックする

本機を持ち運ぶ際にキーが、誤って押されて誤動作しないようにロックするとき □→−○ に使います。なお、電源スイッチ^{●●●}はロックされません。

手順	音声ガイド
ロックキー 🖬 🎹 🏛をロック側(右)にスラ	「キーロック・キー説明のN」
イドさせる。	「キーロック キー読明UN」
説明を聞きたいキーを押し続ける。	
「2-9-2 キー説明の一覧」80ページを	—
参照してください。	

2-9-2 キー説明の一覧

+-	音声ガイド
	「情報キー」
 情報≠−❷	「スリープタイマー、時刻設定切替」
	「押し続けると時間情報」
	「見出しキー」
見出しキー	「見出しグループ機能切替」
	「押し続けると見出しタイトル著作権情報」
	「ページキー」
ページキー	「ページ機能切替」
	「押し続けるとページ情報」
	「しおりキー」
しおりキー	「しおり機能切替」
	「押し続けるとしおり情報」
録音キー	「録音キー」

+-	音声ガイド
1+-1	「1キー」「録音モード切り替え」
2+-?	「2キー」「上 移動」
3+-3	「3キー」「再生モード切替」
4+-4	「4キー」「左 移動」
5 = - 5	「5キー」「メニュー」「押し続けるとヘルプ情報」
6+6	「6キー」「右 移動」
7+-7	「7キー」「アンドゥ」
8+-8	「8キー」「下 移動」
9+-9	「9キー」「リドゥ」
+-	「アスタリスクキー」「キャンセル」
0+-0	「0キー」
#+- (#)	「シャープキー」「決定」
戻しキー	「戻しキー」「押し続けると早戻し」
再生/停止キー	「再生/停止キー」「押し続けると時間情報」
送りキー	「送りキー」「押し続けると早送り」
イジェクトキー 🏧 📥	「イジェクトキー」「押し続けると強制排出」

シャトル	音声ガイド
-₩₩ 録音レベル/モニタ音量シャトル ^の 2	「録音音量/モニタ音量切替」
-₩₩ 録音レベル/モニタ音量シャトル ^の 2	「録音音量/モニタ音量調整」
▶▶₩ 再生スピード/トーンシャトル●●◆ ■■■ (奥側に押し続ける)	「再生スピード/トーン切替」
▶▶₩ 再生スピード/トーンシャトル●●◆ ■■ (左または右に押し続ける)	「再生スピード/トーン調整」
音量/ガイド音量シャトルの の (奥側に押し続ける)	「音量/ガイド音量切替」
音量/ガイド音量シャトルのの (左または右に押し続ける)	「音量/ガイド音量調整」

2-9-3 キーロックを解除する

手順	音声ガイド	
ロックキー 🖬 🎹 🏾 🕞をロック解除側 (左)		キー説明のFF」
にスライドさせる。	' <i>千</i> 一ロック	≁──ѿӈ∪гг」

3 DAISY図書を聞きましょう

この章では、DAISY図書の聞き方について、以下の順番で、取り扱いと操作 方法をご説明します。

3-1 再生しましょう

3-1-1 電源を入れる 3-1-2 DAISY図書CDを入れる、 3-1-3 再生/停止する 3-1-4 音量/ガイド音量を変える 3-1-5 再生スピード/トーンを変える 3-1-6 CDを取り出す 3-1-7 電源を切る 3-2 DAISY図書の情報を調べましょう 3-2-1 本機の時間の情報を調べる 3-2-2 現在の見出し、見出し合計数を調べる 3-2-3 現在のページ、最大ページ番号を調べる 3-2-4 現在のしおり、総しおり数を調べる 3-2-5 現在のタイトルの時間を調べる 3-3 聞きたい場所に移動しましょう 3-3-1 送り、戻しで移動する 3-3-2 フレーズで移動する 3-3-3 見出し番号で移動する 3-3-4 レベルを選択して移動する 3-3-5 ページ番号で移動する 3-3-6 時間で移動する 3-3-7 前後のページへ移動する 3-3-8 移動する前の場所に移動する(アンドゥ) 3-3-9 アンドゥで移動する前の場所に移動する(リドゥ) 3-3-10 前後のタイトルに移動する 3-3-11 タイトル番号で移動する

- 3-4 しおりを付けましょう
 - 3-4-1 簡単しおりを付ける
 - 3-4-2 しおりを付ける
 - 3-4-3 音声しおりを付ける
 - 3-4-4 音声しおりの再生の設定をする
 - 3-4-5 しおりを指定して削除する
 - 3-4-6 選択中タイトルのしおりを全て削除する
 - 3-4-7 全てのしおりを削除する
- 3-5 しおりを付けた場所に移動しましょう
 - 3-5-1 しおりの情報を聞く

- 3-5-3 番号でしおりに移動する
- 3-5-4 前後のしおりに移動する
- 3-6 特殊な再生設定をしましょう

- 3-6-2 フレーズ毎の再生に設定する(編集再生)
- 3-6-3 設定した再生方法と通常の再生を切り替える
- 3-6-4 しおり区間リピート再生に設定する
- 3-6-5 セクションリピート再生に設定する
- 3-6-6 タイトルリピート再生に設定する
- 3-6-7 オールタイトルリピート再生に設定する
- 3-6-8 ランダムリピート再生に設定する
- / 3-6-9 カスタム再生に設定する
- 3-7 スリープタイマーを使いましょう
 - | 3-7-1 スリープタイマーの時間(分)を設定する
 - 3-7-2 スリープタイマーをキャンセルする
- 3-8 ONタイマーを使いましょう
 - 3-8-1 ONタイマーを登録する
 - 3-8-2 ONタイマーの設定(ON、OFF)を切り替える
 - 3-8-3 ONタイマーの時間を変更する
 - 3-8-4 ONタイマーを削除する

3-1 再生しましょう

3-1-1 電源を入れる

音声ガイド	視覚ガイド
—	—
Γ \ .	雪 酒 IED
	電 /// C C D 登
「テイスクかめりません」	≭点灯
	音声ガイド 「♪」 「ディスクがありません」





3-1-2 DAISY図書CDを入れる

手順	音声ガイド	視覚ガイド
本機の正面のCD挿入口に	「ディスク」	
DAISY図書CDを入れる。	「しばらくおまちくださ	
	い」	ビジーLED
	「DAISY図書です」	
	「現在のタイトル・・」	^示 点滅
	「タイトル合計・・」	
T NIX Ser	「~見出し~」	

⚠注意

●DAISY1.0形式の図書は再生できません。

●円形のCDのみ対応。名刺型などの異形のCDは故障の原因になりますので 使用しないでください。

●ラベルを貼ったCDは、使用しないでください。次のような故障・不具合の 原因になります。「CDの取り出しができない」「CDの記録面に傷がつく」 「再生、録音ができない」

♪ ポイント

●タイトルが1つの場合は、タイトルについての音声ガイドはありません。

●CDの約1/3位挿入すると自動的に入ります。

●記録面は下(印刷面は上)にして挿入してください。逆に入れると「再生でき ないディスクです」とガイドされます。記録面を確認してもう一度挿入してく ださい。

●CDの記録面は、中央の穴から外周方向に約1 c mの所に凸があります。逆の印刷面のほぼ同様の位置は凹んでいます。

3-1-3 再生/停止する

再生する。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
本機上面手前の四角いキーの 再生/停止キー トロ を押す。	「♪」 「~本文~」	ビジーLED 第 点滅

停止する。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生中に、再生/停止キー▶●を押す。	۲ گ ک	ビジーLED ″O " □ 消灯

3-1-4 音量/ガイド音量を変える

お好みの再生音量、ガイド音量に調整するときに操作します。



♪ ポイント

●再生中に操作した場合は、操作音のみとなります。音量のガイドはありません。

●0~20まで1刻みで、音量の調整ができます。音量の工場出荷設定は「1 0」です。

●0~20まで1刻みで、音声ガイドの音量の調整ができます。0のときは音がでません。音声ガイドの音量の工場出荷設定は「10」です。

3-1-5 再生スピード/トーンを変える

お好みの再生スピード、トーンに調整するときに操作します。

手順	音声ガイド
正面の左から2番目の再生スピード/トーンシャトル	
▶▶)》 ●●◆ ■■● を奥側に押す。	
	「スピード・・」
PORTABLE REC	または、
1	「トーン・・」
奥側に1回押すと、現在のシャトルの機能がガイドされ	
る。続けて押すと、押すごとに切り替わる。	
▶▶₩ 再生スピード/トーンシャトル●●◆ ■■●を右に押す。	「スピード・・」
PORTABLE REC	または、
	「トーン・・」
▶▶₩ 再生スピード/トーンシャトル●●◆ ■■●を左に押す。	「スピード・・」
PORTABLE REC	または、
	「トーン・・」

▶ ポイント
 ●再生スピードは、-2、-1、標準、+1、+2, +3, +4、+5、+6、+7、+8の
 11段階で0.25倍刻みで選択できます。-2が0.5倍速、+4が2倍速、+8が3倍
 速です。

●再生スピードの工場出荷設定は「標準」です。

●音声ガイドも再生スピードと同様にスピードが変わります。

●トーンは、-6、-5、-4、-3、-2、-1、標準、+1、+2、+3、+4、+5、+6 の13段階で選択できます。数字を大きくすると、高音が強調されます。数字を小さ くすると、低音が強調されます。

●トーンの工場出荷設定は「標準」です。

3-1-6 CDを取り出す

手順	音声ガイド	視覚ガイド
正面の右端のイジェクトキー	「♪」 「排出します」 「しばらくおまちください」 「♪♪、・・」 「ディスクがありません」	ビジーLED 第 赤点滅

3-1-7 電源を切る

手順	音声ガイド	視覚ガイド
左側面の奥側の電源スイッチ Ⅰ → O		
●●●を手前にスライドさせる。	「電源OFF」	電源LED
	「♪ ♪ • • 」 「	☆ ★ 占浦→沙灯
	ן <i>י</i> ש יש י	<i>黑 阀 一</i> 月月



3-2 DAISY図書の情報を調べましょう

)AISY図書を聞く場合、	、次の情報を知っておく	と便利です。
---------------	-------------	--------

項目	概要
タイトル数	収録されている図書の数です。
庙 山古 凤凰	章、節、項などのレベルやページについての説明です。
使い方、九例	レベルは1~6まで付けられます。
見出し数	見出しの数です。
ページ数	現在のページ、ページ合計です。

♪ポイント

●1つの図書が複数のCDに録音されているマルチボリュームディスクがあり ます。この場合も、見出し・ページ・しおりなどディスクをまたいで移動がで きます。

3-2-1 本機の時間の情報を調べる

再生中、停止中に確認することができます。

手順	音声ガイド
	「2002年・・月・・日」
上面左の縦の列、一番上の情報キー	「・・時・・分」
を押し続ける。	「AC電源」
	「バッテリー充電完了」

3-2-2 現在の見出し、見出し合計数を調べる

再生中、停止中に確認することができます。

手順	音声ガイド
上面左の縦の列、上から2番目の見出しキー ・ ひを押し続ける。	「現在の見出し・・」
	「見出し合計・・」
	「現在のタイトル・・」
	「タイトル合計・・」
	「著作権情報・・」
	「~見出し~」

♪ ポイント

●著作権情報とは、「SCMS」と「録音録画保証金制度」の著作権保護のための情報です。「著作権情報なし」、「著作権情報マスター」、「著作権情報 コピー」、「著作権情報DAISY」の4種類の情報をもとにバックアップでの動作を規制しています。

●「現在のタイトル」、「タイトル合計」は、タイトルが1つの場合はガイド されません。

●現在のセクションのはじめのフレーズがガイドされます。このとき、フレーズが10秒以上のときは、10秒までガイドされます。

3-2-3 現在のページ、最大ページ番号を調べる

再生中、停止中に確認することができます。

手順	音声ガイド
上面左の縦の列、上から3番目の	「現在のページ・・」
ページキーのを押し続ける。	「最大ページ番号・・」

▶ポイント
 ●前付けページ、特殊ページがある場合は、これらのページ数もガイドされます。

3-2-4 現在のしおり、総しおり数を調べる

再生中、停止中にしおりの数を確認することができます。

しおりがない場合。

手順	音声ガイド
上面左の縦の列、上から4番目の	「しおりがありません」
しおりキーのを押し続ける。	「音声しおり 総時間 0秒」

しおりがある場合。

手順	音声ガイド
しおりキー◆を押し続ける。	「現在のしおり・・」
	「しおり合計・・」
	「音声しおり合計・・」
	「音声しおり 総時間・・秒」

3-2-5 現在のタイトルの時間を調べる

再生中、停止中に確認することができます。

本機にはタイムスタンプ機能が搭載されていますので、録音した時間を確認する ことができます。

手順	音声ガイド
テンキーの下の再生/停止キー ▶ を 押し続ける。	「通常再生」
	「経過・・時間・・分・・秒」
	「残り・・時間・・分・・秒」
	「総時間・・時間・・分・・秒」
	「このタイトルの使用容量・・」
	「この音声が録音された日時・・
	年・・月・・日・・時・・分・・秒」

⚠注意

●タイトルの最初と最後の場所では録音された日時年月日時分秒はガイドされ ません。

3-3 聞きたい場所に移動しましょう

3-3-1 送り、戻しで移動する

聞き損じてしまったときに使います。

手順	音声ガイド
戻しキー せ を押し続ける。 手を放した所から再生が始まります。	「キュルキュルキュル・・」 「~本文~」
送りキー を押し続ける。 手を放した所から再生が始まります。	「キュルキュルキュル・・」 「~本文~」

♪ポイント

●押し続けることで4倍、8倍、16倍と次第に速くなり、16倍になると手 を離してもそのまま16倍で送り、または戻し続けます。聞きたい場所で再生 停止キーを押すことで聞くことができます。

3-3-2 フレーズで移動する

聞き損じてしまったときに使います。

手順	音声ガイド
送りキーを短く押す。	「~本文~」
戻しキー 🕶 を短く押す。	「~本文~」

▶ ポイント
 ●録音中に息継ぎなどの間によって分けられた音声をフレーズと呼びます。
 ●再生中でも停止状態でも、フレーズ単位での送り、戻しができます。停止状態から操作した場合も、移動した場所から再生が始まります。

3-3-3 見出し番号で移動する

♪ポイント

●見出し番号は、DAISY図書の全ての見出しにタイトルの先頭から順に振った番号です。

例:見出し番号16に移動する。

手順	音声ガイド
見出しキー・シャティー・	「移動先の見出し番号を入力」 「番号なしでタイトル先頭に移動」 「0番で最後に移動」
1キー 1、6キー 5を押す。	「1」「6」
#キー (#キー (#定された見出しから再生される。	「決定」 「見出し16」 「~本文~」
N + 2 1 1 1	

●間違えて、キーを押してしまった場合は、*キーでを押すことにより、キャンセルされます。
 ●再生中でも停止状態でも、見出しキーで移動した場合、移動した場所から再生が始まります。

●最後に移動した場合は、「最後です」と音声ガイドされて停止します。

3-3-4 レベルを選択して移動する

レベル1で移動する。

手順	音声ガイド
6キーを押す。	「~次の見出し~」
6キーを押す。	「~次の見出し~」
4キーのを押す。	「~前の見出し~」
4キーを押す。	「~前の見出し~」



レベル2で移動する。



♪ポイント

●レベル2での移動では、その間に上位のレベルがある場合(レベル2の場合 は、レベル1)は、その見出しにも移動します。

レベル3で移動する。

手順	音声ガイド
8キーを押す。	「レベル3」
6キーを押す。	「~次の小見出し~」
6キーを押す。	「~次の小見出し~」
4キーを押す。	「~前の小見出し~」
4キーのを押す。	「~前の小見出し~」

♪ポイント
●レベル3での移動では、その間に上位のレベルがある場合(レベル3の場合
は、レベル1と2)は、その見出しにも移動します。

グループで移動する。

手順	音声ガイド
8キーを押す。	「グループ」
6キーを押す。	「~次のグループまたは見出し~」
6キーを押す。	「~次のグループまたは見出し~」
4キーを押す。	「~前のグループまたは見出し~」
4キーのを押す。	「~前のグループまたは見出し~」

♪ポイント

●グループの移動は、全ての見出しを含めて移動します。

3-3-5 ページ番号で移動する

例:49ページに移動します。

手順	音声ガイド
ページキーのを押す。	「移動先のページ番号を入力」
4キー4、9キー9を押し、#キ	「4」「9」「決定」
一世を押す。	「ページ49」「~本文~」

3-3-6 時間で移動する





3-3-7 前後のページへ移動する



3-3-8 移動する前の場所に移動する(アンドゥ)

手順	音声ガイド
7キーフを押す。	「アンドゥ」 「~本文~」

▶ ポイント
 ●見出し、ページ、しおり、リドゥで移動した過去20回の移動を戻ることができます。

3-3-9 アンドゥで移動する前の場所に移動する(リドゥ)



♪ポイント

●アンドゥで移動した過去20回までの移動を戻ることができます。

3-3-10 前後のタイトルに移動する

マルチタイトルのDAISY図書の場合。



●マルチタイトルでない場合は、レベルの選択でタイトルは選択できません。

3-3-11 タイトル番号で移動する

マルチタイトルのDAISY図書の場合。

手順	音声ガイド
見出しキー・ を2回押し、移動したい タイトルの番号を押し、#キー・ を押	「移動先のタイトル番号を入力」 「・・」 「決定」 「タイトル・・」

<u>♪ポイント</u> ●見出しキー●を押し続けることで、タイトルの情報を確認します。

3-4 しおりを付けましょう

録音図書CDには、あとで読み返すことができるようにしおりを番号で付けることができます。しおりには、以下の種類があります。

しおりの種類	説明
簡単したり	簡単にしおりを付けることができます。
間半しのり	1つのタイトルに1つ付けることができます。
しおり	1~65,000までの番号で付けることができます。
音声しおり	しおりと一緒に音声を付けることができます。

過去に読んだことのあるDAISY図書1000タイトル分は、最後の停止位置 が自動的に記憶されます。再生をすると前回読んだ続きから再生されます。

⚠注意

●しおりの数は、全合計で最大10000個記憶できます。これを超えた場合は、古いしおりから自動的に削除されます。

●録音中の図書にもしおりを付けることができますが、編集により制限事項がありま す「6-6 編集メニューで編集しましょう」155ページ、「6-7 見出し、グルー プ、ページを設定しましょう」168ページ、「6-9 CDファイナライズをしまし ょう」173ページを参照してください。

●しおりは本体内のメモリに記憶されますので、本機以外では有効となりません。

3-4-1 簡単しおりを付ける

とにかく簡単にしおりを付けたいときに使います。

手順音源	声ガイド
再生中または、停止した場所で、しおりキ ーシを2回押し、#キーのを押す。	設定するしおり番号を入力」 決定」「設定しました」 簡単しおり」

∕∧注意

●簡単しおりを新たに付けると、前に付けていた簡単しおりは削除されます。

3-4-2 しおりを付ける

複数のしおりを付けたいとき、数字の語呂合わせでしおりを付けたいときに使い ます。

例:しおり番号"1"を付ける。

手順	音声ガイド	
しおりキー・シを2回押す。	「設定するしおり番号を入力」	
1キー●を押す。	「1」	
	「決定」	
_{# キー} (切 _{を押す。}	「設定しました」	
	「しおり1」	

3-4-3 音声しおりを付ける

しおりに声でメモを付けたいときに使います。

例)授業を録音したもの、疑問に思った箇所に「先生に質問」と音声でしおりを付けた いときなどに使用します。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
しおりキーを3回押す。	「設定する音声しおり番号を入 力」	_
2キー うを押す。	「 2 」	
#キーのを押す。	「決定」「音量確認」「録音キー を押している間録音されます」 「入力 内蔵マイク」	_
声を出して、録音の音量確認を する。音量確認のガイドが「良 い」となるように本機の置く場 所を変えるか、声の大きさを変 えてください。 例:「テスト」	「良い」	録音LED
録音キーのを押しながら、音 量確認時の声または位置で、し おりの内容を録音する。 例:「先生に質問」という。		録音LED ★ ★
録音キーのを放す。	「しおり2」、「設定しました」	録音LED 〇消灯

♪ポイント

●再生中に音声しおりを「再生する」、「再生しない」の設定は、「3-4-4 音声 しおりの再生の設定をする」104ページを参照してください。

▲ 注意
 ●音声しおりの合計録音録音時間の最大は値は、「8-4 メモリ使用量を設定しましょう」202ページで設定します。工場出荷時は15分です。15分を超えた場合は、古いしおりから自動的に消去されます。
 ●1つの音声しおりに連続録音できる時間は、「8-4 メモリ使用量を設定しましょう」202ページで設定した時間です。この時間を超えた場合、使用されていない音声しおりの音声が削除され、通常のしおりに置き換えられます。

103

3-4-4 音声しおりの再生の設定をする

再生中に音声しおりが再生するかしないかを設定します。

「再生する」の場合、音声しおりを付けた場所で音声しおりが再生されます。



3-4-5 しおりを指定して削除する

手順	音声ガイド
しおりキー◆を4回押す。	「削除するしおり番号を入力」
テンキーで番号を押す。	۲••]
#キーしを押す。	「削除しました」 「♪♪」

♪ポイント

●削除するしおりが音声しおりの場合、音声しおりの音声も削除されます。

3-4-6 選択中タイトルのしおりを全て削除する

手順	音声ガイド
5キー 5キー 5キー 5 5 5 5 5 5 5 5 5 7 5 5 5 7 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	「メニュー」 「しおり」 「決定」
4キー 4 + - 4または、6キー 6 + - 6で「選択 中タイトルのしおりを削除」を選択し、 8 + - 8 または# + - 4 を押す。	「選択中タイトルのしおりを削除」 「決定」 「削除しますか?」
8キーもまたは#キーもを押す。	「決定」 「削除しました」

3-4-7 全てのしおりを削除する



3-5 しおりを付けた場所に移動しましょう

3-5-1 しおりの情報を聞く

「3-2-4 現在のしおり、総しおり数を調べる」93ページを参照してください。

3-5-2 簡単しおりに移動する

手順	音声ガイド
しおりキー・シを押す。	「移動先のしおり番号を入力」
	「決定」
#キー(切 を押す。	「簡単しおり」
	「~本文~」

3-5-3 番号でしおりに移動する

例:しおり番号1に移動する。

手順	音声ガイド
しおりキー◆を押す。	「移動先のしおり番号を入力」
1キー●を押す。	「1」
	「決定」
_{# キー} (切 _{を押す。}	「しおり1」
	「~本文~」

例:音声しおり番号2に移動する。

手順	音声ガイド
しおりキー◆を押す。	「移動先のしおり番号を入力」
2キー・そを押す。	「 2 」
	「決定」
#キーのを押す。	「しおり2」
	「~本文~」

3-5-4 前後のしおりに移動する

手順	音声ガイド
2キー または8キー で「しおり」を選 択する。	「しおり」
4キー または6キー で、前のしおり、 次のしおりに移動する。 移動した場所から再生されます。	「しおり・・」 「~本文~」

♪ポイント

●しおりの番号の順番に移動します。図書の先頭からの順番ではありません。
簡単しおりは、0番になります。

3-6 特殊な再生設定をしましょう

再生設定することにより、特殊な再生ができます。

3-6-1 再生方法一覧

機能	概要	用途
通常再生	通常の再生です。 (工場出荷時の設定)	通常の再生を行うとき。
編集再生	 1つのフレーズを再生して 停止します。	1つのフレーズを聞きた いときに便利です。 フレーズ単位での編集の 時に便利です
しおり区間リピート	前のしおりと次のしおりの 区間を繰り返し再生しま す。	時に使わてす。 任意の区間を繰り返し聞 くときに便利です。
セクションリピート	見出しが設定されている区 間を繰り返し再生します	章、節などの単位で繰り返 し聞く時に便利です。
タイトルリピート	タイトルの単位で繰り返し 再生します。	タイトル(図書)を繰り返 し聞く時に便利です。
オールタイトル リピート	全てのタイトルを繰り返し 再生します。	全てのタイトル(図書)を 繰り返し聞く時に便利で す。
ランダムリピート	タイトル内をランダムに繰 り返し再生します。	音楽を録音し、ランダムに 聞く時に便利です。
カスタム再生	再生の単位 ページ、セクション、 タイトル、ディスク、 しおり、階層設定 再生方法 ポーズ、リピート、 ランダムリピート	ページ毎のリピート再生 や、再生が終了すると自動 停止する等、図書の応用範 囲を広げることができま す。
3-6-2 フレーズ毎の再生に設定する(編集再生)

再生/停止キー**と**を押すと、同じフレーズを再生して停止します。 フレーズ単位で再生するので、編集の時に便利です。



3-6-3 設定した再生方法と通常の再生を切り替える

再生方法を設定し、通常の再生と切り替えたいとき使用します。





3-6-4 しおり区間リピート再生に設定する

前のしおりと次のしおりの区間を繰り返し再生したいときに使用します。



♪ ポイント

●「3-5-4 前後のしおりに移動する」107ページを参照して、前後のしおりを確認してください。

●前のしおりに移動した後、再生/停止キー<mark>▶</mark>でしおり区間リピート再生を 行なってください。

3-6-5 セクションリピート再生に設定する

現在のセクションを繰り返し再生したいときに使用します。



3-6-6 タイトルリピート再生に設定する

現在のタイトルを繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
5キー50を押し、4キー40または、6キー50	「メニュー」
で「再生設定」を選択し、8キーもまたは、#キ	「再生設定」
一切を押す。	「決定」
4キー または、6キー で「タイトルリピー	「タイトルリピート」
ト」を選択し、8キーもまたは、#キーをから	「決定」「設定しました」
す。	
再生/停止キー	
現在のタイトルが繰り返し再生される。	

3-6-7 オールタイトルリピート再生に設定する

全てのタイトルを繰り返し再生したいときに使います。



3-6-8 ランダムリピート再生に設定する

現在のタイトル内をランダムに再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
5キーを押し、4キーのまたは、6キーので	「メニュー」
「再生設定」を選択し、8キーもまたは、#キー	「再生設定」
を押す。	「決定」
4キー4または、6キー6で「ランダムリピート」	「ランダムリピート」
を選択し、8キーしまたは、#キーしを押す。	「決定」「設定しました」
再生/停止キー	
現在のタイトル内をランダムに繰り返し再生される。	

3-6-9 カスタム再生に設定する

例:再生単位をページ、再生方法をポーズに設定します。 ページ毎に再生が終了すると自動停止します。

手順	音声ガイド
5キー50を押し、4キー4または、6キー6ので	「メニュー」
「再生設定」を選択し、8キーのまたは、#キーの	「再生設定」
を押す。	「沃疋」
4キーのまたは、6キーので「カスタム再生」を	「カスタム再生」
選択し、8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」
4キーのまたは、6キーので「ページ」を選択し、	「ページ」
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」
	「ポーズ」
	「決定」
8キー⑧または、#キー・●を押す。	「設定しました」

3-7 スリープタイマーを使いましょう

設定した時間で電源を自動的にOFFにします。

お休み前にCDを聞きながら眠りたいときに設定しておくと便利です。

3-7-1 スリープタイマーの時間(分)を設定する

例:30分に設定します。



3-7-2 スリープタイマーをキャンセルする

手順	音声ガイド
情報キー・・	「スリープタイマー」 「ON 残り・・分」 「設定時間を分単位で入力」
	「設定時間をガギ団で大ガ」
0キーのを押し、#キーです。	「0」 「キャンセルしました」

3-8 ONタイマーを使いましょう

目覚まし時計の代わりに利用できます。2つのONタイマーが使用できます。

電源スイッチ は、スタンバイの位置にしてください。電源OFFの位置から、奥へ2mm程スライドさせた位置です。

毎日設定した時刻に電源がONになり、再生が開始されます。

3-8-1 ONタイマーを登録する

例: ONタイマー1に、7:00にONを登録。

手順	音声ガイド	
5キー 5 = 5 5 =	「メニュー」 「ONタイマー」 「決定」	
4キー 4キー 4または、6キー で「ONタイマー 1」を選択し、8キー 8または、#キー 第す。	「ONタイマー1」 「設定なし」 「決定」	
0キー の、 7キー 7、 0キー の、 0キー を押し、#キー を押す。	「時刻を4桁で入力」 「・・時・・分」 「0」「7」「0」「0」 「決定」「設定しました」 「ONタイマー1 電源ON 7時0分 設定ON」	
2キー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「キャンセル」「ONタイ マー」「キャンセル」	
 ▲ 注意 ●工場出荷設定は、24時間制です。 ●12時間、24時間制の設定は、「8-3時間の12時間、24時間を切り替えましょう」201ページを参照してください。 		



3-8-2 ONタイマーの設定(ON、OFF)を切り替える

タイマー設定をOFFにすることで、ONタイマーは動作しません。 例:ONタイマー1をOFFにする。

手順	音声ガイド
5キー 5キー を押し、4キー または、6キ 一 で「ONタイマー」を選択し、8キー または、#キー を選択し、8キー	「メニュー」 「ONタイマー」 「決定」
4キー 4 + - 4または、6キー で「ONタイ マー1」を選択し、8キー 8または、#キ - 4 を押す。	「ONタイマー1」・・・ 「決定」
4キー 4 + - 4または、6キー で「設定のO N、OFFを切り替え」を選択し、8キー または、#キー を選択し、8キー	「設定のON、OFFを切り替 え」 「決定」
4キー または、6キー で「OFF」 を選択し、8キー または、#キー ずを または、#キー	「OFF」 「決定」「設定しました」 「ONタイマー1 電源ON 7時0分 設定OFF」
2キー ぞ または、*キー ど を2回押し、 メニューを抜ける。	「キャンセル」「ONタイマー」 「キャンセル」

3-8-3 ONタイマーの時間を変更する

例: ONタイマー1を、6:00にONに変更する。

手順	音声ガイド
5 = 5を押し、 $4 = -5$ または、 $6 = 5$	「メニュー」
ー・で「ONタイマー」を選択し、8キー	「決定」
4キー 4 + - 4または、6キー で「ONタイ マー1」を選択し、8キー 8または、#キ - サ を押す。	「ONタイマー1」・・・ 「決定」
4キー または、6キー で「変更」を 選択し、8キー または、#キー す。	「変更」 「決定」
6キー ⁶ 、0キー ⁰ 、0キー ⁰ を押し、 #キー ^ま を押す。	「6」「0」「0」 「決定」 「♪」「設定しました」 「ONタイマー1 電源ON 6時0分 設定ON」
2キー ・ または、*キー どを2回押し、 メニューを抜ける。	「キャンセル」「ONタイマー」 「キャンセル」

3-8-4 ONタイマーを削除する

例:ONタイマー1を削除する。

手順	音声ガイド
5キー 5 = -5を押し、4キー + -5で「ONタイマー」を選択し、8 + -5で「ONタイマー」を選択し、8	「メニュー」 「ONタイマー」 「決定」
4キー 4 + - 4または、6キー 7 - 1」を選択し、8キー 8 + - 8または、 # + - サを押す。	「ONタイマー1・・・」 「決定」
4キー 4キー を選択し、 8キー 8または、#キー または、#キー	「削除」 「決定」
8キーのまたは、#キーのを押す。	「ONタイマー 1」 「削除しますか?」 「決定」 「削除しました」 「ONタイマー1 設定なし」
2キー ジ または、*キー ジ を2回押し、 メニューを抜ける。	「キャンセル」「ONタイマー」 「キャンセル」

4 音楽CDを聞きましょう

この章では、一般の音楽CDの聞き方について、以下の順番で操作方法をご説明 します。

- 4-1 再生しましょう
 4-1-1 音楽CDを入れる
 4-1-2 再生/停止する
 4-1-3 送り、戻しをする
 4-2 聞きたい曲に移動しましょう
 4-2-1 トラック(曲)数を調べる
 4-2-2 前後のトラック(曲)に移動する
 4-2-3 トラック(曲)を指定して移動する
 4-3 特殊な再生設定をしましょう
 - 4-3-1 再生方法一覧
 - 4-3-2 トラックリピート
 - 4-3-3 設定した再生方法と通常の再生を切り替える
 - 4-3-4 アルバムリピート
 - 4-3-5 ランダムリピート
 - 4-3-6 しおり区間リピート

4-1 再生しましょう

4-1-1 音楽CDを入れる

手順	音声ガイド	視覚ガイド
正面のCD挿入口に、音楽CDを入れる。	「♪」「ディスク」 「しばらくお待ち 下さい」 「音楽CDです」	ビジーLED 『 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」

⚠注意

●円形のCDのみ対応。名刺型などの異形のCDは故障の原因になりますので使用しないでください。

●ラベルを貼ったCDは使用しないでください。次のような故障・不具合の原因になります。「CDの取り出しができない」「CDの記録面に傷がつく」「再生、録音ができない」

●コンパクトディスク(CD)規格の準拠していない(著作権保護技術付き音楽ディ スク等)ディスクの再生動作および音質の保証はいたしかねます。当該ディスクの再 生につきましては音楽ディスクのパッケージの表示をよくお読みください。

4-1-2 再生/停止する

再生する。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生/停止キー┣■を押す。	「~音楽~」	ビジーLED で 手 点滅

停止する。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生中に、再生/停止キー	ר ל ל	ビジーLED ″O " □ 消灯

4-1-3 送り、戻しをする

聞きながら移動する。

手順	音声ガイド
送りキー を押し続ける。 手を放したところから再生が始まる。	「キュルキュル」 「~音楽~」
戻しキー そ 押し続ける。 手を放したところから再生が始まる。	「キュルキュル」 「~音楽~」

▶**ポイント**●押し続けることで2倍、4倍と次第に速くなり、4倍になると手を離してもそのまま4倍で送り、または戻し続けます。聞きたい場所で再生停止キーを押すことで聞くことができます。

送り、戻しで少し移動する。





4-2 聞きたい曲に移動しましょう

4-2-1 トラック(曲)数を調べる

手順	音声ガイド
見出しキー・シャーを押し続ける。	「現在のトラック・・」
	「トラック合計・・」 「著作権情報・・」

4-2-2 前後のトラック(曲)に移動する

手順	音声ガイド
6キー ^を を押す。 次のトラック(曲)に移動する。	「トラック・・」 「~次の音楽~」
4キー 争を押す。 現在のトラック(曲)の先頭に移動する。	「トラック・・」 「~トラックの先頭~」
4キー を押す。 続けて押すことで、前のトラック(曲)に 移動する。	「トラック・・」 「~前の音楽~」

4-2-3 トラック(曲)を指定して移動する

例:トラック7に移動します。

手順	音声ガイド
見出しキー・シャーのを押す。	「移動先のトラック番号を入力」 「番号なしで先頭に移動」
	「0番で最後に移動」
7キー フを押す。	「 7 」
#キー●を押す。	「決定」「トラック 7」 「~音楽~」

4-3 特殊な再生設定をしましょう

4-3-1 再生方法一覧

機能	概要	用途
	通常の再生です。	通常の再生た行うとも
通币丹土	(工場出荷時の設定)	通用の舟土を打りてき。
トラックリピート	選択されたトラックを繰り	同じ曲を繰り返し聞きたい
	返し再生します。	ときに便利です。
アルバムリピート	アルバム内のトラックを繰	アルバム内の曲を繰り返し
	り返し再生します。	聞く時に便利です。
	アルバム内のトラックをラ	アルバム内の曲をランダム
ランダムリピート	ンダムに繰り返し再生しま	に繰り返し聞く時に便利で
	す。	す。
しおり区間リピー	現在位置の前後のしおり区	曲の中の1部分を繰り返し
٢	間を繰り返し再生します。	聞くときに便利です。

4-3-2 トラックリピート

現在のトラックを繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
$5 \pm 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = $	「メニュー」
	「再生設定」
で「再生設定」を選択し、#キー 🤁を押す。	「決定」
	「トラックリピート」
	「決定」
ト」を選択し、#キーのを押す。	「設定しました」
再生/停止キー	
現在のトラックが繰り返し再生される。	

4-3-3 設定した再生方法と通常の再生を切り替える

再生方法を設定し、通常の再生と切り替えたいときに使用します。

手順	音声ガイド	
3 <i>キー</i> 3 ^{を押す。} 現在の再生設定がガイドされる。	「通常再生」	
もう一度、3キーのを押す。	「トラックリピート」	
もう一度、3キーのを押す。	「通常再生」	



4-3-4 アルバムリピート

現在のアルバムを繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
$5 \pm -5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 $	「メニュー」
	「再生設定」
「再生設定」を選択し、#キー 🎔 を押す。	「決定」
4キーまたは、6キーで「アルバムリピー	「アルバムリピート」
ト」を選択し、#キーのを押す。	「決定」
再生/停止キー	
アルバム内の曲が繰り返し再生される。	

4-3-5 ランダムリピート

ランダムにトラックを繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
$5 \pm -5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 $	「メニュー」
	「再生設定」
「再生設定」を選択し、#キー 🖤を押す。	「決定」
1 ± 4 = 5 ± 5 $7 = 2 \pi 1 + 2$	「ランダムリピート」
	「決定」
ト」を選択し、#キーを伊を押す。	「設定しました」
再生/停止キー	_
アルバム内の曲がランダムに繰り返し再生される。	

4-3-6 しおり区間リピート

現在の場所の前後のしおりの区間を繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
5+-50 5H 1+-4 +++ 6+-50 T	「メニュー」
	「再生設定」
「再生設定」を選択し、#キー 🎔 を押す。	「決定」
	「しおり区間リピート」
44- しょたは、64- しのり区間りと	「決定」
ート」を選択し、#キーを押す。	「設定しました」
再生/停止キー	
現在の位置から次のしおりまで再生され、前のしお	—
りまで戻り、繰り返し再生される。	

♪ ポイント

●音楽CDにも録音図書と同様にしおりを付けることができます。「3-4 し おりを付けましょう」101ページ、「3-5 しおりを付けた場所に移動しま しょう」106ページを参照してください。

5 MP3CDを聞きましょう

この章では、MP3ディスクの聞き方について説明いたします。MP3とは MPEG Audio Layer 3 の略で、音声圧縮の規格の1つです。MP3で圧縮されたディスク は CD 並みの音質でファイル容量を WAV ファイルの10分の1近くまで圧縮し ていますので、1枚の CD に音楽 MP3ステレオの音質で約10時間録音するこ とができます。 MP3 ファイルを保存した PC カードも同様に再生することがで きます。

以下の順番で操作方法をご説明します。

5-1 MP3ディスクの制限

5-1-1 MP3ファイルの再生順序

5-1-2 MP3ファイルの作成

▼ 5-1-3 MP3ファイルと著作権

- 5-2 再生しましょう
 - 5-2-1 CDを入れる
 - 5-2-2 再生/停止する
 - ★ 5-2-3 送り、戻しをする
- 5-3 聞きたい曲に移動しましょう
 - 5-3-1 アルバム数、ファイル(曲)数を調べる

5-3-2 ファイル(曲)を移動する

- 5-3-3 アルバムを移動する
- 5-4 特殊な再生設定をしましょう
 - 5-4-1 再生方法一覧
 - 5-4-2 ファイルリピート
 - 5-4-3 設定した再生方法と通常の再生を切り替える
 - 5-4-4 アルバムリピート
 - 5-4-5 ランダムリピート
 - 5-4-6 しおり区間リピート

5-1 MP3ディスクの制限

項目	制限
1.×	MPEG1Layer3 32kbps~320kbps、
	MPEG2 Layer3 8kbps~160kbpsに
	対応しています。またVBR(Variable BitRate 可変 ビット
	レート)にも対応しますが、時間情報が正確ではありません。
ファイル	1つのフォルダに含まれるファイルは1022個までです。
77110	それ以上のファイルは認識しません。
	フォルダ1つが、アルバムとなります。
フォルダ	ルートを含め8階層、254個のフォルダまで認識します。
	それ以上のフォルダは認識しません。フォルダ数が多いと、
	ディスク情報の読み出しにかかる時間が長くなります。
シュー	ディスクアットワンス、トラックアットワンス、パケットラ
記録9つ力式	イト(ファイナライズ済み)の方式に対応しています。

⚠注意

●MP3CD、MP3カードには、追加録音はできません。

5-1-1 MP3ファイルの再生順序

プレイリスト(*.m 3 u)	フォルダ内の*.m3uファイルに従った順序で再生し
がある場合	ます。
	フォルダの登録順にフォルダのみを検索します。
	ファイルは登録順に再生します。
	例:ルート┬フォルダ1┬フォルダ2┬ファイルE
	 └ファイルF
	│
プレイリスト(*.m 3 u)	 │
がない場合	│ └ファイルB
	├ <mark>フォルダ4</mark> ┬ファイルC
	 ファイルD
	└ファイルA
	の場合の順番は、ファイルE→F→G→H→B→C→
	D→A となります。

♪ポイント

 プレイリスト(*m3u)とは、複数の曲(mp3ファイル)の再生順序を決めるリ ストです。このリストにより、連続再生、ランダム再生、繰り返し再生などが可能 です。

5-1-2 MP3ファイルの作成

MP3ファイルを作成するには、専用のソフトウェアが必要になります。作成したMP3ファイルからMP3ディスクを作成する場合には、ISO9660Level2、Joliet、Romeoのいずれかのフォーマットで作成してください。

5-1-3 MP3ファイルと著作権

MP3ファイルは、必ず著作権法を遵守してご使用ください。著作権法に違反し て使用した場合、損害賠償を含む刑罰の対象となります。

5-2 再生しましょう

5-2-1 CDを入れる

手順	音声ガイド	視覚ガイド
	「ディスク」	
正面のCD挿入口に、MP3ディ	「MP3CDです」	ビジーLED
スクを入れる。	「現在のアルバム・・	影点滅
	「アルバム合計・・」	711.a.A

♪ポイント

●アルバムが1つの場合は、アルバム数のガイドはありません。

⚠注意

●円形のCDのみ対応。名刺型などの異形のCDは故障の原因になりますので 使用しないでください。

●ラベルを貼ったCDは使用しないでください。次のような故障・不具合の原 因になります。「CDの取出しができない」「CDの記録面に傷がつく」「再 生、録音ができない」

5-2-2 再生/停止する

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生/停止キー <mark>トコ</mark> を押す。 再生する。	「~音楽~」	ビジーLED 第 点滅
再生/停止キー <mark>とつ</mark> を押す。 停止する。	ר ל ל	ビジーLED ″O " □ 消灯

5-2-3 送り、戻しをする

聞きながら移動する。



▶**ポイント**●押し続けることで4倍、8倍、16倍と次第に速くなり、16倍 になると手を離してもそのまま16倍で送り、または戻し続けます。聞きたい 場所で再生停止キーを押すことで聞くことができます。

送り、戻しで少し移動する。



5-3 聞きたい曲に移動しましょう

5-3-1 アルバム数、ファイル(曲)数を調べる

手順	音声ガイド
見出しキー・シャーを押し続ける。	「現在のファイル・・」 「ファイル合計・・」 「現在のアルバム・・」 「アルバム合計・・」

♪ポイント

●アルバムが1つの場合は、アルバム数のガイドはありません。

5-3-2 ファイル(曲)を移動する



5-3-3 アルバムを移動する



5-4 特殊な再生設定をしましょう

5-4-1 再生方法一覧

機能	概要	用途
通常再生	通常の再生です。 (工場出荷時の設定)	通常の再生を行うとき。
ファイル	選択されたファイルを繰り返	同じ曲を繰り返し聞きたいときに
リピート	し再生します。	便利です。
アルバム	アルバム内のファイルを繰り	アルバムを繰り返し聞く時に便利
リピート	返し再生します。	です。
オールアルバム	全てのアルバム内のファイル	全てのアルバムの曲を繰り返し聞
リピート*1	を再生し、繰り返します。	く時に便利です。
ランダム リピート	全てのアルバム内のファイル をランダムに繰り返し再生し ます。	全てのアルバム内の曲をランダム に繰り返し聞く時に便利です。
しおり区間	現在位置の前後のしおり区間	曲の中の1部分を繰り返し聞くと
リピート	を繰り返し再生します。	きに便利です。

*1:複数のアルバムがある場合のみ。

5-4-2 ファイルリピート

現在のファイルを繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
$5 \pm 50_{5} \pm 1 \pm 4_{5} \pm 1 \pm 6 \pm 50_{7}$	「メニュー」
	「再生設定」
「再生設定」を選択し、#キー 🖤を押す。	「決定」
	「ファイルリピート」
$4 + - \bullet a / (a, 0 + - \bullet C +) / (h +) - [c]$	「決定」
を選択し、#キーやを押す。	「設定しました」
再生/停止キー	_
現在のファイルが繰り返し再生される。	

5-4-3 設定した再生方法と通常の再生を切り替える

再生方法を設定し、通常の再生と切り替えたいとき使用します。



5-4-4 アルバムリピート

現在のアルバムを繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
$5\pm 5_{5}$	「メニュー」
	「再生設定」
で「再生設定」を選択し、#キー 🎔を押す。	「決定」
	「アルバムリピート」
	「決定」
ト」を選択し、#キーのを押す。	「設定しました」
再生/停止キー	_
アルバム内のファイルが繰り返し再生される。	

♪ポイント

●1枚のCDに複数のアルバムがある場合は、「オールアルバムリピート」も 設定できます。

5-4-5 ランダムリピート

全てのアルバムをランダムに繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
$5 \pm 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = $	「メニュー」
	「再生設定」
で「再生設定」を選択し、#キーを押す。	「決定」
$A \pm 4$ = 4 = 5 ± 6 π = $2 \pi h = 10^{-10}$	「ランダムリピート」
	「決定」
ト」を選択し、#キーやを押す。	「設定しました」
再生/停止キー	
全てのアルバム内のファイルがランダムに繰り返	—
し再生される。	

5-4-6 しおり区間リピート

現在の場所の前後のしおりの区間を繰り返し再生したいときに使います。

手順	音声ガイド
5+_50 tml 1+_4 t+ 6+6	「メニュー」
	「再生設定」
で「再生設定」を選択し、#キーを押す。	「決定」
	「しおり区間リピート」
	「決定」
ート」を選択し、#キーやひを押す。	「設定しました」
再生/停止キー	
現在の位置から次のしおりまで再生され、前のしお	—
りまで戻り、繰り返し再生される。	

♪ポイント

●MP3CDにも録音図書と同様にしおりを付けることができます。「3-4 しおり を付けましょう」101ページ、「3-5 しおりを付けた場所に移動しましょう」1 06ページを参照してください。

6 朗読や会議を録音しましょう

この章では、ご自身のライブラリーとして保存していたテープや会議の内容などをDA ISY形式でディスクに録音する方法と編集の方法について説明いたします。以下の注 意事項をご確認の上、ご使用ください。

⚠注意

●本装置は著作権法で許された範囲のコピー(私的使用のための複製、あるいは、著作権法37条3項に定められた視覚障害者のための用途)のみを目的として使用するものです。違法コピーは民事上または刑事上の制裁を受ける場合があります。

- 以下の順番で、取り扱いと操作方法をご説明します。
- 6-1 DAISY形式の録音の種類 6-1-1 録音設定と用途 6-1-2 設定の詳細 6-1-3 録音音質と録音時間 6-1-4 録音シーンと推奨メディア 6-2 録音の準備をしましょう 6-2-1 用意するもの 6-2-2 内蔵マイクで録音する場合 6-2-3 外付けマイクで録音する場合 6-2-4 ラインインで録音する場合 6-3 録音しましょう 6-3-1 新しいCD-R/RWを入れる 6-3-2 録音音量の確認をする 6-3-3 録音設定をする 6-3-4 録音する 6-3-5 録音中に録音時間、録音可能時間を確認する 6-3-6 録音中に録音を一時停止する 6-3-7 録音を停止する 6-3-8 録音したものを確認する 6-4 録音しながら見出し、ページ、グループを付けましょう 6-4-1 見出しを設定する 6-4-2 見出し設定を取り消す 6-4-3 ページを設定する 6-4-4 ページ設定を取り消す 6-4-5 グループを設定する 6-4-6 グループ設定を取り消す 6-5 間違えた部分をすぐに修正しましょう 6-5-1 間違えた場所を上書き録音する 136

6-6 編集メニューで編集しましょう 6-6-1 フレーズ切り取りをする 6-6-2 フレーズコピーをする 6-6-3 フレーズ貼り付けをする 6-6-4 フレーズを分割する 6-6-5 フレーズを結合する 6-6-6 セクション切り取りをする 6-6-7 セクションコピーをする 6-6-8 セクション貼り付けをする 6-6-9 セクション結合をする 6-6-10 セクションレベル設定をする 6-6-11 直前編集取り消しをする 6-6-12 編集準備 6-6-13 新規タイトル作成 6-6-14 選択中タイトル削除 6-6-15 録音編集情報の保存 6-7 見出し、グループ、ページを設定しましょう 6-7-1 見出しを設定する 6-7-2 見出しの設定を取り消す 6-7-3 グループ設定をする 6-7-4 グループ設定を取り消す 6-7-5 ページ設定をする 6-7-6 ページ設定を取り消す 6-8 録音モードの選択をしましょう 6-8-1 挿入録音する 6-8-2 パンチイン録音する 6-9 CDファイナライズをしましょう 6-9-1 CDファイナライズをする 6-10 録音したCDをバックアップしましょう 6-10-1 バックアップの方法、時間 6-10-2 録音されたCDを新しいCD-R/RWにバックアップする 6-11 CD-RWを全消去しましょう 6-11-1 CD-RWの内容を全消去する 6-12 PCカードに録音しましょう 6-12-1 PCカードを入れる 6-12-2 録音する 6-12-3 編集する 6-12-4 録音したものを聞きましょう 6-12-5 PCカードに録音した内容を、CD-R/RWにバックアップする 6-12-6 PCカードの内容を全消去する 6-12-7 PCカードの不要な音声ファイルを削除する 6-12-8 PCカードを取り出す 6-13 保存情報の検索をしましょう

6-1 DAISY形式の録音の種類

6-1-1 録音設定と用途

DAISY形式で録音する場合、録音する環境と時間や使用する機器に合わせて 設定が選択できるようになっています。

設定	用途	周囲の騒音	入力機器
朗読	音訳の録音	比較的 静かな場所	外付けマイク、 内蔵マイク、 など
テープ標準	カセットテープから の録音	関係なし	カセットプレーヤなど をラインインに接続
テープ倍速	カセットテープから 2倍速で録音	関係なし	2倍速再生可能なカセ ットプレーヤなどをラ インインに接続
会議	会議、講習会 メモ 授業の録音など	騒がしい場所	内蔵マイク、 外付けマイク、 など
カスタム設定	任意の設定での録音 メモなど音質を重視 せずに、長時間の録 音をしたいとき	_	
音楽 PCMステレオ	音楽 C D 並みの高音 質で録音	関係なし	CDプレーヤ、 カセットプレーヤなど をラインインに接続
音楽 MP 3ステレオ	 音楽CD並の音質で 長時間の録音 市販のMP3対応CD プレーヤでの再生が 可能 	関係なし	CDプレーヤ、 カセットプレーヤなど をラインインに接続

6-1-2 設定の詳細

詳細設定	音質	録音 開始 タイミング	^{セクション} の 自動 分割	^{フレーズ} の 自動 分割	入力音の ノイズ量	録音 の 自動 停止	倍速 録音 設定
朗読	MP3 64kbps E/ji/ MP3 32kbps E/ji/	録音 キー	なし	0.4 秒	標準* 1 (-28dB)	しない	標準
テープ 標準	MP3 64kbps ₹/ラル	音声	4秒	0.4 秒	標準 (-28dB)	5分	標準
テープ 倍速	MP3 64kbps ₹/ラル	音声	4秒	0.4 秒	標準 (-28dB)	5分	倍速
会議	MP3 32kbps モ/ラル	部 部 キ	なし	0.4 秒	多い (-20dB)	しない	標準
カスタム 設定	PCM $\lambda \overline{\tau} \nu t$ MP3 256kbps $\lambda \overline{\tau} \nu t$ MP3 128kbps $\lambda \overline{\tau} \nu t$ MP3 64kbps $t/\overline{\tau} \nu t$ MP3 32kbps $t/\overline{\tau} \nu t$ MP3 16kbps $t/\overline{\tau} \nu t$	録音 キー 音声	1 秒秒 3 秒秒 5 秒 し ない	1秒 0.2秒 0.4秒 0.6秒 0.8秒	少ない (-40dB) 標準 (-28dB) 多い (-20dB)	30秒 1分 2分 3分 4分 5分 しない	標準 *3 倍速
音楽	PCM ステレオ MP3 256kbps ステレオ MP3 128kbps ステレオ	録音 キー	2秒	1秒	少ない* 2 (-40dB)	しない	標準

*1:外付けマイクまたはラインインからの録音のときに「標準」の設定となり ます。内蔵マイクの時は「多い」に自動的に設定されます。

*2:ラインインからの録音のときに「少ない」の設定になります。内蔵マイクの時は「多い」、外付けマイクの時は「標準」に自動的に設定されます。 *3:カスタム設定の PCM ステレオ、MP3 256k、MP3 128kの録音スピ-ドは、自動的に標準となります。

♪ポイント

●カスタム設定では、それぞれの項目について選択し設定します。

♪ ポイント	
録音開始	「音声検知時」と「録音キー操作時」から選択できます。「音声
タイミンク゛	検知時」は録音キーのを押しても、録音はすぐには開始されま
	せん。音声を検知したときに録音を開始します。「録音キー操作
	時」は録音キー を押した時点で録音が開始されます。
セクショ	設定した秒数以上の無音が続いたときに自動でセクションを分
ンの自動	割します。この機能を使用しないときは「しない」を設定します。
分割	
フレーズ	設定した秒数以上の無音が続いたときに自動でフレーズを分割
の自動分	します。フレーズを分割しないという設定はできません。
割	
入力音の	入力される音に対して、それ以外のノイズの量を選択します。例
/イズ量	えばテープから音を入力する場合ですとヒスノイズがノイズの
	対象となります。家庭で録音する場合は「標準」を、スタジオな
	どで録音する場合は「少ない」を選択してください。
録音の自	設定した時間以上の無音が続いた場合、録音を自動的に停止しま
動停止	す。
倍速録音	倍速再生できるテーププレーヤなどの録音をする場合は、「倍速」
設定	に設定することで倍速で録音することができます。

6-1-3 録音音質と録音時間

ケディアの種類	CD-R/RW	CD-R/RW	PC	PC カード	PC カード
音質	6 5 0 MB	7 0 0 MB	6 4 MB	128MB	2 5 6 MB
PCM ステレオ	約60分	約65分	約6分	約12分	約24分
MP3 256kbps ステレオ	約5時間	約6時間	約30分	約1時間	約2時間
MP3 128kbps ステレオ	約10時間	約11時間	約1時間	約2時間	約4時間
MP3 64kbps	約20時間	約22時間	約2時間	約4時間	約8時間
MP3 3 2 kbps	約40時間	約45時間	約4時間	約8時間	約16時間
MP3 16kbps	約80時間	約90時間	約8時間	約16時間	約32時間
シー 」「 ィアの種類	PC カード	PC	PC	PC	
音質	512MB	1 GB	2 GB	5 GB	
PCM ステレオ	約48分	約100分	約3時間	約8時間	
MP3 256kbps ステレオ	約4時間	約9時間	約17時間	約43時間	
MP3 128kbps ステレオ	約8時間	約17時間	約34時間	約85時間	
MP 3 6 4 kbps	約16時間	約35時間	約70時間	約175時間	
MP 3 6 4 kbps MP 3 3 2 kbps	約16時間 約32時間	約35時間 約70時間	約70時間 約140時間	約175時間 約350時間	

⚠注意

●編集等により音声データの削除を実行しても、音声データそのものは削除されません。従って、DAISY図書としての録音時間は上表の値よりも短くなる場合があり

ます。なお、録音可能時間は、録音中に情報キー^Ŷを押し続けることで確認できま す。

●TK-300/300B ではステレオの再生はできませんので、TK-300/300B でご使用する場合はモノラルの音質に設定してください。

●PC カードに実際に記録できるデータ容量は、表示上のデータ容量よりも少ない場合があります。

6-1-4 録音シーンと推奨メディア

シーン	推奨メディア	備考
朗読、会議などの録音	ディスク	最大90時間の録音が可能です。
DAISY図書制作などの録音	PCカード	頻繁な編集を行う場合に最適です。
振動を伴う移動中などの録音	PCカード	メモリタイプ (コンパクトフラッシュ など)のPCカードに限ります。
バッテリーでの長時間録音	PCカード	メモリタイプ (コンパクトフラッシュ など)のPCカードを推奨します。

6-2 録音の準備をしましょう

6-2-1 用意するもの

用意するもの	説明
CD−R∕RW	録音可能なCD-R/RWに録音・編集ができます。
	PCカードで録音した場合、PCカードからCD-R/
	RWにバックアップします。
ヘッドホン	ハウリング防止(外付けマイク)や録音をモニタ(外付
	けマイク、ラインイン)するために、市販のヘッドホン
	(直径3.5mmのミニプラグ)を用意します。
外付けマイク	用途に応じたマイク(直径3.5mmのミニプラグ)を
	用意します。「11-7 推奨する外付けマイク」241
	ページを参照してください。
録音用接続 ケーブル	カセットテーププレーヤなどの音響機器から録音すると
	きに使います。付属の録音用接続ケーブルを使用してく
	ださい。音響機器と本機とを接続します。

♪ポイント

●PCカードにも同様に録音できます。「6-12 PCカードに録音しましょう」180ページを参照してください。なお、PCカードに録音した場合、C D-R/RWにバックアップできます。

6-2-2 内蔵マイクで録音する場合

少人数での会議や対面朗読、ご自分でのメモの録音などは、内蔵マイクで録音す ることができます。

次の3つの方法で、音声ガイドが録音されないようになります。

①ヘッドホンを接続する。

②ガイド音量を「0」にする。音量のガイド以外はガイドされなくなります。

手順	音声ガイド
正面の音量/ガイド音量シャトルの一番を奥側 に押して「ガイド音量」にし、音量/ガイド音量 シャトルの一番を左に押す。 ガイド音量を「0」にする。	「ガイド音量・・」

③録音中の音声ガイドをOFFにする。

手順	音声ガイド
	「メニュー」
●で「管理」を選択し、8キー●または、# キー●を押す。	「決定」
4キー または、6キー で「録音中音声ガ イド設定」を選択し、8キー または、#キー し を押す。	「録音中音声ガイド設定」 「決定」
4キー または、6キー で「再生しない」 を選択し、8キー または、#キー を押す。	「再生しない」 「決定」 「設定しました」

6-2-3 外付けマイクで録音する場合

会議、講習会、授業、音訳などの録音を、より良い音で録音できます。 「11-7 推奨する外付けマイク」241ページを参照してください。



⚠注意

●モノラルマイクを推奨します。ステレオマイクも使用できますが、その場合、 ステレオ録音はできません。録音設定がステレオ音声の場合、L側の音声のみが、L側とR側に録音されます。また、録音設定がモノラル音声の場合、L側の音声のみが録音されます。

●録音時のハウリングを防止するため、ヘッドホンをご使用ください。ヘッド ホンをご使用にならない場合は、モニタ音量を「0」に設定してください。
6-2-4 ラインインで録音する場合

カセットテープやCDプレーヤなどを録音する場合。



♪ポイント

●外付けマイクとラインインの両方に接続した場合は、最後に接続した入力が 自動的に選択されます。

●外付けマイク、ラインイン、内蔵マイクは同時に使用することはできません。

⚠注意

●CDのライン出力には直接接続しないでください。入力レベルが大きすぎる ため、音が歪む場合があります。ヘッドホン出力端子をお使いください。

6-3録音しましょう

6-3-1新しいCD-R/RWを入れる

手順	音声ガイド	視覚ガイド
正面のCD挿入口に、 新しいCD入れる。	「♪」 「ディスク」 「新しいCDです」 「DAISY図書がありません」 「録音キーで新規タイトル作成」	ビジーLED 「美 点滅

⚠注意

●メディアのキズ、汚れは記録品位を著しく落とします。

●ディスクを使用して録音する場合は録音中、バックアップ中、CDファイナ ライズ中に振動や衝撃を与えないでください。録音した内容が再生できなくな る恐れがあります。

●円形のCDのみ対応。名刺型などの異形のCDは故障の原因になりますので 使用しないでください。

●ラベルを貼ったCDは使用しないでください。次のような故障・不具合の原 因になります。「CDの取出しができない」「CDの記録面に傷がつく」「再 生、録音ができない」

●CD-RWの消去をパソコンで行う場合は完全消去を選択してください。高速 消去を行うと録音できません。高速消去を誤って行った場合も、後で、完全消 去を行うことで録音することはできます。

●録音したCD-RWを別のMP3対応のCDプレーヤで聞く時は、そのプレーヤがCD-RW対応していないと再生できません。

♪ポイント

●外出先など、バッテリーで録音する場合は、PCカードで録音すると、より 長時間の録音ができます。「11-4 バッテリー」238ページを参照してく ださい。

●CD-Rは、録音と追加の録音ができます。

●CD-RWは、録音と追加の録音、消去ができます。

●CD-RWの全消去は、「6-11 CD-RWを全消去しましょう」179 ページを参照してください。 ●本機および付属のレコーディングソフトウェア以外で作成されたDAISY 図書は、追加録音、全消去はできません。

6-3-2 録音音量の確認をする

例:新しいディスクにラインインの入力を録音する場合の音量確認。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
上面の録音キーのを押す。	「DAISY図書を作成して います」「♪♪」 「実行しました」 「録音キーで録音開始」 「録音先 ディスク」 「現在の設定 DAISY形 式」「朗読」 「入力 ラインイン」	録音LED ັ ^業 点滅
接続している音響機器を再生す る。 正面の録音レベル/モニタ音量 シャトル ^{****} により、録音レ ベルを「良い」となるように調 整する。	「良い」	録音レベル LED ↓●▲ ★★○

♪ポイント

●内蔵マイクの時は、録音音量は自動調整ですので、手動での調整はできません。

●「DAISY図書を作成しています」では、録音をするための新しいタイト ル作成をしています。

●音量確認の途中で、録音を中止する場合は、	*キーひまたは、	再生/停止
キー		

6-3-3 録音設定をする

「6-3-2 録音音量の確認をする」の手順に続けて行います。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
5キー 5 = 5 たは、6キー 5 = 5 5 =	「入力元を選択」 「外付けマイク」または、 「ラインイン」 「決定」 「録音設定を選択」	録音LED ັ [∰] 点滅
4キー または、6キー で 「朗読」「会議」「テープ標準」 「テープ倍速」「カスタム設定」 または、「音楽」を選択し、8キ - または、#キー を押す。	「朗読」「会議」「テープ 標準」「テープ倍速」「カ スタム設定」または、「音 楽」 「決定」「設定しました」 「・・」	録音LED [─] [●] 点滅

♪ポイント

●前回の録音の設定内容は記憶されています。録音設定で録音したいものに合わせて設定してください。

⚠注意

●外付けマイクが接続されてない時は、外付けマイクは選択できません。
 ●外付けマイクでの録音は、モノラル入力です。ステレオマイクを接続した場合は、L側のみ入力されます。

6-3-4 録音する

「6-3-2 録音音量の確認をする」「6-3-3 録音設定をする」の手順に続けて行います。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
音響機器を録音開始したい場所まで戻		
し、再生する。	ГЪЛ	録音LED
録音キー・のを押す。	「~録音内容~」	☀点灯
録音が開始されます。		

●録音中の録音レベルのガイドは、録音中に情報キー ●を押すことで、ON/OFF できます。

6-3-5 録音中に録音時間、録音可能時間を確認する



⚠注意

♪ポイント

●「録音中音声ガイド 再生しない」の設定のときは、聞くことができません。録音 −時停止状態では聞くことができます。

6-3-6 録音中に録音を一時停止する



6-3-7 録音を停止する

手順	音声ガイド	視覚ガイド
	۲٫٫٫۰۰۱	録音LED
冉生/ 停止キー 通過を押9	ГЪЪГ	○消灯

♪ポイント

●録音したものに編集が必要な場合は、「6-6 編集メニューで編集しましょう」155ページを参照してください。

6-3-8 録音したものを確認する

「3 DAISY図書を聞きましょう」83ページを参照してください。

6-4 録音しながら見出し、ページ、グループを付けましょう

録音しながら見出し、ページ、グループを付けると、より検索性に優れた図書が 作成できます。

6-4-1 見出しを設定する

録音しながら見出しを設定することができます。

手順	音声ガイド
見出しキー・●を押す	「見出し〇〇」
·	
♪ ポイント	
●見出し番号は、編集終了時にタイトルの先頭から番号が振りなおされます。	
●録音設定のセクションの自動分割の設定によっても自動的に見出しが設定さ	
れます。「6-1-2 設定の詳細」139ページを参照してください。	
手順	音声ガイド
録音中に見出しを設定したいフレーズを録音す	
	「ポーズ」
る但則に球百十一●を押9。	
見出しキー●を押す。	「見出し〇〇」
録音キーのを押す。録音を続ける。	۲ピ」

6-4-2 見出し設定を取り消す

録音ポーズ時に設定した見出し設定をその場で取り消すことができます。

手順	音声ガイド
見出しキーのをもう1回押す。	「見出し設定を取り消し」
♪ポイント	
●見出しキー♥♥を押すことにより、	「見出し」と「見出し設定を取り消し」

6-4-3 ページを設定する

録音しながらページを設定する。

手順	音声ガイド
ページキーのを押す。	「ページ」

♪ポイント

●ページ番号は、編集終了時にタイトルの先頭から番号が振りなおされます。

録音を一時停止(ポーズ状態)して、ページを設定する。

手順	音声ガイド
録音中にページを作成したいフレーズを録音	Г+°¬»,
する直前に録音キーのを押す。	
ページキーのを押す。	「ページ」
録音キーのを押す。	۲ピı
録音を続ける。	

6-4-4 ページ設定を取り消す

録音ポーズ時に設定したページを、その場で取り消すことができます。

手順	音声ガイド
ページキーのをもう1回押す。	「ページ設定を取り消し」
 ▶ポイント ●ページ番号は、編集終了時にタイトルの先頭 	貢から番号が振りなおされます。

●ページキー♥を押すことにより、	「ページ」と「ページ設定を取り消し」
が交互に切り替わります。	

6-4-5 グループを設定する

録音しながらグループを設定する。

手順	音声ガイド
7キーフを押す。	「グループ」

録音を一時停止(ポーズ状態)して、グループを設定する。



6-4-6 グループ設定を取り消す

録音ポーズ時に設定したグループをその場で取り消すことができます。





6-5 間違えた部分をすぐに修正しましょう

録音ポーズ状態で、戻しキーを使って間違えた部分の修正が簡単に行なえます。

6-5-1 間違えた場所を上書き録音する

手順	音声ガイド
録音中に間違えた。	
例:「昔々、山へ あっ 間違えた!」	
録音キー を押す。 録音ポーズ状態となる。	「ポーズ」
戻しキー そ を数回押す。 間違えたフレーズ「山へ」を選択する。	「間違えた」 「あっ」 「山へ」
録音キー の を押す。 正しく録音を開始する。 「あるところに・・・」	ГЪ

♪ポイント

●戻し過ぎた場合は、送りキー▶で進めることができます。

●再生されたフレーズ部分を含む後のフレーズが全て上書き録音され削除されます。

6-6 編集メニューで編集しましょう

⚠注意

●しおりが付いていたフレーズやセクションに編集作業(削除、切り取り、貼り付け、結合)を行なった場合、そのしおり番号へは移動できなくなり、「しおりがありません」とガイドがあります。また、音声しおりの自動再生やしおり区間リピートが正しく動作しない場合があります。

6-6-1 フレーズ切り取りをする

不要な録音内容があればフレーズごとに、また、連続したフレーズであればまとめて切 り取ることができます。また、切り取ったフレーズをフレーズ貼り付けで貼り付けるこ とができます。



6-6-2 フレーズコピーをする

テープやラジオを録音して、同じフレーズを別の場所にコピーして貼り付けたい ときなどに使います。例)「8月英会話教室 ビジネス編」というフレーズが録 音されていて、これを目次のセクションに流用したいときなどに使います。

手順	音声ガイド
コピーしたいフレーズを再生中に停止する。	_
5キー50を押し、4キー40または、6キー	「メニュー」
●ので「編集」を選択し、8キー●または、#	「編集」
キーもを押す。	「決定」
4キーまたは、6キーで「フレーズコピ	「フレーズコピー」
ー」を選択し、8キーのまたは、#キーのを	「決定」
押す。	
4キーまたは、6キーでコピーする先頭	「~牛頭のフレーブ~小
のフレーズを選択し、8キー8または、#キー	「決定」
した。 して した の し の し の し の し の し の し の し の し の し	
4キーのまたは、6キーのでコピーする最後	「〜最後のフレーズ〜」
のフレーズを選択し、8キーのまたは、#キー	「天足」 「フレーズコピー実行しま
●を押す。	すか?」
8キーのまたは、#キーのを押す。	「決定」
	「美行しました」

●選択したフレーズの音声のみがコピーされます。そのフレーズに設定された 見出し、ページ、グループ、しおりなどの設定情報はコピーされません。

⚠注意

6-6-3 フレーズ貼り付けをする

切り取ったフレーズや、コピーしたフレーズを貼り付けることができます。

手順	音声ガイド
貼り付けたい場所の直後のフレーズで停止する。	_
5キー50を押し、4キー40または、6キー	「メニュー」
●ので「編集」を選択し、8キー●●または、#	「編集」
キーしを押す。	「決定」
4キーまたは、6キーので「フレーズ貼り	「フレーズ貼り付け」
付け」を選択し、8キーもまたは、#キー	「決定」
を押す。	
4キーまたは、6キーでフレーズを貼り	「~直後のフレーズ~」
付ける直後のフレーズを選択し、8キーのまた	「決定」 「フレーズ貼り付けを実行
は、#キーしを押す。	しますか?」
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」 「実行しました」



6-6-4 フレーズを分割する

例)見出しのフレーズが「第1章プレクストークの使い方 この章では」の時に「この章では」は本文の内容で見出しではありません。このような場合にフレーズ分割で「第1章プレクストークの使い方」と「この章では」の2つのフレーズに分割することができます。

手順	音声ガイド
分割させたいフレーズを再生中に停止する。	_
5キー50を押し、4キー40または、6キー50で	「メニュー」
「編集」を選択し、8キーもまたは、#キーもを	「編集」
押す。	
4キー4または、6キーので「フレーズ分割」を	「フレーズ分割」
選択し、8キーもまたは、#キーを押す。	「沢疋」
4キーのまたは、6キーので、分割したいフレー	「~フレーズ~」
ズを選択し、8キーのまたは、#キーのを押す。	「決定」
分割したいフレーズがリピート再生されるので、分割	「~フレース~」
したい位置(タイミング)で、#キーのを押す。	「決定」「フレーズ分割 実行しますか?」
4キーのまたは、6キーので、分割されたフレー	
ズを交互に確認する。よければ、#キーのを押す。	「~使い方」「この章~」
うまく分割されていないときは、*キーでの分割位	' <i>仄</i> ,た」' 天1」 しました」
置の決定前まで戻ります。	

♪ポイント

●再生スピードを遅くすることで、より分割位置を決定しやすくなります。
 ●再生停止キーを1回押して停止した後、再度押すと、停止した場所から再生されます。送り・戻しキーで移動ができます。

6-6-5 フレーズを結合する

連続して録音したフレーズを結合することができます。

例)本の見出しが第1章 プレクストークの使い方という見出しのときに、フレーズ1 が「第1章」フレーズ2が「プレクストークの使い方」と分かれた場合に、見出し情報 で見出し名を正確に読ませたいときに、2つのフレーズを1つに結合できる、この機能 を使用します。

手順	音声ガイド
結合させたい2つのフレーズの前側のフレーズを	
再生中に停止する。	
5キー50を押し、4キー43または、6キー6	「メニュー」
	「編集」
を押す。	「決定」
4キーまたは、6キーで「フレーズ結合」	「フレーズ結合」
を選択し、8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」
4 = -4 = -5 = -5 = -5 = -5 = -5 = -5 = -	「~前側のフレーズ~」
2つのフレーズの前側のフレーズを選択し、8キ	「決定」
	「フレーズ結合を実行し
ー きまたは、#キーを押す。	ますか?」
	「決定」
8 <i>キー</i> ●または、# <i>キー</i> ●を押す。	「実行しました」

⚠注意

●連続して録音されたフレーズのみ結合できます。編集(切り取り、貼り付け) により並んだフレーズはフレーズ結合できません。

♪ポイント

●再生されたフレーズと次のフレーズが結合されます。

●再生設定の編集再生で再生することで、フレーズ単位で再生されるため、確認しやすくなります。「3-6-2 フレーズ毎の再生に設定する(編集再生)」
 109ページを参照してください。

6-6-6 セクション切り取りをする

不要なセクションがあればセクションごとに、または、連続したセクションであ ればまとめて切り取ることができます。また、切り取ったセクションをセクショ ン貼り付けで貼り付けることができます。

手順	音声ガイド
切り取るフレーズを再生してるときに停止する。	_
5キー50を押し、4キー40または、6キー60	「メニュー」
で「編集」を選択し、8キーのまたは、#キーの	「編集」
を押す。	
4 + - 4 = 5または、 $6 + - 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5$	「セクション切り取り」
り取り」を選択し、8キー・ショたは、#キー・ショ	「決定」
を押す。	
4 + - 4 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 =	「~先頭のセクション~」 「決定」
押す。	
4キー4または、6キー6で、最後のセクシ	「〜最後のセクション〜」 「決定」
ョンを選択し、8キーのまたは、#キーでしを	「セクション切り取りを
押す。	実行しますか?」
	「決定」
8キー・ジョたは、#キー・ジを押す。	「実行しました」
トポイント	



6-6-7 セクションコピーをする

セクション単位でコピーしたいときなどに使います。

手順	音声ガイド
コピーしたいセクションが再生中に停止する。	
5キー50を押し、4キー40または、6キー	「メニュー」
●ので「編集」を選択し、8キー●●または、#	「編集」
キーのを押す。	「沢定」
4キーまたは、6キーで「セクションコ	「ヤクションコピー」
ピー」を選択し、8キーのまたは、#キーの	「決定」
を押す。	
4キーのまたは、6キーのでコピーする先頭	「~失頭のセクション~」
のセクションを選択し、8キー8または、#キ	「決定」
- ● を押す。	
4キーまたは、6キーでコピーする最後	「~最後のセクション~」
のセクションを選択し、8キーのまたは、#キ	「米定」 「セクションコピー実行し
一切を押す。	ますか?」
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」 「実行しました」

▲ **注意** ●選択したセクションの音声のみがコピーされます。そのセクションに設定さ れたページ、グループ、しおりなどはコピーされません。

6-6-8 セクション貼り付けをする

切り取ったセクションや、コピーしたセクションを貼り付けることができます。



6-6-9 セクション結合をする

連続して録音されたセクションを結合することができます。

手順	音声ガイド
結合させたい2つのセクションの前側のセクションを再生	
中に停止する。	
5 = 50	「メニュー」
	「編集」
集」を選択し、8キーもまたは、#キーを押す。	「決定」
4キーまたは、6キーで「セクション結合」を選	「セクション結合」
択し、8キーのまたは、#キーのを押す。	「決定」
4キーまたは、6キーで結合したいセクションの	
前側のセクションを選択し、8キーもまたは、#キー	「~セクション~」
を押す。	

前ページからの続き

手順	音声ガイド
$1 \pm -4 \pm t + 6 \pm -6 \pi = 4 - 5 = 2 $	「~セクション~」
	「決定」「セクション
後ろ側のセクションを選択し、8キーのまたは、#キーで	結合を実行します
を押す。	か?」
An and a second seco	「決定」
# キー▼●を押す。	「実行しました」

♪ ポイント

●セクション結合でセクションを選択した時、先頭のフレーズが再生されます。再生
 停止キーを押すことで、セクションの先頭から再生されます。

6-6-10 セクションレベル設定をする

複数のセクションのレベルを次々に設定することができます。

レベル1~6の設定ができます。

手順	音声ガイド
レベルを設定したいセクションに移動し停止する。	_
5キー 5 = 5 5 =	「メニュー」 「編集」 「決定」
4キー 4 + - 4または、6キー 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 =	「セクションレベル設 定」 「決定」
4キー または、6キー でレベル設定をするセクシ ョンを選択する。	「レベル・・」 「〜セクション〜」
2キー ひまたは、8キー ひでレベルを選択し、#キー	「レベル・・」 「決定」 「セクションレベル設定
ことができます。	を実行しますか?」
#キー●を押す。	「決定」 「設定しました」

6-6-11 直前編集取り消しをする

直前に行なった以下の編集を取り消すことができます。

フレーズ切り取り、フレーズコピー、フレーズ貼り付け、フレーズ分割、フレ ーズ結合、セクション切り取り、セクションコピー、セクション貼り付け セクションレベル設定、見出し設定、ページ設定、グループ設定 見出し設定取り消し、ページ設定取り消し、グループ設定取り消し

手順	音声ガイド
5キー 5キー を押し、4キー または、6キー で「編集」を選択し、8キー または、	「メニュー」「編集」 「決定」
#キーしを押す。	
4 + - 4または、 $6 + - 6$ で「直前編集取 り消し」を選択し、 $8 + - 8$ または、 $\# + -$	「直前編集取り消し」 「決定」 「直前編集取り消しを実行
	しますか?」
8キーもまたは、#キーやを押す。	「決定」 「実行しました」

▲注意
 ●以下の編集は、取り消しができません。「取り消す編集がありません」とガイドされます。
 挿入録音、上書き録音、パンチイン録音、編集準備、新規タイトル作成、タイトル削除、録音中の見出し設定、録音中のグループ設定、録音中のページ設定

6-6-12 編集準備

本機でCDファイナライズしたものを編集・追加録音する場合は、編集準備が必要です。



6-6-13 新規タイトル作成



手順	音声ガイド
5キーを押し、4キーなまたは、6キーで「編	「メニュー」「編集」
集」を選択し、8キーのまたは、#キーのを押す。	「決定」
4キー または、6キー で「新規タイトル作成」 を選択し、8キー または、#キー を押す。	「新規タイトル作成」 「決定」 「新規タイトル作成を実 行しますか?」
8キーもまたは、#キーを押す。	「決定」「DAISY図書 を作成しています」「実行 しました」

6-6-14 選択中タイトル削除

手順	音声ガイド
削除したいタイトルに移動する。	_
5キーを押し、4キーのまたは、6キーので	「メニュー」「編集」
「編集」を選択し、8キーのまたは、#キーのを	「決定」
押す。	
	「選択中タイトル削除」
4キーのまたは、6キーので「選択中タイトル削	「選択中タイトル削除」 「決定」
4 + - 4または、 $6 + - 5$ で「選択中タイトル削除」を選択し、 $8 + - 8$ または、 $# + - #$ を押す	「選択中タイトル削除」 「決定」 「選択中タイトル削除
4キーまたは、6キーで「選択中タイトル削除」を選択し、8キーまたは、#キーを押す。	「選択中タイトル削除」 「決定」 「選択中タイトル削除 を実行しますか?」
4 + - 4または、 $6 + - 6$ で「選択中タイトル削除」を選択し、 $8 + - 8$ または、 $# + - 9$ を押す。	「選択中タイトル削除」 「決定」 「選択中タイトル削除 を実行しますか?」 「決定」

6-6-15 録音編集情報の保存

録音または編集で処理を行った最新の情報をメディア(CD-R/RW または PC カード)に保存します。保存後はメディアが再認識されます。

大切なデータを編集している場合には、こまめに「録音編集情報の保存」を実行 することをお薦めします。CD-R/RW の場合、万一、メディアに書き込みエラー 等が発生し、読めない状態になった場合、「保存情報の検索」機能(「6-13 保 存情報の検索をしましょう」185ページ参照)によって、「録音編集情報の保存」 を実行したところまでは、復旧できる可能性があります。

なお、編集メニューからの実行以外に次の操作を行うと自動的に「録音編集情報の保存」が実行されます。

● CD-R/RW の場合

- 1. 電源を切るとき
- 2.CD を排出するとき
- 3.CD ファイナライズを実行するとき

● PC カードの場合

- 1. 電源を切るとき
- 2. メディア選択で「カード」から「ディスク」に変更するとき

手順	音声ガイド
5キーを押し、4キーのまたは、6キーので 「編集」を選択し、8キーのまたは、#キーのを 押す。	「メニュー」「編集」 「決定」
4キー または、6キー で「録音編集情報の 保存」を選択し、8キー または、#キー す を 現す。	「録音編集情報の保存」 「決定」 「録音編集情報の保存 実行しますか?」
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」
録音編集情報が保存されると、メディアを再認識し ます。	「編集を保存していま す」 (カードの場合はガイ ドなし)「・・・」「デ ィスク」「しばらくお待 ちください」「DAIS Y図書です」

6-7 見出し、グループ、ページを設定しましょう

⚠注意

●しおりが付いていたフレーズやセクションに編集作業(見出し設定、削除) を行なった場合、そのしおり番号へは、移動できなくなり「しおりがありませ ん」とガイドがあります。また、音声しおりの自動再生やしおり区間リピート が正しく動作しない場合があります。

6-7-1 見出しを設定する

新しい見出しを作成したいときに使います。

手順	音声ガイド
見出しを設定したいフレーズで停止する。	—
見出しキー ⁽¹⁾ を2回押す。 マルチタイトルのときは、3回押す。	「見出し〇〇を設定します か?」
#キー●を押す。	「決定」 「実行しました」

▶ボイント
 ●見出しを設定したいフレーズを再生中のときでも、見出しキー●を2回押すことで見出しを設定することができます。
 ●見出し番号は、録音終了時に自動的にタイトルの先頭から番号を振りなおされます。

6-7-2 見出しの設定を取り消す

間違って見出しを設定した場合や、自動的に作成された見出しが意図したところ でなかった場合に設定した見出しを取り消すことができます。なお、見出し設定 を取り消すだけで、実際に録音した内容が削除されることはありません。

手順	音声ガイド
見出し設定を取り消したいセクションで停止	
する。	
見出しキ―●を4回押す。	「見出し〇〇を取り消します
マルチタイトルのときは、5回押す。	か?」
A	「決定」
#キーを押す。	「実行しました」

♪ポイント

●見出し番号は、録音終了時に自動的にタイトルの先頭から番号を振りなおさ れます。

6-7-3 グループ設定をする





6-7-4 グループ設定を取り消す

手順	音声ガイド
グループ設定を取り消したいフレーズで停止する。	_
再生中に見出しキーのを5回押す。 マルチタイトルのときは、6回押す。	「グループ設定を取り消します か?」
#キーを押す。	「決定」 「実行しました」

♪ポイント

●グループが設定されていないフレーズで停止して、グループの取り消しを実行した 場合、同一セクション内にある、現在のフレーズよりも前にあるフレーズのグループ 設定を取り消すことができます。

6-7-5 ページ設定をする

手順	音声ガイド
ページを設定したいフレーズで停止する。	—
ページキーのを2回押す。	「ページ〇〇を設定しますか?」
A state	「決定」
# キー❤を押す。	「実行しました」

♪ポイント

●ページを付けると、先頭から順番に番号が付け直されます。

6-7-6 ページ設定を取り消す

手順	音声ガイド
ページ設定を取り消したいフレーズで停止する。	_
ページキーのを3回押す。	「ページ○○を取り消しますか?」
A state	「決定」
#キー●を押す。	「実行しました」

|<u>♪ **ポイント**|</u> ●ページを削除すると、先頭から順番に番号が付け直されます。

6-8 録音モードの選択をしましょう

6-8-1 挿入録音する

録音した内容の題名やコメントなどを挿入録音します。

手順	音声ガイド
挿入したい場所の直前のフレーズが読まれている	_
位置で停止する。	
1キー●を押し、「挿入」を選択する。	「挿入」
録音キーのを押し、録音レベル/モニタ音量節シ	「音量確認」・・
ャトル 👻 🕶 で、録音レベルの調整をする。	「良い」
録音キーのを押し、録音をする。	_
再生/停止キーとしを押す。	Γδδι
録音を停止する。	••

♪ポイント

<u>●「直前フレーズ」</u>「直後フレーズ」「フレーズ」

↑ここで停止し、挿入録音する。

「直前フレーズ」「挿入録音の内容」「直後フレーズ」・・ となります。

●1キー●を押すことにより「挿入」と「パンチイン」が切り替わります。
●先頭への挿入録音を行うには、先頭へ移動してすぐに停止し、そこから録音を行います。

●最後に追加して録音する場合には、最後に移動してから録音を行います。

6-8-2 パンチイン録音する

間違えた録音内容の置き換えの録音ができます。

手順	音声ガイド
置き換えるフレーズに移動する。	_
1キーのを押し、「パンチイン」を選択す	「パンチイン」
録音キー●を押す。	「パンチイン」
4キーまたは、6キーで不要なフレ	「~先頭フレーズ~」
ーズの先頭を選択し、8キー・または、#	「決定」
キーのを押す。	
4キーのまたは、6キーので不要なフレ	「~最後のフレーズ~」
ーズの最後を選択し、8キー 🖲 または、#	
キーしを押す。	
録音キーのを押し、録音レベル/モニタ音	「音量確認」・・
量節シャトル [™] ₩で、録音レベルの調整を	「良い」
する。	
録音キーのを押し、録音をする。	
再生/停止キー	
録音を停止する。	ן יק יק י

♪ポイント

●ここで選択されたフレーズは、録音することにより、置き換えられ削除され ます。

●1キー ●を押すことにより「挿入」と「パンチイン」が切り替わります

6-9 CDファイナライズをしましょう

CDファイナライズを行うことで、本機以外のDAISY図書再生機や再生用ア プリケーションソフトで再生するディスクになります。逆にCDファイナライズ をしないと、本機以外では録音したものは再生することはできません。

⚠注意

●バッテリー駆動でのCDファイナライズは、CDファイナライズ中にバッテ リーがなくなる場合があります。この場合はCDファイナライズが正常に終了 されず、「再生できないディスク」になってしまいます。ACアダプタを接続 してご使用いただくことをお薦めします。

●CDファイナライズをすると、セッションクローズ処理が行われるため、3 0~40MBのデータ容量を消費します。

6-9-1 CDファイナライズをする

手順	音声ガイド	視覚ガイド
5キー 5キー を押し、4キー または、6キ で「メディア管理」を選択し、8キー または、#キー を押す。	「メニュー」 「メディア管理」 「決定」	_
4キー 4 + - 4または、6キー 7 - 5 - 7 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 -	「CDファイナライズ」 「決定」	
4キー または、「追記禁止」を選択し、8キー または、#キー を押す。	「追記可能」 または、「追記禁止」 「決定」 「CDファイナライズ 実行しますか?」	_
8キーもまたは、#キーしを押す。	「決定」 「♪♪・・」	録音LED → ★ 点灯
数分後。	「実行しました」 「ディスク」 「DAISY図書です」 「〜タイトル〜」 「♪♪」	録音LED ○消灯

♪ポイント

●CDファイナライズ中に何かのキーを押すと進捗状況がガイドされます。「・・♪ CD ファイナライズ○○%終了、残り○○分○○秒・・」

●「追記禁止」を選択して CD ファイナライズをすると、追加録音したり、再編集したり、バックアップ先に指定することができません。

●「追記可能」を選択して CD ファイナライズをしたものに、再度編集を加える場合 には、編集準備(「6-6-12 編集準備 165ページ参照」)が必要です。

6-10 録音したCDをバックアップしましょう

本機では音楽CDとDAISY図書などのCD-ROMのデータをオプションのP Cカードを使用することでバックアップすることができます。

PCカードはオプションです。「11-6 オプション」241ページを参照して ください。

以下の注意事項をご確認の上、使用ください。

⚠注意

●本機は、SCMS(シリアルコピーマネージメントシステム)の規格に準拠しています。この規格は、各種デジタルオーディオ機器の間で「デジタル信号をそのまま録音すること(コピー)」を「1世代まで」と規制したものです。以下のような原則があります。

<原則>「CD、MDなど市販のデジタル音楽ソフト」や「アナログレコード やFM放送などをデジタル録音したもの」のコピーはできますが、コピーのコ ピーはできません。

本機では、デジタル録音の際に、常にこのSCMSのステータスをトラック毎 に確認しています。デジタル録音やコピーが禁止されているトラックは、コピ ーができません。

⚠注意

●本装置は著作権法で許された範囲のコピー(私的使用のための複製、あるいは、著作権法37条3項に定められた視覚障害者のための用途)のみを目的として使用するものです。違法コピーは民事上または、刑事上の制裁を受ける場合があります。

⚠注意

●音楽CDのコピーは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で 使用できません。音楽用CD-R/RWには、MDなどと同様に音楽著作権保 護を目的に、私的録音に対する補償金の加算と、データ用CD-R/RWと識 別するための特殊なコードが入っています。本機は、識別コードを確認して、 音楽用CD-R/RWのみに記録が可能な仕組みになっています。音楽用CD -R/RWは数社から販売されています。なお、購入の際には、音楽用のCD -R/RWなのかデータ用のCD-R/RWなのかを確認する必要がありま す。

⚠注意

●ディスクから PC カードにバックアップした後に、PC カードからディスクへバック アップする際には編集情報が付加されるために、容量が元のディスクより大きなもの が必要になります。バックアップの際、容量が不足する場合は必要容量の音声ガイド がありますので、ご確認ください。なお、700MB を超えてしまう場合はPCカード からディスクへのバックアップができません。PCカードをパソコンに移してバック アップしてください。

6-10-1 バックアップの方法、時間

ディスクに録音したものを、PCカードにバックアップ、さらにディスクへのバ ックアップができます。

ディスク(650MB)	→PCカード	→ディスク
DAISY形式	DAISY形式	DAISY形式

PCカード録音したものを、ディスクへのバックアップができます。

PCカード	→ディスク
DAISY形式	音楽CD形式
	DAISY形式

DAISY図書CDからPCカードにバックアップの時間

容量	バックアップの方	法	所要時間
約600MB	DAISY図書CD→PCカード		約10分
の場合	PCカード	→DAISY図書CD	約20分

6-10-2 録音されたCDを新しいCD-R/RWにバックアップする

まず、ディスクからPCカードにバックアップします。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
バックアップしたい録音されたCDをCD 挿入口に入れる。	「ディスク」 「DAISY図書です」	ビジーLED で 「「「」」 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「
バックアップ可能な容量のPCカードをP Cカード挿入口に入れる。	「カード」 「新しいカードで す」・・	_
2キー または、8キー で「メディア 選択」を選択し、4キー または、6 キー で「ディスク」を選択する。 マルチタイトルの場合は、バックアップしたいタイトルを選択する。	「メディア選択」 「ディスク」	
5キー 5キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 または、4キー 5 または、6 キー 5 または、4キー 5 または、6 5 キー 5 または、4キー 5 または、6 5 または、4 5 または、5 または、6 5 または、5 または、5 または、5 または、5 または、5 または、5 または、6 5 または、5 またはよりまたはよりまたはよりまたはよりまたはよりまたはよりまたはよりまたはより	「メニュー」「バックアッ プ」 「決定」「ディスクからカ ードに選択中タイトルを バックアップしますか?」	
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」	録音LED ★ 点灯
数分後。	「実行しました」	◎消灯

♪ポイント

●バックアップ先の容量が足りない場合は、バックアップを開始したときに音声で必要な容量をガイドします。

♪ポイント

●情報キーを押し続けることで、現在のタイトルの容量をガイドします。録音時間、録音可能時間、空き容量、バッテリー・電源の順にガイドします。

●再生停止キー(録音していない場合)を押し続けることで、現在のタイトルの容量をガイドします。再生設定、経過時間、総時間、使用済み容量、タイムスタンプの順にガイドします。

次に、PCカードからディスクにバックアップします。

例:DAISY形式でバックアップする。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
新しいCD-R/RWを入れます。	「新しいディスク です」・・	_
2キー または、8キー で「メディア選択」 を選択し、4キー または、6キー で「カー ド」を選択する。 マルチタイトルの場合は、バックアップしたいタイ	「メディア選択」 「カード」	
トルを選択する。		
5キーを押し、4キーのまたは、6キーの で「バックアップ」を選択し、8キーのまたは、 #キーのを押す。	「メニュー」 「バックアップ」 「決定」	
4キー または、6キー で「DAISY形式」 を選択し、8キー または、#キー を押す。	「DAISY形 式」「決定」 「選択中タイトル をバックアップし ますか?」	_
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」	録音LED ★ ★点灯
数分後。	「実行しました」	録音LED 〇消灯

⚠注意

●バックアップしたディスクを本機以外の DAISY 図書再生機や再生用アプリケーションソフトで再生する場合は、CD ファイナライズを行ってください。「6-9 CDファイナライズをしましょう」173 ページを参照してください。

♪ポイント

●バックアップ元がDAISY図書でマルチタイトルの場合、1度に全てのタイトルをバックアップすることはできません。1タイトルずつバックアップしてください。
 ●バックアップ先の容量が足りない場合は、バックアップを開始したときに音声で必要な容量をガイドします。

6-11 CD-RWを全消去しましょう

不要になった録音されたCD-RWを全消去することにより、録音可能になります。約1000回の書き込みおよび消去ができます。約20分程度かかります。

⚠注意

●C D – Rは、全消去できません。

6-11-1 CD-RWの内容を全消去する

手順	音声ガイド	視覚ガイド
5キーのを押し、4キーのまたは、	「メニュー」	
6キーで「メディア管理」を選択し、	「メディア管理」	—
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」	
4キー または、6キー で「CD	「CD-RW内容全	
- R W内容全消去」を選択し、8キー	泪云」 「決定」	—
または、#キーのを押す。	「消去しますか?」	
8キーもまたは、#キーしを押す。	「決定」	録音LED ★ ★
約20分後。	「消去しました」 「新しいCDです」 「DAISY図書が ありません」 「録音キーで新規タ イトル作成」	録音LED ○消灯

[▲ 注意] ●バッテリー駆動でのCD-RW内容全消去は、全消去中にバッテリーがなく なる可能性があり、CD-RW内容全消去が正常に終了されない場合があります。ACアダプタを接続してご使用いただくことをお薦めいたします。

6-12 PCカードに録音しましょう

⚠注意

●PCカードを取り出す時は、必ず「メディア選択」でディスクを選択してからか、 電源を切ってから行ってください。「カード」が選択されたまま取り出すと故障の原 因になることがあります。また、録音やバックアップしたものが、再生できなくなる ことがあります。

6-12-1 PCカードを入れる

録音の時間、音質に応じた容量のPCカードが必要です。「11-6 オプション」 241ページを参照してください。

録音の準備は、「6-2 録音の準備をしましょう」142ページを参照してくだ さい。

例:新しいPCカードの場合。

手順	音声ガイド
右側面のPCカード挿入口にPC カードを入れる。	「カード」 「DAISY図書がありません」 「録音キーで新規タイトル作成」

♪ポイント
●PCカードを入れると、メディアは「カード」が選択された状態になります。
●メディア選択で「カード」を選択するには、2キー● または、8キー● で「メ
ディア選択」を選択し、4キー❤️または、6キー❤️で「カード」選択します。

⚠注意

●PCカードを入れる際には、挿入方向に注意してください。誤った方向に挿入する と、中まで入りません。

6-12-2 録音する

ディスクと同様な操作で録音できます。

「6-3録音しましょう」146ページ、「6-4 録音しながら見出し、ページ、 グループを付けましょう」151ページを参照してください。
6-12-3 編集する

「6-6 編集メニューで編集しましょう」155ページ、

「6-7 見出し、グループ、ページを設定しましょう」168ページ、

「6-8 録音モードの選択をしましょう」171ページを参照してください。

♪ ポイント

●PCカードでCDファイナライズは不要です。

6-12-4 録音したものを聞きましょう

「3 DAISY図書を聞きましょう」83ページ を参照してください。

6-12-5 PCカードに録音した内容を、CD-R/RWにバックアップする

「DAISY形式」または、「音楽CD形式」を選択して、バックアップできます。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
右側面のPCカード挿入口に、PCカード を入れる。	「カード」「しばらくお待 ちください」 「DAISY図書です」 「〜先頭の見出し〜」	_
正面のCD挿入口に、バックアップ先のC D-R/RWを入れる。	「ディスク」 「新しいディスクです」 「録音キーで新規タイト ル作成」	ビジーLED ジーLED 滅点
2キー または、8キー の で「メデ ィア選択」を選択し、4キー または、 6キー で「カード」を選択する。	「メディア選択」 「カード」・・・	
5キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 キー 5 年ー 5 年 5 年ー 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日	「メニュー」 「バックアップ」 「決定」	

手順	音声ガイド	視覚ガイド
4キー 4キー または、6キー で「DA ISY形式」または、「音楽CD形式」 を選択し、8キー または、#キー を選択し、8キー	「DAISY形式」ま たは、「音楽CD形式」 「決定」	
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」	録音LED ☀ ▲ _{点灯}
数分後。	「実行しました」	録音LED ○消灯

⚠注意

●C D – R / R Wに音楽C D形式でバックアップする場合は、音楽用C D – R / R Wを使用してください。

▶ポイント
●DAISY形式から音楽CD形式へのバックアップは、1セクションが1トラックになります。

6-12-6 PCカードの内容を全消去する

手順	音声ガイド	視覚ガイド
5キーを押し、4キーのまたは、	「メニュー」	
6キー で「メディア管理」を選択し、	「メディア管理」 「決定」	_
8キーのまたは、#キーのを押す。		
4キーのまたは、6キーので「カー	「カード内容全消去」	
ド内容全消去」を選択し、8キーのま	「決定」 「消去しますか?」	_
たは、#キーやを押す。		

手順	音声ガイド	視覚ガイド
8キーもまたは、#キーしを押す。	「決定」	録音LED ☀ ★ _{点灯}
数秒後。	「消去しました」 「カード」 「DAISY図書が ありません」 「録音キーで新規タ イトル作成」	録音LED ○消灯

6-12-7 PCカードの不要な音声ファイルを削除する

PC カード上で、編集メニューのフレーズ切り取りやセクション切り取りによっ て削除され、どこからも参照されることのない音声ファイルを、PC カード上か ら物理的に削除することができます。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
5キー 5キー 5キー 5 5 5 5 5 5 5 5 5 7 7 5 7 7 5 7 7 5 7 7 5 7 7 5 7 7 5 7 7 7 5 7 7 5 7 7 5 7 7 5 7 7 5 7 7 7 5 7 7 5 7 7 7 5 7 7 7 5 7 7 7 7 5 7 7 7 5 7 7 7 7 7 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	「メニュー」 「メディア管理」 「決定」	
4キー または、6キー で「不要 音声ファイル削除」を選択し、8キー または、#キー を押す。	「不要音声ファイル 削除」「決定」 「実行しますか?」	
8キーもまたは、#キーもを押す。	「決定」	録音LED ☀ ★ _{点灯}
数秒後。	「削除しました」	_

⚠注意

●削除できるファイルがなかった場合は、「不要な音声ファイルはありません でした」とガイドします。

6-12-8 PCカードを取り出す

PCカードを取り出す時は、必ず「メディア選択」でディスクを選択するか、あるいは 電源を切ってから行ってください。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
I→→O 左側面の電源スイッチ を手前側にスライドさせ 電源をOFFにする。	「電源OFF」 「♪♪」	電源LED 荼 点滅→消灯
右側面のPCカード排出レバーを、一度奥側に押し込 む。レバーが少し飛び出ます。	_	_
P C カード排出レバーをもう一度奥側に押し込む。 P C カードが少し出ます。	_	_
PCカードをつまんで取り出す。		_
飛び出たPCカード排出レバーを、奥側に押し込み、 収納する。		

▲ 注意
 ● P C カード排出レバーは必ず収納しておいてください。P C カードを使用中に誤っ
 て押してしまうと、故障の原因になります。

6-13 保存情報の検索をしましょう

⚠注意

●この機能は CD-R/RW メディアに録音した内容が、再生できなくなった場合 にのみ使用するものです。

録音・編集やバックアップ中に、CD-R/RW メディアに書き込みエラー等の異常 が発生し、録音した内容が再生できなくなった場合に、この機能を使用すること で、過去に「録音編集情報の保存」(「6-6-14 録音編集情報の保存」166ペー ジ参照)を実行したところまで、再生できる可能性があります。

この機能は DAISY 形式で記録された CD-R/RW メディアに対して実行できます。

手順	音声ガイド
5キー50を押し、4キー4または、6キー50で	「メニュー」
「メディア管理」を選択し、8キーもまたは、#	「メディア管理」
キーしを押す。	「決定」
4キーのまたは、6キーので「保存情報の検索」	「保存情報の検索」
を選択し、8キーのまたは、#キーのを押す。	「決定」
	「前回保存した情報を
8キー●または、#キー●を押す。	検索しますか?」「決定」
	「・・・」「ディスク」
数秒~数時間後、検索に成功した場合は、CDを再	「しばらくお待ちくだ
認識します。	さい」「DAISY図書
	です」

♪ポイント

●この機能によって再生できる状態になった場合、「録音編集情報の保存」もしくは「CD ファイナライズ」を実行し、これらの処理が成功すれば、通常の再生ができるようになります。ただし書き込みエラー等が起きやすい状態のため、失敗する場合もあります。その場合は、一旦 PC カードにバックアップし、その後で PC カードから他の CD-R/RW メディアにバックアップしてください。
 ●以前「録音編集情報の保存」を実行したポイントを、順々に遡って検索していくことができます。これ以上戻れないときには、「これ以上検索する情報がありません。」という音声ガイドがあります。

●「録音編集情報の保存」機能を実行中、途中でキャンセルしたい場合は、キャンセルキーを押します。

⚠注意

●この機能によって再生できる状態になった場合でも、過去に書き込みエラー
 等の異常がメディアに発生しているため、追加録音は行わないでください。
 ●「保存情報の検索」機能の実行には、数時間かかる場合もあります。

7 音楽CD形式で録音しましょう

この章では音楽CDとして録音する方法について説明いたします。音楽CD形式で録音 することにより、一般のCDプレーヤで聞くことができます。CD-RWへの録音は、 CDプレーヤがCD-RWに対応しているかご確認ください。 以下の注意事項をご確認の上、使用ください。

⚠注意

●本装置は著作権法で許された範囲のコピー(私的使用のための複製、あるいは、著作権法37条3項に定められた視覚障害者のための用途)のみを目的として使用するものです。違法コピーは民事上または、刑事上の制裁を受ける場合があります。

⚠注意

●音楽CDのコピーは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用で きません。音楽用CD-R/RWには、MDなどと同様に音楽著作権保護を目的に、 私的録音に対する補償金の加算と、データ用CD-R/RWと識別するための特殊な コードが入っています。本機は、識別コードを確認して、音楽用CD-R/RWのみ に記録が可能な仕組みになっています。音楽用CD-R/RWは数社から販売されて います。なお、購入の際には、音楽用のCD-R/RWなのかデータ用のCD-R/ RWなのかを確認する必要があります。

⚠注意

●本機は、SCMS(シリアルコピーマネージメントシステム)の規格に準拠していま す。この規格は、各種デジタルオーディオ機器の間で「デジタル信号をそのまま録音 すること(コピー)」を「1世代まで」と規制したものです。以下のような原則がありま す。

<原則>「CD、MDなど市販のデジタル音楽ソフト」や「アナログレコードやFM 放送などをデジタル録音したもの」のコピーはできますが、コピーのコピーはできま せん。本機では、デジタル録音の際に、常にこのSCMSのステータスをトラック毎 に確認しています。デジタル録音やコピーが禁止されているトラックは、コピーがで きません。

⚠注意

●99トラックまで録音できます。100以上のトラックは録音できません。

この章では、以下の順番で、取り扱いと操作方法をご説明します。

7-1 音楽CD形式の録音の種類

7-1-1 音楽CD形式での録音設定

7-1-2 録音時間

7-2 録音の準備

7-2-1 ラインインに接続する

7-2-2 CD-R/RWを入れる

▼ 7-2-3 録音音量の設定、録音設定をする

7-3 録音しましょう

7-3-1 録音する

7-3-2 録音しながら新しいトラックを作る

7-3-3 録音中に録音時間、録音可能時間を確認する

7-3-4 録音を停止する

- 7-3-5 追加の録音
- 7-4 CDファイナライズをしましょう
- 7-5 音楽CD形式のディスクをバックアップしましょう
 - 7-5-1 バックアップの方法
 - 7-5-2 アルバムまたは、トラックをバックアップする
 - 7-5-3 バックアップの時間

★

7-1 音楽CD形式の録音の種類

▲注意 ●音楽CD形式での録音は、音楽用のCD-R/RWのみです。PCカードには音楽CD形式での録音はできません。 ●音楽CD形式の場合、録音したものを編集することはできません。編集が必要な場合は、PCカードに録音してから音楽CD形式でディスクにバックアップしてください。

7-1-1 音楽CD形式での録音設定

カスタム設定では、各項目で選択し設定します。

詳細	トラックの	入力音の	録音の	倍速録音
設定	自動作成	ノイズ量	自動停止時間	設定
標準	2秒	少ない (-40dB)	2分	標準
	1 秋		30秒	
	I 作少 つ 手小	少ない (-40dB)	1分	
	ノが		2分	1
カスタム設定	ろ杉と	標準(-28dB)	3分	悰 华
	4秒		4分	倍迟
	5秒	多い(-20dB)	5分	
	しない		しない	

7-1-2 録音時間

メディア	容量	録音時間
C D−R∕RW	650MB (Type74)	約74分
	700MB (Type80)	約80分

7-2 録音の準備

⚠注意

●DAISY形式で録音されているCDに、音楽CD形式で追記することはできません。

7-2-1 ラインインに接続する

手順	音声ガイド
録音元の機器と本機のラインインを付属の録音	
用接続ケーブルで接続する。	
	「入力」
	「ラインイン」

7-2-2 CD-R/RWを入れる

手順	音声ガイド
音楽用のCD-R/RWを入れる。	「ディスク」 「しばらくお待ちください」 「音楽録音用ディスクです」 「録音キーで録音開始」

⚠注意

●メディアのキズ、汚れは記録品位を著しく落とします。

●ディスクを使用して録音する場合は録音中、バックアップ中、CDファイナライズ 中に振動や衝撃を与えないで下さい。録音した内容が再生できなくなる恐れがありま す。

●円形のCDのみ対応。名刺型などの異形のCDは故障の原因になりますので使用しないでください。

●ラベルを貼ったCDは使用しないでください。次のような故障・不具合の原因になります。「CDの取り出しができない」「CDの記録面に傷がつく」「再生、録音ができない」

●CD-RWの消去をパソコンで行う場合は完全消去を選択してください。高速消去を 行うと録音できません。高速消去を誤って行った場合も、後で完全消去を行うことで 録音することはできます。

7-2-3 録音音量の設定、録音設定をする

例:録音設定を確認し、録音音量を調整する。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
録音キー●を押す。	「音量確認」・・	録音LED ^{────} 点滅
5キー 5キー を押し、「ラインイン」であ ることを確認し、8キー または、# キー を押す。	「ラインイン」 「決定」	
4キー または、6キー を押し、 「標準」を選択し、8キー または、 #キー を押す。	「標準」 「決定」 「設定しました」 「♪♪」・・・	
録音レベル/モニタ音量シャトル	「録音音量・・」 「良い」	録音レベルL ED ***○

♪ポイント

●音楽の録音で音量確認するときは、録音元の音楽を時々中断して行なってください。
中断した時に録音レベルのガイドがあります。

●録音設定を変更する場合は、4キー ●録音設定を変更する場合は、4キー または6 ● キーで選択します。「7-1-1 音楽CD形式での録音設定」189ページを参照してください。

⚠注意

●CDプレーヤの場合は、ヘッドホン出力から本機のラインインに接続し、ヘッドホン出力のボリュームを調整して録音してください。ライン出力を使うと音が歪むおそれがあります。

●「大きい」で録音すると音が割れる可能性があります。内蔵スピーカまたは、ヘッ ドホンで、モニタ音量を確認してください。(ラインイン、外付けマイクが入力の場 合)

7-3 録音しましょう

7-3-1 録音する

「7-2 録音の準備」の手順に続けて行います。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
録音キーのを押す。	_	録音LED ☀ ★点灯

⚠注意

●標準設定で録音した場合、トラックとトラックの間に2秒以上の無音がある 場合、自動的に新しいトラックを作成します。

♪ポイント

●標準設定でうまく録音できない場合は、カスタム設定で、音声、自動トラック区 切り、検知レベル、録音自動停止が選択できます。

7-3-2 録音しながら新しいトラックを作る

新しくトラックを作成するときに操作します。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
見出しキー ⁽¹⁾ を押す。 トラックが設定される。	「トラック」	録音LED ★ ★

♪ポイント ●前の曲が終了した時に見出しキー●を押します。見出しキー●を押した ところからが次のトラックになります。 ●トラック番号は、録音終了時に自動的にタイトルの先頭から番号を振りなお されます。

7-3-3 録音中に録音時間、録音可能時間を確認する





7-3-4 録音を停止する

手順	音声ガイド	視覚ガイド
再生/停止キー	۲٫٫٫٠٠」	録音LED
録音が停止されます。	ΓͺϦͺͺϦͺͺ	○消灯

7-3-5 追加の録音

CDファイナライズを行う前であれば、追加で録音ができます。 録音すると、既に録音されたトラックの次に録音されます。

7-4 CDファイナライズをしましょう

CDファイナライズをすると、市販のCDプレーヤで再生できます。

「6-9 CDファイナライズをしましょう」173ページを参照してください。

♪ポイント

●音楽CD形式の場合は、追記可能・追記禁止の選択はできません。追記禁止 となります。従って、音楽CD形式では一度CDファイナライズをすると追加 して録音することはできません。

⚠注意

●バッテリー駆動でのCDファイナライズは、CDファイナライズ中にバッテ リーがなくなる可能性があり、この場合はCDファイナライズが正常に終了さ れず、「再生できないディスク」になってしまいます。ACアダプタを接続し てご使用いただくことをお薦めします。

7-5 音楽CD形式のディスクをバックアップしましょう

トラック全てまたは、選択中のトラックを選択してバックアップすることができ ます。

⚠注意

●本装置は著作権法で許された範囲のコピー(私的使用のための複製、あるいは、著作権法37条3項に定められた視覚障害者のための用途)のみを目的として使用するものです。違法コピーは民事上または、刑事上の制裁を受ける場合があります。

⚠注意

●音楽CDのコピーは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で 使用できません。音楽用CD-R/RWには、MDなどと同様に音楽著作権保 護を目的に、私的録音に対する補償金の加算と、データ用CD-R/RWと識 別するための特殊なコードが入っています。本機は、識別コードを確認して、 音楽用CD-R/RWのみに記録が可能な仕組みになっています。音楽用CD -R/RWは数社から販売されています。なお、購入の際には、音楽用のCD -R/RWなのかデータ用のCD-R/RWなのかを確認する必要がありま す。

●バックアップしたときに編集(セクション(曲)の切り取り、コピー、貼り 付け以外)を加えると、音楽 CD 形式へのバックアップはできません。

⚠注意

●バックアップするとき、バックアップ先のメディアの容量が足りない場合は、 バックアップを開始したときに、音声で必要な容量をガイドします。

7-5-1 バックアップの方法

ディスクからPCカードさらにディスクへのバックアップができます。

ディスク(650MB)	→PCカード	→ディスク
		音楽CD形式 * 3
	PCMステレオ *1	DAISY形式
		PCMステレオ *4
		音楽CD形式 *3
音楽CD形式		DAISY形式
		MP3 256k
		音楽CD形式 *3
	MP3 128k *2	DAISY形式
		MP3 128k *5

1:高音質で音楽を楽しめます。PCカードの容量が650MB以上必要です。

2:少ない容量のPCカード(約65MB)でバックアップできます。

3:本機以外の一般のCDプレーヤで聞くことができます。

音楽用CD-R/RWを使用してください

4:本機やパソコンで高音質の音楽が楽しめます。

音楽用CD-R/RWを使用してください

5:1枚のCDに約10アルバム分を収録できます。

⚠注意

●音楽CDをPCカードにバックアップしたものを再びディスクにバックアップした場合は、PCカードの内容は著作権情報により自動消去されます。

7-5-2 アルバムまたは、トラックをバックアップする

音楽CD形式のディスクをPCカードにバックアップする場合は、「選択中アルバム」 と「選択中トラック」の2つから選択することができます。

例:選択中アルバムのバックアップを行う。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
右側面のPCカード挿入口にPCカードを入れる。	「カード」・・	—
正面のCD挿入口にバックアップ元のディスクを	「ディスク」	
入れる。	「音楽CDです」	
5キー50を押し、4キー4または、6キー	「メニュー」	
5 で「バックアップ」を選択し、8キー 8 ま	「バックアップ」	—
たは、#キーでを押す。	「決定」	
4キーのまたは、6キーので「選択中アルバ	「選択中アルバム	
ムをバックアップ」を選択し、8キーのまたは、	をバックアップ」	—
#キーを押す。	「決定」	
4キー または、6キー で「MP3 25	「MP3 256	
6 k」、「MP3 128 k」または、「PCM	k」、「MP3 1	
	2 8 k」または「P	
ステレオ」を選択し、8キーのまたは、#キー	CMステレオ」「決	
●を押す。	定」	
	「選択中アルバム	録音↓ E D
	をバックアップし	
o+- ♥ または、#+- ♥ を押り。 	ますか?」	──────────────────────────────────────
数分後。	「実行しました」	録音LED ○消灯

 ♪ ポイント
 ●情報キーを押し続けることで、現在のタイトルの容量をガイドします。録音時間、
 録音可能時間、空き容量、バッテリー・電源の順にガイドします。
 ●再生停止キー(録音していない場合)を押し続けることで、現在のタイトルの容量をガ イドします。再生設定、経過時間、総時間、使用済み容量、タイムスタンプの順にガ イドします。 PCカードからディスクにバックアップする場合は、音楽CD形式とDAISY形式が 選択できます。また、音楽CD形式を選んだ場合は、「選択中タイトルバックアップ」 と「選択中セクションをバックアップ」の2つから選択することができます。 例:DAISY形式でPCカードからディスクにバックアップする。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
新しいCD-R/RWを入れます。	「新しいディス クです」・・	
2キー 3 または、8キー 3 で「メディア 選択」を選択し、4キー 4 または、6キー 5で「カード」を選択する。	「メディア選択」 「カード」	_
5キー 5キー を押し、4キー または、6キ で「バックアップ」を選択し、8キー または、#キー を押す。	「メニュー」 「バックアップ」 「決定」	
4キー 4キー 4キー * * * * * * * * * * * * *	「DAISY形 式」 「決定」	_
8キーもまたは、#キーしを押す。	「選択中タイト ルをバックアッ プしますか?」 「決定」	録音LED ☀ ★
数分後。	「実行しました」	録音LED ○消灯

⚠注意

●バックアップしたディスクを本機以外の DAISY 図書再生機や再生用アプリケーションソフトで再生する場合は、CD ファイナライズを行ってください。「6-9 CD ファイナライズをしましょう」173 ページを参照してください。

●音楽形式でバックアップするときは、音楽録音用の CD-R/RW を使用してください。 ●カードからディスクに音楽 CD 形式でバックアップする場合、各曲の間に 2 秒間の 無音が挿入されます。

7-5-3 バックアップの時間

音楽CDからPCカードにバックアップ

録音時間	バックアップ方法	所要時間
約70分	PCMステレオ	
	MP3 128k ステレオ	約40分

PCカードからCDにバックアップ

録音時間	バックアップ元の形式	所要時間
約70分 PCMステレオ		約20分
	MP3 128k ステレオ	約30分

8 いろいろな設定をしましょう

この章では、本機を初期の設定状態に戻す方法などについて説明しています。

8-1 設定を初期化しましょう

設定した内容が工場出荷時の設定に戻ります。

手順	音声ガイド
5キー50を押し、4キー4または、6キー6で「管	「メニュー」 「管理」
理」を選択し、8キーのまたは、#キーでを押す。	「決定」
4キーまたは、6キーで「設定を初期化」を選	「設定を初期化」
択し、8キーもまたは、#キーを押す。	「決定」
8キーもまたは、#キーを押す。	「工場出荷時の状態に戻ります」 「実行しますか?」 「決定」「実行しました」

初期化される設定項目

設定	状態	詳細
音量関係	初期化	音量→ 10、ガイド音量→ 10、スピード→標準、 トーン→標準、録音音量→ 10、モニタ音量→ 5
しおり	全て削除	しおり、簡単しおり、音声しおり、レジュームしおり
音声しおり再生設定	初期化	再生する
メモ録	全て削除	
メモリ使用量	初期化	音声しおり 15 分、メモ録 15 分
録音中音声ガイド	初期化	再生する
12 時間、24 時間設定	初期化	24 時間
再生設定	初期化	通常再生
録音設定	初期化	DAISY 形式→朗読、音楽 CD 形式→標準
その他の初期化される操作	項目	

設定	状態	詳細
アンドゥ、リドゥ	全て削除	
スリープタイマー	キャンセル	
ONタイマー	全て削除	
メディア選択の状態	初期化されません	
レベル選択	初期化されません	
編集	初期化	コピー、切り取り、直前編集取り消し

8-2 待ち受け音を設定しましょう



8-3 時間の12時間、24時間を切り替えましょう

工場出荷時は24時間制で時間をガイドしますが、12時間、24時間の切り替 えが可能です。

例:12時間制に設定する



次のページに続く

前のページからの続き



♪ポイント

●12 時間に設定した場合の時間の入力は、0:00 から 11:59 となります。午前、午後の切り替えは、戻しキー、送りキー で行います。

8-4 メモリ使用量を設定しましょう

音声しおりとメモ録でのメモリ使用量を設定することができます。 メモ帳を多く利用する場合は、メモ録に時間を多く割り振ることが可能です。 工場出荷時は、「音声しおり15分、メモ録15分」に設定されています。

例:メモ録を25分、音声しおりを5分に設定する

手順	音声ガイド
	「メニュー」
	「管理」
を選択し、8キーもまたは、#キーを押す。	「決定」
	「メモリ使用量」
	「決定」
8キー ⑧または、#キー 『ジを押す。	「メモリ使用量選択」
	「音声しおり5分、メ
4キー しょたは、6キー で「音声しおり5分、メモ録	
25分」を選択し、8キーのまたは、#キーのを押す。	「灰足」「設定しました」

音声しおり	30分	2 5分	20分	15分	10分	5分	0分
メモ録	0分	5分	10分	15分	20分	2 5分	30分

⚠注意

●既に音声しおりをメモリ量一杯まで使用した状態で音声しおりを減らす設定をすると10分程度、無音状態となります。この間は音声しおりの消去を実行していますので、「設定しました」の音声ガイドがあるまで操作をしないでお待ちください。なお、無音状態の時間は使用中の音声メモリの使用量と新しく設定した使用量の差に比例して長くなります。

8-5 シリアル番号とバージョンを確認しましょう



▶ポイント
●シリアル番号も選択できます。

9 便利な機能を使いましょう

この章では、本機の再生、録音、編集機能以外の便利な機能の使い方について説 明しています。

9-1 メモ録を使いましょう

|<u>▲ **注意</u>|●メモ録で録音できる時間は、工場出荷時の設定で15分です。メモ 録の録音時間は、「8-4 メモリ使用量を設定しましょう」202ページによ り設定します。</u>**

●メモ録の録音時間が、設定された時間を超えると、音声でガイドされますの で、不要なメモ録を削除してください。なお、必要なメモ録は、PCカードま たは、ディスクに保存することができます。

9-1-1 メモを登録する

例:〇〇さんの連絡先の住所をメモする。

手順	音声ガイド	視覚ガイド
5キー 5キー 5キー 5 5 5 5 5 5 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	「メニュー」 「メモ録」 「決定」「2・8キーで 移動レベル選択、4・6 キーでメモ録選択、録音 キーでメモ録録音」 「2002年7月7日」 「メモ録 なし」	
録音キーのを押す。	「音量確認」「録音キー を押している間、録音さ れます」	録音LED ☀ 点滅
録音キー●を押しながら、メモを録 音する。 声:「○○さん 東京都 x x 区 x x」 録音キー●から指を放す。	「〜メモ内容〜」「20 02年7月7日 時 分」「メモ録お知らせ機 能 なし」	録音L E D ັ¥ [▲] 点灯
続けて録音すると新しいメモとして登 録されます。	—	_
メモ録をキャンセルしたい場合は、* キー・ひを押し、#キー・りを押す。	「キャンセル」 「メモ録を終了します か?」 「決定」	

♪ ポイント ●メモ録の録音をしている間は、録音キー●を押し続けてください。押して いる間録音され、指を放すと自動的に録音が停止します。

9-1-2 メモを確認する

「9-1-1 メモを登録する」205ページで登録したメモを確認する。





9-1-3 メモを予定として登録する

メモ録した内容が、録音した日以外の別の日の予定などの時は日付を変更するこ とができます。また、設定した日時にメモの内容を自動で再生することができま す。

例:○○さんと2002年7月31日10:00に東京駅で待ち合わせ

手順	音声ガイド
	「メニュー」「メモ録」
5キー50を押し、4キー40または、6キー	「決定」「2・8キーで移動レ
	ベル選択、4・6キーでメモ録
●で「メモ録」を選択し、8キー●または、	選択、録音キーでメモ録録音」
#キーのを押す。	「2002年・・月・・日」
	「メモ録なし」
	「〇〇さんと東京駅で待ち合
録目十一 ● を押しなから、 メモを録音 9 る。 ま・「○○ナノ トま言即不往たみな は、	わせ」「2002年・・月・・
戸・「○○さんと東京駅で付り合わせ」	日・・時・・分」「メモ録お知
録音キー	らせ機能なし」
$\# = - \# b \pi H_{1,1} 4 = - 4 \pi \pi h_{1,2} 6 = - 4 \pi h_{1,2} + - 4 \pi h_{1,2} $	
	「伏廷」
●で「日付設定」を選択し、8キー●また	「日刊設足」
は、#キーのを押す。	「決定」
A = 4 = 4 = $5 = -6$ で [指定日] を	「指定日」
	「油定口」
選択し、8キーのまたは、#キーでを押す。	
2 ± 2 0 ± 0 0 ± 0 2 ± 1	「年を入力」
	「2002年」
●を押し、#キー●を押す。	「決定」
	「月日を4桁で入力」
	「7月31日」
#キーを押す。	「決定」

手順	音声ガイド
	「時刻を4桁で入力」
	「10時00分」
	「決定」「設定しました」
	「〇〇さんと東京駅で待ち合わせ」
0キー●を押し、#キーやりを押す。	「2002年7月31日10時00
	分」
	「メモ録お知らせ機能 なし」
#キーのを押し、4キーのまたは、	「油宁」
	「人工会設定た選切」
6キー で「メモ録お知らせ機能」を	「ノエ母七知に井懋代」
選択し、8キーのまたは、#キーの	「ンクシンクロン」
を押す。	
	「お知らせ機能を切り替え」
$4 = -4 = \pm 5 = 5 = -6 = -6 = -6 = -6 = -6 = -6 = -$	「あり」「決定」
	「設定しました」
を選択し、8キーのまたは、#キー	「〇〇さんと東京駅で待ち合わせ」
した 使 を 押す。	「2002年7月31日10時00分」
	「メモ録お知らせ機能 あり」
	「キャンセル」
	「メモ録を終了しますか?」
	「決定」
トポイント	
●メモ録お知らせ機能は、電源スイッチ を再生中 録音中でも自動的にアラーム音の	■か甲央の位置で動作します。メディア 後にメモ録が再生されます

9-1-4 メモを削除する

例:2002年7月31日のメモを削除する

手順	音声ガイド
	「メニュー」「メモ録」「決定」
5キー50を押し、4キー40または、6キー	「2・8キーで移動レベル選
	択、4・6キーでメモ録選択、
●で「メモ録」を選択し、8キー●または、	録音キーでメモ録録音」
#+ < < - - # + - 切を押す	「2002年・・月・・日」
	「メモ録なし」
2キー 発または、8キー 8 で移動単位を選	
択し、4キーでまたは、6キーで移動す	「○○さんと東京駅で待ち合
る。削除したいメモが再生されたときに、#キ	わせ」
ー●を押す。	「決定」
4 + - 4 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 =	「削除」
	「決定」
択し、8キーのまたは、#キーのを押す。	
4キーなまたは、6キーで「選択中メモ	「選択中メモ録」
	「決定」
を押す.	「削除しますか?」
	「油宁」「削除」ました」
8 <i>キー</i> ● または、# <i>キー</i> ● を押す。	' ∠ ∪ ∪ ∠ 平・・ 月・・ 日」 「 √ ェ 臼 た 」 、
	「アモ球なし」

♪ ポイント ●メモ録の削除の方法は、「選択中メモ録」、「現在より過去」、「現在より 未来」、「全て」から選択できます。

9-1-5 メモ録をCD-R/RWまたは、PCカードに保存する

手順	音声ガイド
バックアップ先のCDまたは、PCカード を入れる。	「ディスク」または、「カード」
5キー 5キー を押し、4キー または、6 キー で「メモ録」を選択し、8キー または、#キー を押す。	「メニュー」「メモ録」「決定」 「2・8キーで移動レベル選択、 4・6キーでメモ録選択、録音キ ーでメモ録録音」 「2002年7月7日」 「メモ録なし」
#キー #キー * * * * * * * * * * * * *	「DAISY形式で保存」 「決定」
4キー 4 + - 4または、6キー 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 -	「ディスク」または、「カード」 「実行しますか?」
8キーのまたは、#キーのを押す。	「決定」 「♪♪」 「実行しました」 「・・」

♪*ポイント* ●全てのメモ録を保存します。

9-2計算しましょう

メニューから計算機を選択することで四則演算をすることができます。



9-2-1 足し算をします

例:10+5=



♪ ポイント

●計算した結果に続けて、計算することができます。

●再生/停止キー▶■を押すことで、答えを聞くことができます。

9-2-2 計算の結果をクリアする

手順	音声ガイド
*キーでを押す。	「クリア」

⚠注意

●計算の途中でのクリアは、入力した計算がクリアされます。計算の最初から入力し 直してください。

9-2-3 計算機を終了する



<u>♪ **∧ 1 ノ ^**]</u> ●メニューに入る前の停止状態に戻ります。

9-3 CD-R/RWドライブとして使いましょう

付属のUSBケーブルでパソコンと接続することで外付けのCD-R/RWド ライブとして使用することができます。なお、外付けCD-R/RWドライブと して使用しているときには録音、再生はできません。

⚠注意

●推奨動作環境以外での動作は保証しかねますのでご了承ください。「11-5 CD-R/RWドライブ仕様」239ページを参照してください。

●CD-R/RWへ書き込みをする場合は、ACアダプタを使用して電源コン セントに接続することをおすすめします。書き込み中にバッテリー容量が不足 すると、正常に書き込みできなくなり、書き込み途中のディスクが使用できな くなる場合があります。

●DAISY 図書を編集・作成するためのソフトウェア(「9-4 プレクストークレコーディ ングソフトウェアを使いましょう」226ページ参照)が付属しますが、CD-R/RW 用のライ ティングソフトウェアは付属しません。

♪ポイント

●接続するパソコンのOSが Windows98SEの場合は、付属の取扱説明書DAISY版により、USBドライバのインストールが必要です。WindowssMe/2000/XPにはインストールの必要はありません。

9-3-1 主な特長

USB1. 1インターフェースをサポート

CD-R、CD-RWへの書き込みが最大4倍速、USB1.1インターフェ ースをサポートし高記録品位を実現した外付け型CD-R/RWドライブで す。

BURN-Proof機能搭載*

本機はバッファーアンダーランによる書き込みエラーを防止するバーンプルー フ機能を搭載しています。書き込みエラーを未然に防ぐので、メディアをムダ にすることなく安心して書き込むことができます。

CD-R/RWへの幅広い対応

市販されている大手メーカー製CD-R/RWの多くをサポート。Type8 0(大容量700MBディスク)にも対応しているので、便利さを実感できま す。

CD TEXTに対応

本機は、CD TEXTフォーマットの書き込みおよび読み出しに対応してい ます。パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXTに対応 している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器 がCD TEXTに対応している必要があります。

*BURN-Proofは三洋電機株式会社の商標です。

9-3-2 CD-R/RWドライブについて

パソコンを使って、「データのバックアップをする」、「オリジナルの音楽CD をつくる」などができます。

CD-R

CD-R(Compact Disc-Recordable)は、書き込み可能なCDのことです。CD-R に は、一度だけデータを書き込むことができます。書き込まれたデータは消去し たり、改ざんしたりすることはできません。しかし、マルチセッションと呼ば れる方法により、残り容量があれば最大99回まで追記できます。

CD-RW

CD-RW(Compact Disc-ReWriteable)は、書き込み・消去が可能なCDのことです。CD-RWには、約1000回の書き込み及び消去を行うことができます。

CD-R/RWドライブ

パソコンにより、CD-R に書き込み、CD-RW に書き込み・消去ができるドライ ブです。ライティングソフトを使用し音楽 CD を作成したり、CD-RW では、不 要なデータを消去し、必要なデータを順次効率的に書き込むことができます。

9-3-3 CDフォーマットについて

CDにはさまざまなフォーマットがありますが、本機は下記のフォーマットに対応しています。

フォーマット	書き込み	読み込み
C D – D A	0	\bigcirc
CD-ROM Mode1	\bigcirc	\bigcirc
Mix Mode	\bigcirc	\bigcirc
CD-ROM XA Mode2、Form1/2	\bigcirc	\bigcirc
PhotoCD	\bigcirc	$\bigcirc *$
Video-CD	\bigcirc	$\bigcirc *$
C D-Extra (CD Plus、Enhanced CD)	\bigcirc	\bigcirc
C D – I movie(MPEG)	×	$\bigcirc *$
C D – G	\bigcirc	○*
C D-T E X T	\bigcirc	\bigcirc

*再生ソフトまたは、プレーヤが必要です

フォーマット	説明
C D-D A	CD-DA とは CD-Digital Audio の略。オーディオ機器で再生さ
	れる音楽 CD はこの方式で保存されています。
CD-ROM	一般にデータの保存に演したフォーマットです
Mode 1	一般にノーメの体化化ししてノオーマッドです。
Mix Mode CD	第1トラックにデータトラックを、第2トラック以降にオーデ
MIX MODE CD	ィオトラックを1セットで記録するフォーマットです。
CD-ROM XA	マルチメディアに適したフォーマットで、音声、画像とデータ
Mode 2	の連動性を強化しています。
Video CD	パソコンだけでなく、対応の DVD プレーヤ、対応ゲーム機、
VIGEO CD	対応 LD プレーヤで再生可能です。
	第1セッション目を音楽トラックに、第2セッション目を XA
	Mode 2 のデータトラックとして記録するフォーマットです。
CDEXII	CD-Plus(CD プラス)、Enhanced CD(エンハンスド CD)とも呼ば
	れます。
CD TEXT	音楽用の CD にアルバムタイトルや曲名などの文字情報を入れ
	る規格です。半角文字で約6000文字が格納可能です。また、
	各国対応も配慮されており、前記範囲内であれば最大8カ国語
	の登録ができます。
9-3-4 書き込み方式について

CD-Rの書き込み方法にはいくつかの方式がありますが、本機は次のモード に対応しています。

方式	説明
ァ ゛ィスクアットワンス	1枚のCD-R/RWに対し1回の書き込みでデータの記録
	を完了する方式です。
トニックマットロンフ	1枚のCD-R/RWに対し追記可能な方式です。 空き容量が
F79979F97X	残っている限り、最大99回までの追記が可能です。
<i>ねいシュンアットロンフ</i>	セッションの始めから終わりまで一気に記録する方式です。対
ゼッションアットソンス	応したライティングソフトが必要です。
	パケット単位で書き込む方式です。書き込み方式はシーケンシ
パケットライト	ャルライトとランダムライト(CD-RW のみ)があり、バッファー
	アンダーランが起きにくいという利点があります。
	トラックアットワンスで何度も追記したCD-R/RWを「マ
マルチセッション	ルチセッションディスク」と呼び、1セッションしか書き込み
	がないCD-R/RWを「シングルセッションディスク」と呼
	びます。

9-3-5 消去方式について(CD-RW使用時のみ)

方式	説明
完全消去	メディアの記録面を全て消去します。
高速消去	完全消去よりも時間を短縮して消去します。
	(詳細については、書き込みのソフトのマニュアルをご参照くだ
	さい)

♪ポイント

●パソコンに接続していない状態でも、CD-RWの完全消去ができますが、 高速消去はできません。「6-11 CD-RWを全消去しましょう」179ペ ージを参照してください

9-3-6 CD-R作成の方法

CD-Rの作成を行うには、大きく分けて「イメージファイルを使う方法と「オンザフライ」の2つの方法があります。

方法	説明
イメージファ	データをメディアに直接書き込まずに、まず「イメージファイ
イル	ル」をパソコンのハードディスク上に作成し、そのファイルを
	基にCD-Rに書き込みをする方法です。
オンザフライ	イメージファイルを作成せず、データを直接CD-Rに書き込
オンザフライ	イメージファイルを作成せず、データを直接CD-Rに書き込 む方法です。速度の遅いシステムでは、書き込みエラーが発生
オンザフライ	イメージファイルを作成せず、データを直接CD-Rに書き込む方法です。速度の遅いシステムでは、書き込みエラーが発生することがあります。このような場合は、BURN-Proo

⚠注意

●詳細は、書き込みソフトの取扱説明書をご参照ください。

9-3-7 CD-R/RWについて

CD-RWには1x~4x対応のもの、そして4x~10x対応のHighSp eedCD-RWがあります。HighSpeedCD-RW対応ドライブを使 用して4倍以上で書き込みする場合は、HighSpeedCD-RWをご使用 ください。それ以下で書き込みをする場合1x~4x対応のCD-RWをご使用 ください。

メディア	書き込み速度	4倍速
CD-R (Data)		\bigcirc
C D – R(オーディオC D)		\bigcirc
Normal CD-RW		\bigcirc
High Speed CD-F	RW	0

9-3-8 ドライバーをインストールする

⚠注意

●Windows98 SE のみドライバーのインストールが必要です。

手順	視覚ガイド
パソコンを起動する。	
プレクストークポータブルし	レコーダの電源を
入れる。	
付属の「取扱説明書DAIS	5Y版」をパソコ
ンのCD-ROMドライブ	こセットする。
USBケーブルを接続す る。	
「USB Storage Adapter」 ドライバをインストール する。 [次へ>]をクリックする。	新しいハードウェアの追加ウィザード 次の新しいドライバを検索しています: USB Storage Adapter デバイスドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソ パウェアです。 く戻る(2) 次へン キャンセル
「使用中のデバイスに最 適なドライバを検索する (推奨)」のチェックボック スをチェックし、 [次へ>]をクリックする。	新しいハードウェアの追加ウィザード 検索方法を選択してください。 (ご) (ご)







WindowsMe/2000/XPの場合

特別なドライバーのインストールは不要です。

9-3-9 パソコンと接続されたUSBケーブルを本機から外す

Windows98SEの場合

手順	視覚ガイド
パソコン画面右下のタスクトレイ にあるUSBのアイコンを左クリ ックする。	ঞ্জ
「USB-ATA/ATAPI Mass StorageController の取り外し」を 左クリックする。	USB-ATA/ATAPI Mass Storage Controllerの取り外し
[OK]を左クリックする。	・* USB Storage Unplug デバイスは取り外すことができます。 OK
本機の電源を OFF にし、U S B ケー ブルを外してください。	

WindowsMe の場合

手順	視覚ガイド
右下のタスクトレイにある「ハードウ	ハードウェアの取り外し
ェアの取り外し」を左クリックする。	N)
「USB CD-ROM-ドライブの停止」を左	USB CD-ROM - ドライブ(E:)の停止
クリックする。	
[OK]を左クリックする。	ハードウェアの取り外し
本機の電源を OFF にし、USBケーブ	
ルを外してください。	

Windows2000の場合

手順	視覚ガイド
右下のタスクトレイにある	
「ハードウェアの取り外しま	ハードウェアの取り外しまたは取り出し
たは取り出し」を左クリック	C.K.
する。	
「USB 大容量記憶装置デバイ	
ス・・停止します」を左クリ	USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (G) を停止します
ックする。	
	ハードウェアの取り外し
[OK]を左クリックする。 	
 本機の電源を OFF にし、US	
Bケーブルを外してくださ	_
$ $	

WindowsXP の場合

手順	視覚ガイド
右下のタスクトレイにある「ハ ードウェアの安全な取り外し」 を左クリックする。	ハードウェアの安全な取り外し
「USB 大容量記憶装置デバイ ス・・安全に取り外します」を 左クリックする。	USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (G.)を安全に取り外します
「ハードウェアの取り外 し・・・」を左クリックする。	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
本機の電源を OFF にし、US Bケーブルを外してください。	

9-3-10 ドライバーをアンインストールする

Windows98SEの場合



9-4 プレクストークレコーディングソフトウェアを使いましょう

付属レコーディングソフトウェア(PLEXTALK Recording Software)は、プレク ストークポータブルレコーダで作成した図書を、パソコン上で高度な編集を行う ためのパソコン用ソフトウェアです。

本ソフトウェアをインストールする際には、プレクストークポータブルレコーダ がパソコンに接続されている必要があります。パソコンとプレクストークポータ ブルレコーダの接続方法の詳細に関しては、「9-3 CD-R/RWドライブと して使いましょう」213ページをご参照ください。

レコーディングソフトウェアのインストール用データは、付属の「取扱説明書D AISY版」の中に入っています。

9-4-1 インストールする

手順	音声ガイド	視覚ガイド
ご利用のパソコンとプレクストークを付属の		
USBケーブルで接続する。		
ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー		電源 LED
フレクストークの電源を入れる。		^荼 点灯
付属の「取扱説明書DAISY版」を本機に挿		
入する。		

本機をCD-R/RWドライブとして使用してインストールする場合

ここからはパソコン上でのインストール作業です。

手順 マイコンピュータまたは、エクスプローラを利用して「取扱説明書DAISY 版」の中の「Readme.txt」に記述されているインストール方法をよくお読みに なり、インストール作業を行ってください。

10 用語解説

この章では、本書で使われている専門的な用語に対してご説明します。

用語	解説
C D-D A	CD-DA とは CD-Digital Audio の略。オーディオ機器で再生され る音楽 CD はこの方式で保存されています。
C D-R	CD-R(Compact Disc-Recordable)は、書き込み可能なCDのことです。CD-Rには、一度だけデータを書き込むことができます。 書き込まれたデータは消去したり、改ざんしたりすることはできません。しかし、マルチセッションと呼ばれる方法により、残り容量があれば最大99回まで追記できます。
C D-R W	CD-RW(Compact Disc-ReWritable)は、書き込み・消去が可能な C Dのことです。CD-RW には、約1000回の書き込み及び消 去を行うことができます。
CDファイ ナライズ	PTR1以外のDAISY図書再生機や、PCのCD-ROMド ライブから参照できるようにするための処理です。CDファイナ ライズ処理を行うことで、DAISYフォーマットファイルが生 成されるとともに、セッションクローズ処理が行われます。この 処理を行っていないCDメディアはPTR1以外のDAISY 図書再生機では再生できませんので注意が必要です。
DAISY 録音図書	DAISYとはデジタル情報システム(Digital Accessible Information SYstem)の略です。DAISYフォーマットでは、 音声情報が見出しごとに区切られ、その見出しを階層的に組むこ とができます。例えば、いちばん大きな章をレベル1、その下の 節はレベル2となります。また、ページ数の情報なども埋め込む ことができますので、検索性に優れています。
d B (デシベル)	音の強さを表わす単位です。
M P 3	「MPEG Audio Layer-3」の略称で、高圧縮率で高品質なサウン ドデータ圧縮技術、もしくはそれを使って圧縮されたサウンドデ ータのことです。 CD品質のデジタルサウンドデータ(44.1 KHz、16bit、ス テレオ)は、無圧縮だと1分あたり約10MBのサイズになりま すが、MP3ではこれを約10分の1(約1MB)に圧縮すること ができます。

用語	解説
	PCMCIA (Personal Computer Memory Card International
РСМСІА	Association)と JEIDA(日本電子工業振興協会)が共同で制定
	したパソコン用のカード型周辺機器の規格。大きさは85.6
	mm×54mm でクレジット・カード大、厚みによってタイプ l
	からIIIまで3通りの規格がある。本機はタイプIIに準拠してい
	ます。
	PCMCIAに準拠したカード型の周辺装置の総称。
PCカード	この取扱説明書では、本機で使うことができる、CF(コンパ
	クトフラッシュ)カード+アダプタやPCカードハードディス
	クのことを、PCカードとしています。
	本機は、SCMS(シリアルコピーマネージメントシステム)の規
	格に準拠しています。この規格は、各種デジタルオーディオ機
	器の間で「デジタル信号をそのまま録音すること(コピー)」を「1
	世代まで」と規制したものです。以下のような原則があります。
SCMS	<原則>「CD、MDなど市販のデジタル音楽ソフト」や「ア
5 C 11 5	ナログレコードやFM放送などをデジタル録音したもの」のコ
	ピーはできますが、コピーのコピーはできません。
	本機では、デジタル録音の際に、常にこのSCMSのステータ
	スをトラック毎に確認しています。デジタル録音やコピーが禁
	止されているトラックは、コピーができません。
	Universal Serial Bus
USB	周辺装置を接続するためのパソコン向けインターフェース仕
0.5.0	様。従来別々だったマウスやキーボード、プリンタ、モデム、
	スピーカ、などの共通化を狙ったもの。
アンドゥ	移動する前の再生場所に戻す場合に使用します。本機では、見
	出しキー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	$-9)$ $+2 + -3 \cdot 8 + -8 \cdot 4 + -4 \cdot 6 + -6 $
	よるレベルでの移動の過去20回までを、元に戻すことができ
	ます。

用語	解説
音楽用CD	音楽用CD-R/RWには、そのメディアがオーディオ用である ことを識別するための「オーディオ用アプリケーションコード」 がブランクディスクに記録されています。こうした識別コードに よって、音楽用CD-R/RWとパソコン用CD-R/RWは区
— R ∕ R W	別されます。 オーティオ用の識別コートのないティスクをセッ トしたとしても(つまりパソコン用のメディアをセットすると)、 オーディオCD-R/RWレコーダ(本節では、オーディオ用を 「レコーダ」、パソコン用を「ドライブ」と区別しています)で は、記録ができない仕組みになっています。
グループ	グループとは、セクション内に付ける区切りのことです。グルー プで移動するときは、見出しにも止まります。
セクション	DAISY図書の章、節、項などで分けられた録音内容を本書で はセクションと表現しています。
セクション の自動分割	設定した秒数以上の無音が続いたときに自動でセクションを分 割します。この機能を使用しないときは「しない」を設定します。
セッション クローズ	データエリアの前後にリードイン、リードアウトエリアを書 き込む処理のことです。
タイトル	タイトルとは、録音図書自身のことであり、1つの器のよう なものです。このタイトルという器の中に、音声データや、 見出し情報等が入っています。
パンチイン 録音	不要な録音内容をフレーズ単位で選択して、その置き換えで録音 をその場所にしたいときに使用します。
倍速録音設 定	倍速再生できるテーププレーヤなどの録音をする場合は、「倍速」 に設定することで倍速で録音することができます。
ビットレート	データ転送の速度を表わす単位で、1 秒間に送ることのできるデ ータ量(ビット)を示す。数値が大きいほど転送できるデータ量 も大きくなる。本機の録音設定では128 Kbps、64 Kbps、3 2 Kbps、16 Kbps が選択でき、値が大きいものほど高音質で録 音することができますが、録音できる時間は少なくなります。
プレイリス ト(*.m 3 u)	複数の曲(mp3ファイル)の再生順序を決め、連続再生、ラン ダム再生、繰り返し再生などが可能。

用語	解説
	入力される音声には有音部分と無音部分があります。本機が無音と判
	断した音が設定した長さ以上続き、その後に、無音から有音になった
フレーズ	ときに、そこから自動で新しくフレーズを作成します。つまり、息継
	ぎから次の息継ぎまでのひとかたまりの音声を1つの「フレーズ」と
	読んでいます。
フレーズの	設定した秒数以上の無音が続いたときに自動でフレーズを分割
自動分割	します。フレーズを分割しないという設定はできません。
マルチタイトル	1枚のCDの中に複数のタイトルが収録されている録音図書
マルチボリュ	1つの図書が複数のCDに録音されているDAISY図書CDです。 見
ームディスク	出し、ページ、しおりなどディスクをまたいで移動ができます。
	本機で扱えるメディアは、CD、PCカードメモリです。
メディア	2キー または、8キー で「メディア選択」を選択し、4
	キーのまたは、6キーのでメディアを選択します。
	5キー50を押すことにより、機能を選択するメニューに入りま
	 す。メニューには、「編集」「バックアップ」「録音設定」「再
メニュー	生設定」「しおり」「ONタイマー」「メモ録」「計算機」「メ
	ディア管理」「管理」があります。メニューの詳細は、「14-
	1 メニュー階層一覧」258ページを参照してください。
= / . / . /	音響機器(カセットテーププレーヤ、CDプレーヤなど)からの録音
71/1/	をする時に接続します。
	アンドゥで取り消した操作を元に戻す場合に使用します。プレクストー
リドゥ	クでは、7キー
	元に戻すことができます。
	通常、本はいくつかの章から成り立っています。また、それぞれ
	の章の下には節、そして節の下には項があります。 章がレベル1
	に相当し、節はレベル2、項はレベル3・・というように、本を
	検索していく際の単位をレベルと表しています。
レベル	レベル1 1章
	レベル2 1章1節 1章2節
	レベル3 1章1節1項 1章1節2項 1章2節1項・・
	┃ 本機での録音編集では、レベルを1~6までの範囲で設定するこ
	とができます。

用語	解説
	市販の外付けマイクを接続し録音することができます。
	目的にあった外付けマイクをご使用ください。朗読録音には、ダ
外付けマイ	イナミックマイクの使用を推奨します。会議、講習会、授業など
ク ク	の録音には、バッテリー内蔵タイプのコンデンサマイクのご使用
(コンデン	を推奨します。本体から電源を供給するタイプのコンデンサマイ
(コン)ン	クは使用できません。
リマイン、	ダイナミックマイクとコンデンサマイクは、音質に違いがありま
ダイノミッ	す。コンデンサマイクは構造上、ダイナミックマイクでは再現が
クマイク)	難しい高域特性に優れています。但し「高価」「振動や湿気に弱
	く取扱に注意が必要」「電源が必要」などのデメリットがありま
	す。
	セクションの一番先頭のフレーズと、セクションが変わる位置を
目出し	本書では見出しと表現しています。例えば取扱説明書DAISY
ЛЩС	版の「2とにかく使ってみよう」 のフレーズ自体と、始まる位置
	を見出しと呼びます。
最大ページ	選択されているタイトルの最大ページです。
插入绿辛	フレーズの間に挿入の録音ができます。挿入録音したいフレーズ
	間の直前のフレーズで停止し、録音をします。
	「SCMS」と「録音録画保証金制度」の著作権保護のための情
茎作按桂却	報です。「著作権情報なし」、「著作権情報マスター」、「著作
	権情報コピー」、「著作権情報DAISY」の4種類の情報をも
	とにバックアップでの動作を規制しています。
特殊ページ	特殊ページは、図書の途中や最後に付けられた特別なページのこ
	とです。図表や付録などに付けられます。ページキーのによる
	番号での移動はできませんが2キーのまたは、8キーのでペ
	ージを選択し、4キーなまたは、6キーのの移動ができま
	す。

用語	解説
	入力される音に対して、それ以外のノイズの量を選択します。例
入力音のノ	えばテープから音を入力する場合ですとヒスノイズがノイズの
イズ量	対象となります。家庭で録音する場合は「標準」を、スタジオな
	どで録音する場合は「少ない」を選択してください。
炉传 淮供	ー度、CD ファイナライズを行った CD に、追加で編集や録音を
褊朱 华佣	したいときに使用します。
	前付けページは、図書の最初に本文の前に付けられたページのこ
前付けペー	とです。ページキーのによる番号での移動はできませんが2キ
ジ	- または、8キー ひで「ページ」を選択し、4キー ひま
	たは、6キーでの移動ができます。
	「音声検知時」と「録音キー操作時」から選択できます。「音声
録音開始	検知時」は録音キーのを押しても、録音はすぐには開始されま
タイミング	せん。音声を検知したときに録音を開始します。「録音キー操作
	時」は録音キーのを押した時点で録音が開始されます。
録音の自動	設定した時間以上の無音が続いた場合、録音を自動的に停止しま
停止	す。
	PCM(Pulse Code Modulation)録音された WAVE ファイルという
	オーディオファイル形式。Windows では標準の音声フォーマッ
WAV J7	ト。元の音を細かい時間に分けて記録していくサンプリングで作
11/	成されるためファイルは大きくなる傾向がありますが、原音に近
	い音を保持できます。

CD-R/RWドライブに関する用語解説

用語	解説			
	パソコンにより、CD-R に書き込み、CD-RW に書き込み・消去が			
	できるドライブで	です。 ライティングソフトを使用し音楽 CD を作		
	成したり、CD-RV	N では、不要なデータを消去し、必要なデータ		
/	を順次効率的に書	書き込むことができます。		
	CD-ROM Mode	一般にデータの保存に適したフォーマットで		
	1	す。		
		第1トラックにデータトラックを、第2トラッ		
	Mix Mode CD	ク以降にオーディオトラックを1セットで記		
		録するフォーマットです。		
	CD-ROM XA	マルチメディアに適したフォーマットで、音		
	Mode 2	声、画像とデータの連動性を強化しています。		
		パソコンだけでなく、対応の DVD プレーヤ、		
	Video CD	対応ゲーム機、対応 LD プレーヤで再生可能で		
CDフォー		す。		
マット		第1セッション目を音楽トラックに、第2セッ		
		ション目を XA Mode 2 のデータトラックとし		
	CD Extra	て記録するフォーマットです。CD-Plus(CD プ		
		ラス)、Enhanced CD(エンハンスド CD)とも呼		
		ばれます。		
		音楽用の CD にアルバムタイトルや曲名など		
		の文字情報を入れる規格です。半角文字で約6		
	CD TEXT	000文字が格納可能です。また、各国対応も		
		配慮されており、前記範囲内であれば最大8カ		
		国語の登録ができます。		

用語	解説	
	ディスクアットワンス	1枚のCD-R/RWに対し1回の書き込み
		でデータの記録を完了する方式です。
		1枚のCD-R/RWに対し追記可能な方式
	トラックアットワンス	です。空き容量が残っている限り、最大99回
		までの追記が可能です。
		セッションの始めから終わりまで一気に記録
	センションアットワンス	する方式です。対応したライティングソフトが
書き込み方		必要です。
目 こ と の //	/\°	パケット単位で書き込む方式です。書き込み方
10		式はシーケンシャルライトとランダムライト
		(CD-RW のみ)があり、バッファーアンダーラ
		ンが起きにくいという利点があります。
	マルチセッション	トラックアットワンスで何度も追記したCD
		– R / R Wを「マルチセッションディスク」と
		呼び、1 セッションしか書き込みがないCD-
		R / R W を「シングルセッションディスク」と
		呼びます。
消去方式	完全消去	メディアの記録面を全て消去します。
(CD-RW の		空今消土とりた時間を短続して消土します
み)	同还旧五	元主府五ありつ吋囘で位相して府五しまり。

11 主な仕様、オプション

11-1 主な仕様

項目	仕様			
ローディング方式	スロットイン			
対応CD	12 cmCD, $CD-R$, $CD-RW$			
(円盤のみ)*1	8 c m C D 、 C D - R 、 C D - R W (再生のみ)			
 再生可能フォーマ	DAISY2. 02、DAISY2. 0規格準拠の図書、			
<u>ット</u>	CD-DA、MP3ディスク(MP3ファイルで記録されたCD)			
	MP3カード(MP3ファイルか記録されたPCカード)			
録音方式	DAISY2. 02、CD-DA			
	DAISY 最大90時間			
録音時間	(MP3 $\frac{1}{5}$ + 16 kbps 700 MB C D - R / R W)			
	CD-DA 74分(CD-DA 650MB CD-R/RW)			
	ヘッドホン出力端子(ステレオ)、ライン入力端子(ステレ			
音声入出力	オ)、外付けマイク入力端子(モノラル)、内蔵マイク(モノ			
	ラル)、内蔵スピーカ(モノラル)			
外部インターフェー	USB1.1 TypeB			
<u> </u>				
PCカードスロット	PCMCIA Typell準拠			
時計精度	月差約60秒			
雷源	AC100V~240V 50/60			
	Hz			
	長さ180mm、幅150mm、高さ38mm、			
	約860g(バッテリー含む)			
消費電力(最大)	25W AC 電源100V			
動作温度	5℃~40℃ ただし結露しないこと			

⚠注意

●*1円形のCDのみ対応。名刺型などの異形のCDは故障の原因になりますので使用しないでください。

11-2 オーディオ特性

項目	特性				
ヘッドホン出	商会インピーダンス	320不平衡			
カビス (ライン)		(600Ω不平衡)			
出力)	ジャック	直径3.5mmステレオミニジャック			
	- ())	(緑色)			
外付けマイク	入力インピーダンス	 2 k Ω不平衡 			
入力端子	ジャック	直径3. 5mmモノラルミニジャック			
		(青色)			
ライン入力端	入力インピーダンス	20kΩ不平衡			
アインパパー	ジャック	直径3.5mmステレオミニジャック			
7		(黒色)			
広蔵スピーカ	出力インピーダンス	8Ω			
	出力電圧	1 5 0 mW			
内蔵マイク	方式	コンデンサマイク			
	適正レベル	- 1 2 d B (トップレベルとけ)占何			
	「良い」				
録音レベル	オーバーレベル	ー3dB(トップレベルとり)占灯			
LED	「大きい」				
	アンダーレベル	― 25dB(トップレベルとり)占何			
	「小さい」				

11-3 主な機能

項目	仕様			
音声ガイド	操作を音声でガイド キー説明(キーロック時にキーを押し続ける) メニュー説明(メニュー選択時に5キーを押し続ける)			
検索機能	見出し、ペー	-ジ、しおり		
音量調整	0~20 (1	刻み)		
ガイド音量調整	0~20 (1	刻み)		
再生スピード調整	11段階 -2、-1、標準、+		、~+8 (1刻み) +8が3倍速	
トーン調整	11段階 -5~-1、標準、+1~+5 (1刻み)			
	音楽CD形式		約80分	
	PCMステレオ			約65分
		MP3 256kbpsステレオ		約6時間
録音*1	DAISY	MP3 128kbps ステレオ		約11時間
	形式	MP3 64kbpsモノラル		約22時間
		MP3 32kbpsモノラル		約45時間
		MP3 16kbpsモノラル 約		約90時間
録音レベル調整	0~20(1刻み)			
モニタ音量調整	0~10(1刻み)			
メモリ機能	しおり、音声しおり		合計10000個	
	メモ録、音声しおりの録音時間		合計約30分	
計算機	四則演算			

⚠注意

●*1 録音時間は、Type80(700MB)のCD-R/RWの場合。
 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

11-4 バッテリー

項目	仕様			
充電時間	最大約4時間		_	
	DAISY形式	C D	録音	約2時間
			再生	約4時間
使用時間		PCカード	録音	約6時間
		(メモリタイプ)	再生	約6時間
	音楽C D形式	C D	再生	約2.5時間
			録音	約2時間
使用電池	リチウムイオンバッテリー			
最大外形寸法	75mmx40mmx20.3mm			

⚠注意

●充電時間、使用時間は、周囲の温度や使用条件によって異なります。

●HDDタイプのPCカードでの使用時間は、メモリタイプよりも短くなります。

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承 ください。

11-5 CD-R/RWドライブ仕様

項目	仕様				
	フォーマット	書き込み	読み出し		
	C D – D A	\bigcirc	\bigcirc		
	CD-ROM Mode1	\bigcirc	\bigcirc		
	Mix Mode	\bigcirc	\bigcirc		
	CD-ROM XA	\bigcirc	0		
	Mode2、Form1/2	\bigcirc			
CDフォーマット	P h o t o C D	\bigcirc	○*		
	Video-CD	\bigcirc	○*		
	C D-Extra	\bigcirc	0		
	(CD Plus、Enhanced CD)				
	C D – I movie(MPEG)	×	○*		
	C D – G	\bigcirc	○*		
	C D-T E X T	\bigcirc	\bigcirc		
	* *再生ソフトまたは、プレーヤが必要です				
	トラックアットワンス				
	セッションアットワンス				
	ディスクアットワンス				
書き込みモード	パケットライト				
	(シーケンシャルライト:CD-R/RW、ランダムラ				
	イト:CD-R/RW)				
	マルチセッション				
記録CD-R/RW	直径12cm、Type74、Type80				

項目	仕様				
駆動性能	ライトスピード		4倍速(600KB/s)CLV		
	リラ	イトスピード	4倍速(60	4倍速(600KB/s)CLV	
	リー	ドスピード	4~6倍速	(600KB/s) CAV	
	最大	バスデータ転送速度	1 2 Mbps(U	1 2 Mbps(USB 1 . 1)	
	アク	セスタイム	ランダムアク	ランダムアクセス:140ms	
	デー	タバッファ	2 MB		
	スピ	ンドルモータ	ブラシレスモ	ニータ	
	エラ	ーレート	Mode 1 : 1	Mode 1 : 1 Block/ 1 0 ¹² Bits	
			Mode 2:1Block/10 ⁹ Bits(参考		
			値)		
CD-R/RW		メディア種類 📐 書	き込み速度	4倍速	
メディア		CD-R (Data)	\bigcirc	
		C D – R (オーディ	オCD)	\bigcirc	
		HighSpeedCD-RW		\bigcirc	
		CD-RW		\bigcirc	
動作可能環境		0 S	Windows 9 8 SE/Me/ 2		
		CPU	Celeron 4 0 C)MHz以上	
		メモリ	128MB以上		
		インターフェース	ース USB1.1		
		HDD	2 GB の空き客	2量	

⚠注意

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

11-6 オプション

11-6-1 バッテリー

型番	容量
013-6537901	1 9 0 0 m A h

11-7 推奨する外付けマイク

11-7-1 朗読録音用推奨マイク

市販のダイナミックマイクを使用してください。 直径3.5mmミニジャックのものをご使用ください。

11-7-2 会議、講習会、授業など録音推奨マイク

市販のバッテリー内蔵タイプのコンデンサマイクを使用してください。 本体から電源を供給するタイプのコンデンサマイクは使用できません。 2002年7月現在の情報です。

メーカー	型番	指向性	電池
アイワ	CM-S32	単一指向性	単4乾電池1ヶ
ソニー	E C M – R 3 0 0	全指向性	単3乾電池1ヶ
オーディオテクニカ	A T 9 7 5 0	可変指向性	LR44電池1ヶ
ビクター	MZ-110F	単一指向性	LR44電池1ヶ
パナソニック	R P – V C 3 0 0	単一指向性	単4乾電池1ヶ
TELEX	M-60	単一指向性	単4乾電池2ヶ

11-8 推奨するメディア

11-8-1 PCカード

PC カードには、大別するとハードディスクタイプとメモリータイプの2種類があります。

モバイルディスクやマイクロドライブなどのハードディスクタイプは、振動や衝撃に弱いため、据え置きでご利用ください。

持ち歩きながら使用されるような場合には、耐久性に優れるコンパクトフラッシ ュなどのメモリータイプをご利用ください。なお、ご購入の際は、弊社ホームペ ージまたはお問い合わせ窓口で最新情報をご確認ください。

200)4年6	月現在の情報です。	
,	T		

メーカー	製品名	型番	容量
サンディスク	コンパクトフラッシュ	SDCFB-128-801	128MB
サンディスク	コンパクトフラッシュ	SDCFB-256-801	256MB
サンディスク	コンパクトフラッシュ	SDCFB-512-801	512MB
サンディスク	コンパクトフラッシュ	SDCFB-1000-801	1GB
アイ・オー・データ機器	コンパクトフラッシュ	CFX-256M	256MB
アイ・オー・データ機器	コンパクトフラッシュ	CFX-512M	512MB
アイ・オー・データ機器	コンパクトフラッシュ	CFX-1G	1GB
バッファロー	コンパクトフラッシュ	RCF-XX128M	128MB
バッファロー	コンパクトフラッシュ	RCF-XX256M	256MB
バッファロー	コンパクトフラッシュ	RCF-XX512M	512MB
バッファロー	コンパクトフラッシュ	RCF-X128MY	128MB
バッファロー	コンパクトフラッシュ	RCF-X256MY	256MB
アイ・オー・データ機器	モバイルディスク	PCHDT-5Gt	5GB
アイ・オー・データ機器	マイクロドライブ	CFMD-2G	2GB
バッファロー	モバイルディスク	RHDC-5G	5GB
バッファロー	マイクロドライブ	RMD-2G	2GB

※コンパクトフラッシュには、全て PC カード TYPEII の変換アダプタが必要です。※マイクロドライブには、専用の PC カード TYPEII の変換アダプタが必要です。

11-8-2 ディスク

用途	通常の用途	メディアの種類	メーカー
	データ	C D – R	太陽誘電、三菱化学、三
			井、TDK、リコー、M
DAISY録音			axell、富士フィル
			ム、コダック
		C D – R W	リコー、三菱化学
音楽録音	音楽用		太陽誘電、TDK、富士
			フィルム、三菱化学
		C D – R W	TDK、富士フィルム、
			三菱化学

⚠注意

●パケットライトフォーマット済みの CD-RW メディアは、そのままでは使用できません。CD-RW の全消去を実行してください。(「6-11 CD-RW
 を全消去しましょう」 179 ページ参照)

12 故障かなと思ったら

この章では、故障かなと思ったときに、修理を依頼する前に確認する内容や方法 などについてご説明いたします。

12-1 症状と対応のしかた

症状	原因	対応のしかた
Ⅰ→-○ 電源スイッチ をONにしても、電 源が入らない。	電源コードが接続さ れていない。 ACアダプタが接続 されていない。	電源プラグをコンセント、ACア ダプタにしっかりと差し込み直 してください。
→−o 電源スイッチ ●● をOFFにしても 電源が切れない。	不明です。	電源スイッチをOFFの位置に して、情報キーを10秒以上押し 続けてください。それでもまだ電 源が切れない場合は、ACアダプ タとバッテリーを取り外し、もう 一度取り付けてください。 LEDの点滅を確認し、販売店に 連絡してください。
電源は入るが、動作 しない。	バッテリーが入って いない。	バッテリーを入れてください。
C Dを入れること	電源が入っていない。	□o 電源スイッチ
かできない。	既にディスクが入っ ている。	ディスクをイジェクトしてくだ さい。
CDを取り出すこ	電源が入っていない。	電源が入っているか、確実に接続 されているか確認してください。
とができない。	C Dが出にくい状態 にいる。	イジェクトキー 国際 ▲ を押し 続けてください。

症状	原因	対応のしかた
	記録面を下にしていな	CDの裏表を確認して入れ直し
	い。	てください。
		音声ガイドに従い、ディスクの修
再生できない。	書き込み途中で失敗し	復をしてください。既にファイナ
	たディスクが挿入され	ライズされた図書はこの修復で
	た。	再生できます。新規タイトル作成
		で録音ができます。
同じ場所が繰り	国生設定でリピート再	3キー 3で通常再生に切り替
し再生される。	中に設定されている。	えるか、再生設定を通常再生に設
		定する。
		音量/ガイド音量シャトル
音声ガイドがで ない。	カイト音重か「0」にな っていろ	◎□■でガイド音量の音量が聞
		こえるようにしてください。
	録音中の音声ガイドが	録音中ガイド設定をONにして
	OFFになっている。	ください。
母辛できたい	入力の選択が違ってい	入力方法を確認し、入力の設定を
球百じさない。	る。	正しく行ってください。
録音音量が調節 できない。	録音設定の入力の設定	ラインイン、外付けマイクの接続
	球 目 設 足 の 八 月 の 設 足	を確認し、録音設定の入力設定を
		正しい設定にしてください。
	入力が内蔵マイクに設	内蔵マイクは自動調整です。録音
	定されている。	音量の調整は不要です。

12-2 音声ガイドと対応のしかた

再生の時(DAISY形式)

音声ガイド	原因	対応のしかた
	記録面を下にしていな い。	CDの裏表を確認して入れ直してく ださい。
「再生できな いディスクで	再生できないディスク が挿入された。	音楽CD形式、DAISY形式、MP 3形式のディスクを挿入してくださ い。
す」	書き込み途中で失敗し たディスクが挿入され た。	音声ガイドに従い、ディスクの修復を してください。既にファイナライズさ れた図書はこの修復で再生できます。 新規タイトル作成で録音ができます。
「再生できな いカードです」	PCカードがフォーマ ットされていない。	メニューから、「カード内容全消去」 を行ない録音または、バックアップし てから再生してください。
「ページがあ りません」	指定したページがない DAISY図書です	DAISY図書にあるページを指定 してください。 2 + - 3 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 = 5 =
「タイトルが ありません」	指定した番号のタイト ルがない。	見出しキー したっ 見出しキー したが して移動してください。 2キー または、8キー のでタイ トルを選択し、4キー または、6 キー で移動してください。
「しおりがあ りません」	しおりがない。	しおりで移動したい場合は、しおりを 作成してください。
「図書があり ません」	タイトルが収録されて いないディスクです。	新しく図書を録音してください。

音声ガイド	原因	対応のしかた
「見出しがあり ません」	指定した番号の見出し がない。	見出しキー しの情報を確認して移動してください。 2キー または、8キー 8 でレ
		ベル1~6のどれかを選択し、4キ ーチまたは、6キーので移動し
		てください。
「読み込みエラ		
ーです」「4・	再生できないタイトル	4キー 🍄 または6キー 🧐 でタイ
6キーでタイト	です	トルを切り替えてください
ルを切り替え」		

再生の時(音楽CD、MP3CD)

音声ガイド	原因	対応のしかた
「トラックがあり	指定した番号のトラッ	トラック数を確認して指定して
ません。」	クがない。	ください。
「アルバムがあり	アルバムが1つのMP	アルバム数を確認して指定して
ません。」	3 ディスクです。	ください。
「ファイルがあり	ファイルがないアルバ	ファイルのあるアルバムを選択
ません。」	ムです。	してください。

録音の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
「録音できないデ	録音できないCDに録	録音可能な、CD-R/RWを入
ィスクです」	音しようとした。	れてください。
「書き込みエラー	ディスクに指紋や汚 れがついている。	付属のクリーニングクロスを使 用してディスクをクリーニング してください。(「安全にお使い いただくために」14ページ参 照)
です」	推奨メディアを使用 していない。	推奨メディアを使用してくださ い。(「11-8 推奨するメディ ア」242 ページ参照)
	録音中に振動や衝撃が 与えられた。	録音中は振動や衝撃を与えないよう に、注意してください。

音声ガイド	原因	対応のしかた
「ドライブナラー	録音中に落下などの大	音声ガイドに従い、再起動してく
「「トノイノエノー	きな衝撃が与えられた	ださい。録音していた内容は失わ
	とき。	れます。

編集の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
「このディスクは編集 できません」	CDファイナライズ後 のタイトルを編集しよ うとしている。	編集準備を行なってか ら、編集してください。
「このタイトルは編集 できません。」	 音楽CDを編集しよう としている。 MP3CDを編集しよ うとしている。 図書館で借りたDAI SY図書を編集しよう としている。 	編集出来ません。 編集可能なメディア・タ イトルで行なってくださ い。
「取り消す編集があり ません」 「このフレーズは、フレ ーズ結合できません。」	直前に編集をしていな い。 直前に取り消すことが できない編集をした。 連続した録音のフレー ズでない。	新たに編集をし直してく ださい。 フレーズを録音し直して ください。

バックアップの時

音声ガイド	原因	対応のしかた
「バックアップ先は書き		新しいCD-R/RWデ
込み禁止です。書き込み	バックアップ先が追記	ィスクか、追記可能なデ
可能ディスクに交換して	できないディスク。	ィスクを挿入してくださ
ください。」		い。

録音設定の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
	CDファイナライズし	録音可能なCD-R/RWを
	た音楽CD	挿入してください。
	C D フ マ イ + ニ イ ブ	新しいCD-R/RWを挿入
		してください。
「録音できないディ		新規タイトル作成を実行して
スクです。」	D	から、録音をして下さい。
	MP3CDが挿入され	MP3CDには録音できませ
	ている。	h_{\circ}
	ディスクまたは、カード	録音可能なCD-R/RWを
	が挿入されていない。	挿入してください。
		倍速録音する場合は、MP 3
「この音質では、倍	倍速録音できない音質	64kbps かMP3 32kbps
速録音できません。」	を選択している。	か MP 3 16 kbps を選択し
		てください。

メモ録の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
		不要なメモ録を削除してく
「空き容量がありませ	本機内部メモリの空き	ださい。
$oldsymbol{h}_{\circ}$]	容量がない。	メモリ使用量の設定でメモ録
		の時間を増やしてください。

計算機の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
「答えエラー	答えが桁数を超えた。	最大の計算桁数は12桁です。
答えクリア」	0で割った。	0で割ることはできません。
「桁数エラー」	13桁以上の数字を入力した。	数字の入力は、12桁までです。

メディア管理の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
「このディスクは、	ディスクが挿入されていない。	ディスクを挿入して
CDファイナライ		ください。
ズできません。」	MP3CDが挿入されている。	CDファイナライズ
	CDファイナライズされた、音楽	は不要です。
	CDが挿入されている。	
	本機以外で作成されたDAISY	CDファイナライズ
	形式のCDが挿入されている。	できません。
	ディスクにタイトルがない。	録音してから実行し
		てください。
「消去できないデ	C D – R W でない C D です。	消去できません。
ィスクです」		

その他の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
「アダプタ異常	AC アダプタに	「アダプタ異常です」という音声ガイド
です」	異常が起きた可	の後、自動的に電源が切れます。電源を
	能性がある。	OFF の位置にしてから、ON の位置にし
		て電源を入れ、再び「アダプタ異常です」
		という音声ガイドがある場合には、弊社
		に連絡してください。

メディアの認識の時

音声ガイド	原因	対応のしかた
「不明なエラーです。	本体内にあるしおりメ	設定を初期化してください。
設定を初期化してくだ	モリの異常です。	(「8-1 設定を初期化しま
さい」		しょう」200ページ参照)

12-3 CD-R/RWドライブ 症状と対応のしかた

症状	原因	対応のしかた
		USB ケーブルを差し直してくだ
	USB ケーブルが正しく接続	さい。ケーブルやコネクタを調べ
	されていない。	て、ピンにへこみ、曲がり、破損
		がないかをご確認ください。
		電源コード、AC アダプタがしっ
ドライブが動	電源が入っていない。	かり接続されているかご確認く
作しない		ださい。
	Windows98SEの場合、	付属の取扱説明書DAISY版
	USB ドライバーがインスト	から、USB ドライバをインストー
	ールされていない。	ルしてください。
	電源コード、AC アダプタが	付属の電源コード、AC アダプタ
	純正品でない。	をご利用ください。
	推奨以外のメディアを使用 している。	弊社推奨もしくは動作確認済み
		のCD-R/RWをご使用くだ
		さい。
	CDの裏表が逆に入ってい	CDの裏表を確認して入れ直し
	る。	てください。
		書き込む方式によってハードデ
	パソコンのハードディスク の容量が少ない。	ィスクの使用量は違いますが、一
書き込みかで		般的には、書き込むデータの1.
きない		2倍~2倍の空き容量が必要で
		す。
		電源コード、AC アダプタがしっ
	電源が入っていない。	かり接続されているかご確認く
		ださい。
		│ → O 雪酒スイッチ ^{●●●} を ON に! フ
		电応ヘイノノ していにしし

症状	原因	対応のしかた
書き込みがで きない	USB ケーブルが正しく接 続されていない。 CD-R/RWに傷、品	USB ケーブルを差し直してくださ い。ケーブルやコネクタを調べて、 ピンにへこみ、曲がり、破損がない かをご確認ください。 メディアに傷、ほこり、品質不良が ある可能性があります。弊社推奨も
	質不良がある。	しくは動作確認済みのメディアを ご使用ください。
CD-RW のデ ータを消した のに書かれた 跡が見える	問題ありません。	CD-RW は一度書き込みがされると、 消去しても書き込んだ跡がありま す。
メディアに追	追記データに対して、空 き容量が足りない。	1枚のCD-R/RWに書き込め る情報量は、TOC(Table Of Contents CD-ROM内に記録されている情報 の一覧)及びリードイン、リードアウ トのデータを含めて650MB(74 分タイプ)です。追記するデータに対 して空き容量が不足する場合は、新 たに別のCD-R/RWをご使用 ください。
記できない	他社のCD-R/RWド ライブで記録したCD- R/RWである。	本機で書き込んだCD-R/RW をご使用ください。
	ディスクアットワンスで 書き込まれたCD-R/ RWまたは、トラックア ットワンスで書き込み 後、CDクローズされた CD-R/RWである。	以前の書き込み時に、追記できない ように設定されています。新規CD − R / R Wをご利用ください。
症状	原因	対応のしかた
--------	-----------------	-----------------------------
2回以上書き	ライティングソ	ライティングソフトで前のセッションが読
込んだメディ	フトで前のセッ	み出されていない状態で記録されたCD-
アの前のセッ	ションが読み出	R / R Wは、原則として最後のセッションし
ションが読み	されていない。	か読み出しできません。2回目以降に書き込
出しできない		むときは、前のセッションを読み出し、マル
		チセッションとして書き込んでください。
		前回書き込んだデータのセッションが閉じ
		られており、追記されたセッションが読めな
		くなっています。 新規のCD-R/RWにデ
		ータをお書き直しください。
	C D – R / R W	メディアの表面に指紋などの汚れや傷がな
	の不良。	いかご確認ください。汚れがある場合は、C
		D-R/RWをクリーニングしてください。
	CDの裏表が逆	CDの裏表を確認して入れ直してください。
	に入っている。	
リードエラー	CD -ROMデ	メディアの表面に指紋などの汚れや傷がな
(読み出しエ	ィスクの不良。	いかご確認ください。汚れがある場合は、C
ラー)が発生		D-R/RWをクリーニングしてください。
する	CDの裏表が逆	CDの裏表を確認して入れ直してください。
	に入っている。	
読み出し時に	不良ディスクが	他のメディアをご使用ください。
異常な音が発	入っている。	
生する	CDの表面にシ	表面のシールをはがしてください。 はがすと
	ールが貼ってあ	きは、CDに傷が付かないようにご注意くだ
	る。	さい。
CDを取り出	電源が入ってい	電源をONにしてください。
せない	ない。	
	排出の動作に異	イジェクトキー
	常が発生。	さい。

13 保証とアフターサービス

13-1 保証について

シナノケンシ株式会社は、製品が購入された日から1年間、本製品が正常な状態 で使用される限りにおいては、原材料、及び製品に関していかなる欠陥もないこ とを保証します。 ここで設定する保証期間内に不良が認められた場合は、弊社 が随意で修理、あるいは交換を行います。但し、バッテリーの寿命によるものは 除きます。

次のような場合は保証の対象にはなりません。

- ・お客様の取り扱い、操作方法が不適当なため生じた故障。
- ・不当な改造、修理が加えられた場合。
- ・他機器との接続が本機の使用に適合していないため生じた事故
- ・部品の消耗の場合。(光ピックアップ等)
- ・故障の原因が本機以外の機器による場合。
- ・本製品より取り外した部品の修理。
- ・フロントパネル等の外面の損傷の場合。
- ・落雷、風水害、地震、火災、塩害、その他天災地変による故障または、損傷の場合。
- ・落下等の過大な衝撃による破損。

・付属コード、ACアダプタなど、付属品以外のものを使用して破損した場合。

弊社は、いかなる状況においても、お客様の所有物や設備における損害や損失、 利益や歳入の損失、部品交換のコスト、業務中断によって発生した費用や不都合 などの損害については、直接的、間接的、あるいは特殊、偶発であるに関わらず、 一切の責任は負わないものとします。

また、あらゆる状況において、いかなる人物に対しても製品の購入価格以上の金額が支払われることはありません。

保証サービスを受ける場合は、まず製品を購入した販売店にご連絡ください。その際、製品の保証が有効であることを確認するため、購入を証明する書類を提示していただく場合があります。

13-2 修理依頼の時に必要な情報

本機の修理をご依頼いただく場合は、プレクストークヘルプデスクまで、電話ま たはメールにてご連絡ください。担当者より修理の手続きについてご説明いたし ます。その際に次の内容について、確認できる範囲でお知らせください。

お名前			Email					
TEL			FAX					
ご住所	Ŧ							
商品名	PTR1	製造番号(S/N)			購入日	年	月	日
		プレクストーク	バージョン					
故障、	□電源が入	らない						
不具合	□CDが入	らない						
の状況	□CDが取り出せない							
	□再生できない							
	□録音できない							
	□パソコンでCD-R/RWドライブとして認識しない							
	□その他							
	ビジーLE	D点滅 色()回数())			
	電源LED	点滅 回数 ()					
	録音LED	点滅 回数 ()					
	症状を詳し	くお知らせくだる	さい。					

13-3 商品の問い合わせについて

本機を操作している時にトラブルが発生した場合は、まず「12 故障かなと思ったら」244ページを参考にしながら対処してください。それでも、解決できない場合は、弊社までお問い合わせください。

お問合せ先
$\mp 386 - 0498$
長野県上田市上丸子1078
シナノケンシ株式会社
プレクストークお問い合わせ窓口
電話:0570-064-177
(月~金 午前9:30~12:00 午後13:00~17:00 土・日・祝・
祭日は休業)
ファクシミリや E-mail は常時受け付けております。
FAX:0268-42-2923
E-MAIL: plextalk@skcj.co.jp
ホームページ http://www.plextalk.com/jp/

13-4 プレクストークホームページについて

プレクストークホームページでは、よくある質問や プレクストーク製品に関する最新の情報を提供しております。

プレクストーク専用ホームページ http://www.plextalk.com/jp/ をご利用ください。

14 メニュー階層一覧と索引

14-1 メニュー階層一覧

挿入されているメディア、接続されている機器などの条件により、選択できるメ ニューが変わります。



「メニュー」

```
↑
├「編集」
↓
├「バックアップ」
↓
↓「録音設定」
↓
↓「再生設定」
↓
↓「しおり」
↓
↓「しおり」
↓
↓「○Nタイマー」
↓
↓「×モ録」
↓
↓「「計算機」
↓
↓「×ディア管理」
↓
↓
↓「管理」
↓
↓
```

「編集」

├「フレーズ切り取り」 ↓ └→「先頭を選択」→「最後を選択」→[#キー]→「実行しました」 ├「フレーズコピー」 ↓ └→「先頭を選択」→「最後を選択」→[#キー]→「実行しました」 ↓ └→「貼り付け位置を選択」→[#キー]→「実行しました」 ├「フレーズ分割」 ↓ └→「フレーズを選択」→[#キー]→「実行しました」 ├「フレーズ結合」 ↓ └→「フレーズを選択」→[#キー]→「実行しました」 ├「セクション切り取り」 ↓ └→「先頭を選択」→「最後を選択」→[#キー]→「実行しました」 **├「セクションコピー」** ↓ └→「先頭を選択」→「最後を選択」→「#キー]→「実行しました」 └-「セクション貼り付け」 ↓ └→「貼り付け位置を選択」→[#キー]→「実行しました」 - 「セクション結合」 ↓ └→「先頭を選択」→「最後を選択」→[#キー]→「実行しました」 |- 「セクションレベル設定| ↓ └→「セクション・レベルを選択」→[#キー]→「実行しました」 └「直前編集取り消し」 ↓ └→「#キー]→「実行しました」 - 「編集準備 | ↓ └→[#キー]→「実行しました」 |-「新規タイトル作成| ↓ └→[#キー]→「実行しました」 ├「選択中タイトル削除」 ↓ └→[#キー]→「実行しました」 ├「録音編集情報の保存」 ↓ └→[#キー]→[#キー]→「決定」 ſ

「バックアップ」

CD−DA→PCカードの場合

|- 「選択中アルバムをバックアップ| ↑ ↓ **├** 「 P C M ステレオ 」 └「#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」 ⊢「MP3 256k」 └「#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」 ↑ |- 「MP3 128k」 └「#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」 └▃┘ - 「選択中トラックをバックアップ」 ↑ └┯┘ ├「新規タイトル」 ↑ ↓ ┌→┐ ⊢「PCMステレオ」 ↑ └「#キー]→「バックアップしますか?」→「#キー]→「実行しました」 ⊢「MP3 256kı └[#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」 ↑ |- 「MP3 128kı └[#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」 **└ 「タイトル** 1 **î** ├「PCMステレオ」 └「#キー]→「バックアップしますか?」→「#キー]→「実行しました」 ⊢「MP3 256k」 └「#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」 ⊢「MP3 128k」 ↑ └「#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」

- DAISY形式CD→PCカードの場合
 - └「選択中タイトルをバックアップしますか?」 └[#キー]→「実行しました」

PCカード→ディスクの場合

, ↑ ├ 「DAISY形式」

│ ↓ └「選択中タイトルをバックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」 ↑ ├「音楽CD形式」*1

「→¬
 ↑ 「選択中タイトルをバックアップしますか?」
 ↓ └[#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」
 ↑ 「選択中セクションをバックアップしますか?」
 └←┘ └[#キー]→「バックアップしますか?」→[#キー]→「実行しました」

*1:音楽用CD-R/RWのみにバックアップできます。

「録音設定」







「再生設定」

DAISY図書の場合

*1:ページと同じように再生方法を選択します。 *2:レベル1~6について設定します。 ↑
 ト「トラックリピート再生」
 ↓ └[#キー]→「設定しました」
 ↓ 「アルバムリピート再生」
 ↓ └[#キー]→「設定しました」
 ↓ └[#キー]→「設定しました」
 ↓ └[#キー]→「設定しました」
 ↓ └[#キー]→「設定しました」
 ↓ └[#キー]→「設定しました」
 ↓ └[#キー]→「設定しました」

MP3CDの場合

「しおり」

├「音声しおり再生設定」
 ↓ 「→¬
 ↑ ├「再生する」 *工場出荷設定
 | ↓ └[#キー]→「設定しました」
 | ↑ ├「再生しない」
 ↓ └←┘ └[#キー]→「設定しました」
 ├「選択中のタイトルのしおりを削除」
 └[#キー]→[#キー]→「実行しました」
 ├「全てのしおりを削除」
 ↓ └(#キー]→[#キー]→「実行しました」

「ONタイマー」

└ 「 O N タイマー 1 」 └─「新規作成」 * 1 ↓ 「 「 電源 O N の時刻を 4 桁で入力」 └[テンキー]→[#キー]→「設定しました」 ├「設定のON、OFFを切り替え」*2 ↑ ⊢ 「ON」 ↓ └[#キー]→「設定しました」 ↑ ↓ └[#キー]→「設定しました」 └┯┘ ├「変更」 * 2 └「時刻を4桁で入力」 └「テンキー]→「#キー]→「設定しました」 ↑ ├ 「削除」 * 2 ↓ └←┘ └[#キー]→「削除しました」 ↑ ├「ONタイマー2」*3 └▃┘ *1:0Nタイマーが設定されていないとき *2:ONタイマーが設定されているとき *3:ONタイマー1と同様

266

「メモ録」

↑

Τ

新規にメモ録を録音する場合

- └→2・8で移動の単位選択、4・6キーで移動 └→[録音キー]→メモ録を録音する
- 日付を指定してメモ録、または、メモ録を選択して変更する場合 └→2・8で移動の単位選択、4・6キーで移動

⊢日にちで移動 ├1つずつ移動 ├年で移動 ├月で移動 ├週で移動 └→[録音キー]→メモ録を録音する または、メモ録を選択し └→[#*キー*] └→「メモ録設定を選択」 └「日付指定」 - 「指定日」 ├「年を入力」 ├「月日を4桁で入力」 └「時刻を4桁で入力」 └「毎年の指定日」 ├ 「月日を4桁で入力」 └「時刻を4桁で入力」 ├「毎月の指定日」 ↓ ├「日を入力」 └「時刻を4桁で入力」 ├「毎日」 └「時刻を4桁で入力」 ſ - 「曜日指定」 ├「曜日選択、ON・OFF切替」 └「時刻を4桁で入力」 ├「メモ録お知らせ機能」 ⊢「あり」 -「なし」 └──们除। └「選択中メモ録」 ├「現在より過去」 ├「現在より未来」 ├「全て」 ↑ ↑ (>>次のページに続く)

メモ録を終了する └[*キー]→[#キー]

「計算機」

└「計算機」

+:情報キー、 -:見出しキー、 ×:ページキー、 ÷:しおりキー =:#キー、 クリア:*キー

計算機を終了する

└[*+-]→[#+-]

「メディア管理」

├「CDファイナライズ」 ┌╼┤ ↑ ├追記する ↓ └[#キー]→「実行しますか?」→[#キー]→「実行しました」 │ ├追記しない ↓ └[#キー]→「実行しますか?」→[#キー]→「実行しました」 ↑ └┯┘ └「カード内容全消去」 ↓ └「#キー]→「消去しますか?」→[#キー]→「消去しました」 └「CD-RW内容全消去」 ↓ └[#キー]→「消去しますか?」→[#キー]→「消去しました」 ├「保存情報の検索」 ↓ └「#キー]→「実行しますか?」→[#キー]→「実行しました」 └「不要音声ファイル削除」 1 └←┘ └[#キー]→「実行しますか?」→[#キー]→「実行しました」

「管理」

⊢「設定を初期化」 ↓ └「#キー]→「実行しますか?」→「#キー]→「実行しました」 - 「プレクストークの情報」 \rightarrow ↑ |-「シリアル番号|→「xxx| ├「プレクストークバージョン」→「x x x」 ↑ ├「録音中音声ガイド設定」 \rightarrow |- | 「再生する| *工場出荷設定 ↑ ↓ └[#キー]→「設定しました」 ↑ ⊢「再生しない」 └←┘ └[#キー]→「設定しました」 |-「待ち受け音選択」 \rightarrow - 「待ち受け音1」 * 工場出荷設定 ↑ ↓ └[#キー]→「設定しました」 ├ 「待ち受け音2」 ↓ └[#キー]→「設定しました」 ↑ |-「待ち受け音なし」 └←┘ └[#キー]→「設定しました」 ⊢「12時間24時間切り替え」 ↑ - - 「12時間」 ↓ └[#キー]→「設定しました」 ↑ ├「24時間」*工場出荷設定 └←┘ └[#キー]→「設定しました」 └─「メモリ使用量」 1 ├「音声しおり30分 メモ録0分」 ↓ └「#キー]→「設定しました」 ├ 「音声しおり25分 メモ録5分」 ↓ └「#キー]→「設定しました」 ├「音声しおり20分 メモ録10分」 ↓ └[#キー]→「設定しました」 ├ 「音声しおり15分 メモ録15分」*工場出荷設定 ↓ └[#キー]→「設定しました」 ト 「音声しおり10分 メモ録20分」 ↓ └「#キー]→「設定しました」 ├「音声しおり5分 メモ録25分」 ↓ └[#キー]→「設定しました」 ├「音声しおり0分 メモ録30分」 ↓ └[#キー]→「設定しました」

14-2 こんな時には、この機能

こんな時には	この機能	章	ページ
	見出し番号での移動	3 – 3	95
	レベル1での移動	3 – 3	96
再生中、読みたい箇所を素早	グループでの移動	3 – 3	96
く頭出ししたい	ページでの移動	3 – 3	98
	フレーズでの移動	3 – 3	94
	送り、戻しでの移動	3 – 3	94
	簡単しおり	3-4	101
しおりを付けたい	しおり	3-4	102
	音声しおり	3-4	103
時間を設定して閉またい	スリープタイマー	3 – 7	114
时间で改たして间で750.	ONタイマー	3 – 8	115
音楽CDを聞きたい	音楽CDの再生	4 – 1	120
MP3ディスクを聞きたい	MP3ディスクの再生	5	127
冬性に合った録辛をしたい	朗読や会議の録音	6	136
	音楽CD形式での録音	7	187
録音後にバックアップした	ディスクからカードに	6-10	177
い	カードからディスクに	6 – 1 2	181
	メモ録	9 — 1	204
便利な機能を使いたい	計算機	9 – 2	211
	C D−R∕RWドライブ	9 – 3	213
いるいるた恐定をしたい	設定を初期化する	8 – 1	200
	12時間24時間切り替え	8-2	201

14-3用語索引

CD-RW 内容全消去
6-11 179
CD ファイナライズ
6-9 173
DAISY
3-2 91
MP3
5 127
ON タイマー
3-8 115
PCM ステレオ
6-1-2 139
アラーム音
9-1-3 207
アルバム
4-3-1 124
5-4-1 133
アンドゥ
3-3-7
イジェクトキー
3-1-6 90
送りキー
3-3 94
音楽 CD
4 120
音楽 CD 形式
7-1 189
音声ガイド
1-4-3
音声しおり
3-4-3 103
カード内容全消去
6-12-6
カスタム再生
3-6-9 113
カスタム設定
6-1-2
簡単しおり
3-4-1
グループ
2-6-5

グループ設定
6-4-5 153
計算機
9-2 211
再生スピード
3-1-5 89
再生/ 停止
3-1-3 87
しおり
3-4 101
自動電源 OFF
2-3-2 47
充電
2-2-1 45
情報キー
3-2-1 91
スリープタイマー
3-7 114
セクション
6-6-6 160
セクションレベル
6-6-9 163
外付けマイク
6-2-3 144
タイトル
3-2-5
テンキー
1-4-2
電源 LED
1-4-2
電源スイッチ
1-4-4
トーン
3-1-5
トラック
4-2 122
内蔵マイク
6-2-2 143
バックアップ
6-10 175
7-5 195

バッテレー
7,7,7,7 7_7 //5
2-2
1_4_2 31
「+2リー
1_4_3 34
ファイル
5-3 132
フレーズ
2-6-6 70
ページ
3-3-5
ページ設定
6-4-3 152
編集
6-6 155
見出し
2-6-3 62
見出し設定
6-7-1 168
メモ録
9-1 205
戻しキー
3-3
モニタ音量
1-4-3 33
ラインイン
6-2-4 145
リドゥ
3-3-8 99
レベル
2-6-5 66
録音
2-774
6 136
0 130
7
7 187 録音レベル
7 187 録音レベル 1-4-3
7 187 録音レベル 1-4-3